

平成 28 年度

主要な施策の成果に関する説明書

伊万里市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、
平成28年度における主要な施策の成果を提出します。

平成29年 9月21日

伊万里市長 塚部 芳和

目 次

1. 平成28年度決算の概要	1
2. 平成28年度一般会計歳入歳出決算額	3
3. 平成28年度特別会計歳入歳出決算額	6
4. 平成28年度企業会計歳入歳出決算額	7
5. 主要な施策の成果の説明	
(1) 一般会計	
第1款 議会費	8
第2款 総務費	9
第3款 民生費	37
第4款 衛生費	61
第5款 労働費	79
第6款 農林水産業費	80
第7款 商工費	96
第8款 土木費	106
第9款 消防費	118
第10款 教育費	121
第11款 災害復旧費	148
第13款 諸支出金	152
(2) 特別会計	
国民健康保険特別会計	153
介護保険特別会計	155
立花台地開発事業特別会計	158
公共下水道事業特別会計	159
農業集落排水事業特別会計	160
市営駐車場特別会計	161
後期高齢者医療特別会計	162
(3) 企業会計	
水道事業特別会計	163
工業用水道特別会計	164
6. 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	165

平成28年度決算の概要

平成28年度は、国内経済が、アベノミクスの取り組みのもと、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いているものの、年度前半には海外経済で弱さがみられ、国内経済についても、個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと比べ力強さを欠いた状況となりました。

そのような状況のなかで、本市が活力ある都市として持続的に発展するために、市政の各分野において将来を見据えた施策の展開が望まれ、第5次伊万里市総合計画の将来都市像である「活力あふれひとが輝く安らぎのまち 伊万里」の実現に向けて各種施策を展開しました。

施策の実施にあたっては、義務的経費である扶助費が増加する一方で、老朽化した公共施設の大規模改修や、新規の大型プロジェクトなどを抱え、厳しい財政状況下にあることから、第4次財政基盤安定化計画に沿って可能な限りの財源確保と徹底した歳出削減に取り組みました。

国・県等の補助金や緊急防災・減災事業債などの交付税措置がある優良債を活用し、防災行政無線施設整備事業などの普通建設事業を実施したほか、「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、地方創生加速化交付金、地方創生推進交付金を活用し、「PORTO 3316 IMARI」の開設費用への補助を行うとともに、移住などの定住対策の推進や地域特産品及び観光のPRによる観光分野での交流人口の拡大に取り組むなど、施策全般にわたって事業を厳選し、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、健全な財政運営に努めました。

平成28年度の一般会計の歳入総額は、267億1,241万円で、前年度に比べて1.8%の増、歳出総額は、264億2,024万円で、前年度に比べて2.5%の増となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は2億9,217万円、翌年度へ繰り越すべき財源の2,759万円を差し引いた実質収支は2億6,458万円の黒字となりました。

歳入について前年度と比較すると、市税については、法人市民税が減少したものの、固定資産税が増加したことから、市税全体において、0.9%の増加となりました。地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせた全体で2.7%の増加となりました。

また、自動車取得税交付金(27.5%)、地方特例交付金(5.1%)が増加となりましたが、配当割交付金(△49.9%)、株式等譲渡所得割交付金(△58.2%)などが減少となりました。

国庫支出金については、年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業費補助金、経済対策臨時福祉給付金支給事業費補助金などが増加したものの、社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金などが減少したことにより、全体で7.8%の減少となりました。

県支出金については、国勢調査委託金など減少がしたものの、森林・林業再生基盤づくり交付金や、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金などが増加したことにより、全体で17.2%の増加となりました。

寄附金については、ふるさと応援基金寄附金の増加により37.6%の増加となりました。

繰入金については、ふるさと応援基金、財政調整基金などからの繰入金が増加したことにより、全体で105.5%の増加となりました。

市債については、緊急防災・減災事業債などが増加したものの、減収補填債や都市計画事業債などが減少したため、全体で34.5%の減少となりました。

その他の収入では、繰越金(7.7%)、諸収入(22.0%)が増加したものの、分担金及び負担金(△7.1%)、使用料及び手数料(△6.2%)、財産収入(△17.9%)が減少しました。

歳出については、保育所等支援事業、子どもの医療費助成事業、子育て世代包括支援センター事業などの子育て支援策の充実や保健活動の推進、防災行政無線施設整備事業などの防災の推進、伊万里ブランド販売促進事業、伊万里津景観形成事業などの商業・観光の振興、小中一貫校整備事業などの学校教育の推進に取り組みました。

目的別に前年度と比較すると、消防費(60.9%)、農林水産業費(22.5%)、災害復旧費(21.7%)、総務費(15.2%)、などが増加しましたが、土木費(△34.6%)、教育費(△17.0%)、議会費(△10.0%)などが減少しました。

性質別にみると、義務的経費は、人件費(△0.9%)が減少となり、扶助費(7.8%)、公債費(1.1%)が増加しました。投資的経費は、馬伏雨水ポンプ場工事の完了や、小中学校の耐震改修事業の減少などにより△20.8%と減少しました。その他では、水道事業への繰出金の減に伴い、投資及び出資金が△7.0%と減少したほか、維持補修費(△6.2%)、貸付金(△3.4%)、繰出金(△0.8%)が減少しましたが、ふるさと応援基金への積立の増に伴い、積立金が43.7%増加したほか、災害復旧費(31.6%)、物件費(5.4%)、補助費等(1.8%)が増加しました。

特別会計については、歳入総額で174億4,608万円、歳出総額179億232万円となり、前年度と比較すると、歳入で0.2%の増加、歳出で1.2%の減少となりました。

企業会計については、収益的収入総額で25億855万円、収益的支出総額で25億2,788万円となり、前年度と比較すると、収入で0.5%、支出で1.0%の増加となりました。資本的収入総額で12億9,194万円、資本的支出総額で20億9,795万円となり、前年度と比較すると収入で△27.4%、支出で△23.0%とともに減少となりました。

平成28年度 一般会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率 (%)	平成28年度 構成比 (%)
自 主 財 源	11,745,164	10,385,359	13.1	44.0
市 税	6,786,831	6,723,707	0.9	25.4
分 担 金 及 び 負 担 金	450,704	485,403	△ 7.1	1.7
使 用 料 及 び 手 数 料	321,031	342,227	△ 6.2	1.2
財 産 収 入	13,674	16,663	△ 17.9	0.0
寄 附 金	1,420,938	1,032,503	37.6	5.3
繰 入 金	1,569,147	763,695	105.5	5.9
繰 越 金	472,887	439,229	7.7	1.8
諸 収 入	709,952	581,932	22.0	2.7
依 存 財 源	14,967,249	15,855,449	△ 5.6	56.0
地 方 譲 与 税	300,559	301,363	△ 0.3	1.1
利 子 割 交 付 金	5,984	8,484	△ 29.5	0.0
配 当 割 交 付 金	11,865	23,696	△ 49.9	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	7,807	18,664	△ 58.2	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	984,919	1,092,231	△ 9.8	3.7
自 動 車 取 得 税 交 付 金	49,644	38,939	27.5	0.2
地 方 特 例 交 付 金	23,223	22,089	5.1	0.1
地 方 交 付 税	5,373,677	5,233,975	2.7	20.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,565	12,800	△ 1.8	0.1
国 庫 支 出 金	4,004,574	4,344,380	△ 7.8	15.0
県 支 出 金	2,439,584	2,082,023	17.2	9.1
市 債	1,752,848	2,676,805	△ 34.5	6.6
合 計	26,712,413	26,240,808	1.8	100.0

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率 (%)	平成28年度 構成比 (%)
議 会 費	265,754	295,156	△ 10.0	1.0
総 務 費	5,139,422	4,460,710	15.2	19.4
民 生 費	10,099,131	9,499,650	6.3	38.2
衛 生 費	1,523,001	1,578,026	△ 3.5	5.8
労 働 費	71,312	71,470	△ 0.2	0.3
農 林 水 産 業 費	1,058,257	863,858	22.5	4.0
商 工 費	539,094	611,760	△ 11.9	2.0
土 木 費	1,618,625	2,474,101	△ 34.6	6.1
消 防 費	1,411,379	877,228	60.9	5.3
教 育 費	1,705,982	2,055,992	△ 17.0	6.5
災 害 復 旧 費	98,876	81,259	21.7	0.4
公 債 費	2,238,407	2,214,164	1.1	8.5
諸 支 出 金	651,006	684,547	△ 4.9	2.5
合 計	26,420,246	25,767,921	2.5	100.0

(性質別歳出分析)

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率 (%)	平成28年度 構 成 比 (%)
義 務 的 経 費	12,447,745	11,989,434	3.8	47.1
人 件 費	3,717,926	3,752,999	△ 0.9	14.1
扶 助 費	6,491,544	6,022,393	7.8	24.5
公 債 費	2,238,275	2,214,042	1.1	8.5
投 資 的 経 費	1,957,664	2,470,615	△ 20.8	7.4
普 通 建 設 事 業 費	1,869,571	2,403,653	△ 22.2	7.1
補 助 事 業 費	757,464	1,780,804	△ 57.5	2.9
単 独 事 業 費	1,043,356	574,949	81.5	3.9
県 営 事 業 負 担 金	68,751	47,900	43.5	0.3
災 害 復 旧 費	88,093	66,962	31.6	0.3
消 費 的 経 費	6,204,094	5,992,756	3.5	23.5
物 件 費	3,235,897	3,068,746	5.4	12.2
維 持 補 修 費	113,405	120,922	△ 6.2	0.5
補 助 費 等	2,854,792	2,803,088	1.8	10.8
そ の 他 の 経 費	5,810,743	5,315,116	9.3	22.0
積 立 金	1,870,046	1,301,629	43.7	7.1
投 資 及 び 出 資 金	477,290	513,041	△ 7.0	1.8
繰 出 金	3,161,007	3,187,446	△ 0.8	12.0
貸 付 金	302,400	313,000	△ 3.4	1.1
合 計	26,420,246	25,767,921	2.5	100.0

注：普通建設事業費の補助事業費は受託事業費（補助）を含む。

平成28年度 特別会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率 (%)
国民健康保険	7,684,832	7,810,973	△ 1.6
介護保険	6,023,886	5,964,220	1.0
立花台地開発事業	252,394	172,018	46.7
公共下水道事業	1,921,664	1,961,807	△ 2.0
農業集落排水事業	132,215	132,360	△ 0.1
市営駐車場	34,206	30,226	13.2
後期高齢者医療	1,396,885	1,347,388	3.7
合 計	17,446,082	17,418,992	0.2

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減率 (%)
国民健康保険	8,378,514	8,724,365	△ 4.0
介護保険	5,796,247	5,765,972	0.5
立花台地開発事業	57,269	12,824	346.6
公共下水道事業	2,141,900	2,129,471	0.6
農業集落排水事業	123,499	127,875	△ 3.4
市営駐車場	8,314	8,841	△ 6.0
後期高齢者医療	1,396,579	1,346,638	3.7
合 計	17,902,322	18,115,986	△ 1.2

(消費税含む)

平成28年度 企業会計歳入歳出決算額

(単位:千円)

区 分			平成28年度	平成27年度	増減率 (%)
水道事業	収益的収支	収入	1,464,061	1,448,694	1.1
		支出	1,388,621	1,331,849	4.3
	資本的収支	収入	663,109	1,007,716	△ 34.2
		支出	1,310,930	1,639,634	△ 20.0
工業用水道事業	収益的収支	収入	1,044,487	1,048,384	△ 0.4
		支出	1,139,263	1,170,604	△ 2.7
	資本的収支	収入	628,831	772,854	△ 18.6
		支出	787,020	1,086,237	△ 27.5

(消費税を含む)

主要な施策の成果の説明

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事務事業名	05	議員政務活動支援事業				5つの まちづ くり		
担当部課	議会事務局			施 策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,000	5,485				5,485	515	P. 108	

【主要な事務事業の概要・成果】

政務活動費は、行政運営の多様化、高度化が進む中で、議員の調査活動に必要な経費の一部を助成することにより、議会運営の充実、議員の審議能力の向上、議会の活性化を図ることを目的に交付しています。

本年度は、250,000円を23名に、総額5,750,000円を交付しました。

うち9名より残余金265,288円が返還されましたので、最終的には5,484,712円を支出しました。

主な使途としては「研究研修費・調査旅費」で全体の46%を占めています。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	04	職員研修事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		総務部 総務課			施策		40	自立した行政経営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 112
3,740		3,218			93	3,125	522	

【主要な事務事業の概要・成果】

少子・高齢化、国際化、高度情報化など社会情勢が著しく変化する中、市民ニーズの多様化・専門化による事務量が増大する一方で、行財政改革の推進により職員数を抑制しながら、市民ニーズに的確に対応する必要があります。

このようなことから職員一人ひとりの実務処理能力の向上とともに、社会の要請を敏感に感じ取る能力、新たな分野に柔軟に対応しうる適応力等、総合的な能力向上が求められています。

平成28年度の職員研修においては、職員個々に目を向けた計画的な能力開発等を推進するために階層別研修や、事務処理スキル向上のための実務研修、様々な課題に対応するための課題研修、さらには自治大学校や県、市町村アカデミー等への派遣研修を実施しました。

特に、本年度においては、提案応募型の講師派遣や国からの職員派遣により、職場のハラスメント対策や内部統制について、非常に有益な研修を開催することができました。

また、国土交通省九州地方整備局が主催する技術者研修として、道路構造物管理実務者研修にも参加させ、橋梁点検に必要な知識と技能を習得することができました。

さらに接遇研修では、市内の優良企業であるアイ・ケイ・ケイ(株)から講師を迎え、接客時の心構えなどを学ぶとともに、日本航空(株)おもてなし隊の観光研修プログラムにも職員を市内事業者等と一緒に参加させ、民間経営感覚と接客サービスを学び、接遇意識や能力の向上を図りました。

種類	回数	人数	内容
階層別研修	15回	64人	新規採用職員、新任係長、新任課長、管理者、部長等
実務研修	29回	584人	税務、公会計、財務、道路構造物、ハラスメント対策等
課題研修	4回	178人	政策形成、内部統制、ドローン活用等
派遣研修	6回	8人	自治大学校、県、市町村アカデミー等
接遇研修	8回	130人	接遇研修 (IKK)、観光おもてなし講座 (JAL) 等
同和問題研修	11回	715人	同和問題講演会、職員同和問題研修等
その他	1回	28人	市町村行政講演会
計	74回	1,707人	

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	11	防犯灯設置促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 総務課				施策	34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,200	1,196				1,196	4	P. 116			
【主要な事務事業の概要・成果】										
夜間における犯罪を防止するため、各行政区で取り組まれている防犯灯の設置について、平成28年度は、55行政区（131基）に対して補助金を交付しました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	12	防犯団体支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 総務課				施策	34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
810	810				810	0	P. 116			
【主要な事務事業の概要・成果】										
「暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくり」を実現するため、伊万里市防犯協会による広報啓発活動、児童生徒の安全確保（新入学児童への防犯ブザー贈呈）、市民センターへの防犯カメラ設置などの取組みを支援しました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	13	暴力追放運動団体支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 総務課				施策	34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
297	297				297	0	P. 116			
【主要な事務事業の概要・成果】										
「暴力と犯罪のない明るく住みよいまちづくり」を実現するため、どっちゃんまつり等での啓発活動や地区防犯協会の活動支援など、伊万里市暴力追放推進市民会議による様々な暴力追放運動等の取組みを支援しました。										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費																																							
事務事業名	17	庁舎管理事業			5つのまちづくり																																										
担当部課	政策経営部 財政課			施 策		施策体系外事業																																									
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																																								
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																										
55,987	54,138			3,326	50,812	1,849	P. 118																																								
【主要な事務事業の概要・成果】																																															
<p>庁舎の適正な維持管理に努めました。</p> <table> <tr> <td>臨時雇賃金</td> <td>6,655,100 円</td> <td>(冷暖房空調業務員2名、電話交換業務員2名 計4名)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>600,307 円</td> <td>(庁舎管理用消耗品)</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>2,627,640 円</td> <td>(暖房用燃料費)</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>89,964 円</td> <td>(市章入り賞状用紙印刷)</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>22,410,648 円</td> <td>(電気料、水道料、ガス代)</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>1,218,664 円</td> <td>(議会棟外壁防水修繕料 外)</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>174,636 円</td> <td>(ボイラー性能検査 外)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>14,571,372 円</td> <td>(宿日直業務委託 外)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,435,690 円</td> <td>(下水道料 外)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,862,000 円</td> <td>(高圧ケーブル断線復旧工事)</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>42,831 円</td> <td>(庁舎保守管理用資材)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>449,580 円</td> <td>(ガス貯蔵式湯沸器 外)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>54,138,432 円</td> <td></td> </tr> </table>									臨時雇賃金	6,655,100 円	(冷暖房空調業務員2名、電話交換業務員2名 計4名)	消耗品費	600,307 円	(庁舎管理用消耗品)	燃料費	2,627,640 円	(暖房用燃料費)	印刷製本費	89,964 円	(市章入り賞状用紙印刷)	光熱水費	22,410,648 円	(電気料、水道料、ガス代)	修繕料	1,218,664 円	(議会棟外壁防水修繕料 外)	手数料	174,636 円	(ボイラー性能検査 外)	委託料	14,571,372 円	(宿日直業務委託 外)	使用料及び賃借料	2,435,690 円	(下水道料 外)	工事請負費	2,862,000 円	(高圧ケーブル断線復旧工事)	原材料費	42,831 円	(庁舎保守管理用資材)	備品購入費	449,580 円	(ガス貯蔵式湯沸器 外)	合計	54,138,432 円	
臨時雇賃金	6,655,100 円	(冷暖房空調業務員2名、電話交換業務員2名 計4名)																																													
消耗品費	600,307 円	(庁舎管理用消耗品)																																													
燃料費	2,627,640 円	(暖房用燃料費)																																													
印刷製本費	89,964 円	(市章入り賞状用紙印刷)																																													
光熱水費	22,410,648 円	(電気料、水道料、ガス代)																																													
修繕料	1,218,664 円	(議会棟外壁防水修繕料 外)																																													
手数料	174,636 円	(ボイラー性能検査 外)																																													
委託料	14,571,372 円	(宿日直業務委託 外)																																													
使用料及び賃借料	2,435,690 円	(下水道料 外)																																													
工事請負費	2,862,000 円	(高圧ケーブル断線復旧工事)																																													
原材料費	42,831 円	(庁舎保守管理用資材)																																													
備品購入費	449,580 円	(ガス貯蔵式湯沸器 外)																																													
合計	54,138,432 円																																														

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	01	広報紙発行事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課	総務部 情報広報課			施 策		35	適正な情報公開と広報広聴の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,638	12,303	1,121		311	10,871	335	P. 120	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民に市政情報などを提供するために広報紙を発行しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報伊万里 (毎月1日発行) 252,908部 ・ 市役所だより (毎月15日発行) 248,871部 ・ 予算特集号 (4月15日発行) 20,714部 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	05	市民相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 情報広報課				施 策	34	防犯活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 122
930		919				919	11	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>社会情勢の変化やそれに伴って起こる様々な問題、悩みに市民が遭遇したときに、手助けになるように各種相談窓口を開設し、弁護士等専門相談員を配置しています。</p> <p>行政相談12日、人権相談24日、法律相談24日、司法書士相談11日、公証人相談12日、不動産相談11日を設定しました。延べ94日で316件の相談がありました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	06	消費生活相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 情報広報課				施 策	34	防犯活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 122
3,592		3,589	1,961			1,628	3	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>巧妙複雑多岐にわたる消費者トラブルの相談を迅速かつ適切に処理し、被害を未然に防ぐため、「NPO法人消費生活相談員の会さが」に委託して相談にあたっています。</p> <p>消費生活相談開設は243日で、310件の相談がありました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
事務事業名	01	財産管理事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 財政課			施策	39	効率的な行財政運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,718	16,344			9,349	6,995	1,374	P. 124	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>公用車や市有財産（旧ポリテクセンター等）の適正な維持管理に努めました。</p> <p>作業員賃金 67,620 円（市有林地籍調査境界下刈作業員賃金）</p> <p>消耗品費 167,022 円（公用車修理用消耗品 外）</p> <p>燃料費 196,611 円（公用車燃料費）</p> <p>光熱水費 7,561,522 円（旧ポリテクセンター電気料、水道料）</p> <p>修繕料 519,115 円（公用車修繕、旧ポリテクセンター施設修繕）</p> <p>手数料 12,050 円（旧ポリテクセンター浄化槽法定検査 外）</p> <p>火災保険料 1,845,221 円（市有建物火災保険料）</p> <p>自動車損害賠償保険料 2,392,104 円（公用車保険料）</p> <p>賠償責任保険料 945,923 円（市民総合賠償補償保険料）</p> <p>委託料 2,630,232 円（旧ポリテクセンター維持管理業務委託料 外）</p> <p>公課費 6,600 円（自動車重量税）</p> <p>合計 16,344,020 円</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	01	企画政策事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策	40	自立した行政経営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
21,618	21,247			19,954	1,293	371	P. 126	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>財団法人地域活性化センターをはじめ地域振興を目的とする各種団体に加入するとともに、国等が開催する研修会や事業説明会等に参加するなど、政策形成に関する情報収集に努めました。</p> <p>佐賀大学の海洋温度差発電の研究施設が立地する共通点を有していることから、平成28年7月14日に本市と沖縄県久米島町と佐賀大学の3者で「海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定」を締結しました。</p> <p>また、ドローンの災害分野や土木建築分野など様々な場面での活用を検討するため、ドローン研究チームを設置し、ドローン本体及び付属品等を購入しました。</p> <p>※決算額には、人件費19,954千円を含んでいます。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	03	自治体間広域連携事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり		
担当部課		政策経営部 企画政策課			施 策	39		効率的な行財政の運営		
予算現額 (千円)	95	決算額 (千円)	80	財 源 内 訳				不用額 (千円)	15	決算書 P. 128
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
							80			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>○西九州北部地域開発促進協議会 西九州北部地域の広域的な地域開発を促進するため、圏域の社会資本等の整備促進等について、佐賀県及び長崎県に対し、また、西九州自動車道の整備促進について国土交通省へ提案活動を行いました。このほか、地域課題に関する研究を深め解決を図るため、特別講演会や企画担当課長研究会を開催しました。</p> <p>○全国半島振興市町村協議会 北松浦半島地域の活性化を図るための北松浦半島振興対策協議会が平成27年度に解散したことに伴い、全国半島振興市町村協議会へ直接加入し、関係する情報の収集に努めました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	04	行政改革推進本部運営事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり		
担当部課		政策経営部 企画政策課			施 策	39		効率的な行財政の運営		
予算現額 (千円)	37	決算額 (千円)	36	財 源 内 訳				不用額 (千円)	1	決算書 P. 128
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
							36			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>○行政改革の推進 第5次行政改革大綱・実施計画の計画期間（H23～H27）の取組を総括するため、市民や有識者等による行政改革推進会議を開催し、ここでの意見を踏まえ、市長をトップとした行政改革推進本部会議において課題等の検証を行い、平成28年度からスタートした第6次行政改革大綱を推進するための機運を高めました。</p> <p>○地方分権 市民に身近な行政事務のサービス向上等を図るため、佐賀県事務処理の特例に関する条例に基づき、必要に応じ県の権限事務の移譲を受け入れており、平成28年度は24事務に対する交付金を受け入れました。（1,788千円）</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	05	行政組織機構改革事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企画政策課				施 策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
36	28				28	8	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
○組織機構改革 新たな行政ニーズへの対応や行政の効率化を目的に組織機構の見直しを行いました。 ・「伊万里港開港50周年記念事業推進室」の新設。 ・「移住・定住・婚活応援課」を「伊万里暮らし応援課」へ課名改称。 ・「留守家庭児童クラブ係」の新設。 ・「うちどく推進室」の新設。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	06	職員提案制度運用事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企画政策課				施 策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
59	56				56	3	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
○職員提案等 職員の業務に対する意識改革を促し、より効率的な行政経営を推進するため、職員提案制度を積極的に運用しました。 ・提案等の提出件数：年間96件（提案42件、カイゼン54件）								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	07	行政評価制度運用事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 企画政策課				施 策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
425	397				397	28	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
○職員提案等 厳しい財政状況において、人材や財源など限られた資源を有効かつ効率的に活用し、成果重視の行財政運営を図るため、行政評価に取り組みました。 ・実施状況 …40施策、113事業群、589事務事業（平成27年度事業等） ○第三者（外部）評価 評価を実施した事業等のうち、市民に比較的身近な事業等を選定し、有識者や市民代表で構成する「伊万里市行政評価委員会」によって第三者評価を行い、行政評価の精度向上に努めました。 ・実施状況 …7施策、7事業群、12事務事業								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	08	ふるさと応援寄附募集事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課			施策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 128
881,684		812,424			812,424	0	69,260	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>本市の特産品のPRと販売拡大を図るため、ふるさと応援寄附を募集し、返礼品として伊万里牛や伊万里梨をはじめとした農産物、伊万里焼、海産物、地酒などを全国の寄附者に送付しました。</p> <p>平成28年度は新たな返礼品として、首都圏在住の寄附者が伊万里の食を体験できるお食事券を導入し、これらの特産品の配送に要する経費として701,833千円を支出しました。また、さらなる寄附の増加を図るため、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」での特集ページの掲載や、横浜市で開催された「ふるさと納税大感謝祭」へ出展するなど、積極的なプロモーション活動を実施し、事業実施に伴う経費として110,591千円を支出しました。</p> <p>結果として、平成28年度のふるさと応援寄附金は1,397,060,060円となり、前年度より約370,000千円の増加となりました。</p> <p>(平成28年度寄附実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史、文化を活かしたふるさとづくり 301,732,905円 (17,434件) ・市民によるまちおこし 163,765,801円 (10,482件) ・自然環境の保全 301,986,460円 (19,572件) ・市長おまかせ 629,574,894円 (36,666件) <p style="text-align: center;">計 1,397,060,060円 (84,154件)</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	09	地方創生推進事業			5つのまちづくり			
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 130
311		113				113	198	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>本市の地方創生は、総合戦略及び人口ビジョン（平成27年度策定）に基づくアクションプラン（平成28年度策定）により様々な事業を実施し、国からの地方創生関連交付金を活用しながら強力に推進しています。</p> <p>総合戦略や地方創生関連交付金の効果検証を行う、産・学・官・金・労・言からなるまち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会を開催したほか、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進部会を設置し、関係者が連携して地方創生を進めるための実行計画としてアクションプランを策定しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	10	移住・定住促進事業			5つのまちづくり			
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課			施策			施策体系外事業
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
13,094		11,511	3,195		4,700	3,616	1,583	P. 130
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里市プロモーション映像やガイドブック、リーフレットを作成し、ウェブサイトでの情報発信や移住相談会等のイベントで活用を図り、移住・定住促進のためのプロモーション活動を行った。</p> <p>また、移住・定住奨励金制度の実施により、40歳未満の子育て世代11世帯27名の方が移住された。</p> <p>【申請実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイホーム購入奨励金 5件 ・空き家リフォーム奨励金 1件 ※マイホーム購入奨励金と併用申請 ・賃貸住宅入居奨励金 6件 計12件 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	11	甲子園プロジェクト推進事業			5つのまちづくり			施策体系外事業
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策			施策体系外事業
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
581		480			400	80	101	P. 132
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里・西松浦地区の高校が行う野球強化試合において、県外から招聘する強豪校に対し市内宿泊施設の宿泊費用の一部を補助しました。これにより、地域経済の活性化に寄与するとともに、相手校の招聘が容易になりました。</p> <p>また、市内東部少年野球チーム5チームを対象にした理学療法士等による学童野球障害予防指導事業のほか、成長期に必要な栄養素をテーマにした「食育講演会」や、阪神タイガース及びヤクルトスワローズの選手として活躍された永尾 泰憲氏による「野球講演会」を開催しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	13	コミュニティバス運行事業	5つのまちづくり			04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	政策経営部 まちづくり課				施 策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
16,007	15,876				15,876	131	P. 132		
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>高齢者や学生をはじめとした交通弱者に対して、移動手段を確保するとともに、公共交通機関の充実を図るため、市街地の公共施設や商業施設、病院や住宅地などを巡回する「いまりんバス市街地線」、伊万里駅を中心とする4km圏内を巡回する「いまりんバス郊外線」、市内周辺地域の交通空白地域内を巡回する「いまりんバス地域線」の運行を委託し、のべ59,756人が利用されました。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	14	バス交通支援事業	5つのまちづくり			04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	政策経営部 まちづくり課				施 策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				
85,672	85,229	5,500			79,729	443	P. 134		
【主要な事務事業の概要・成果】									
<p>通学や買い物、通院など市民の日常生活を支える交通手段を確保するため、既存バスの運行経費補助金として67,241,000円を支出し、213,934人が利用されました。</p> <p>地域住民が主体となった新たな交通体系として、平成21年4月1日から運行が開始されている東山代町の「元気バス」については、運行事業費補助金として9,059,000円を支出し、9,707人が利用されました。</p> <p>また、平成28年1月18日に運行を開始した波多津町ふれあい号については、運行事業費補助金として3,429,000円を支出し、4,421人が利用されました。</p> <p>さらに、平成29年10月からの運行開始を予定している大川町の地域バス「コミュニティすこやかバス」については、運行開始に向けた準備として、国の地方創生に関する交付金を活用して車両の購入や待合施設の整備等を行い、その経費として5,500,000円を支出しました。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	15	鉄道交通支援事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	政策経営部 まちづくり課			施 策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,688	11,679				11,679	9	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>松浦鉄道㈱が取り組む、老朽化した施設等の整備更新など安全対策に対し、「松浦鉄道施設整備事業」として、沿線自治体と一体となって支援を行いました。</p> <p>また、沿線市町で組織している「筑肥線複線化電化促進期成会」や「松浦鉄道自治体連絡協議会」などにおいて、沿線自治体での利用促進や利用しやすいダイヤの設定など快適な輸送サービスについての要望・提案活動を行いました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	16	婚活推進事業			5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課			施 策	04	子育て支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,879	1,876				1,876	3	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>少子化対策、地域の活力アップ、定住促進を図るため、結婚支援の充実・強化として、結婚を希望する独身者に対し、相談を受けたり出会いの場を提供するなどして、結婚活動への支援を行いました。</p> <p>主な支援としては、婚活登録の受付や婚活についての悩みや相談に対してアドバイスを行う結婚支援相談員1名を配置し、市役所の開庁日に加え、毎月第1・3土曜日にも相談業務を行い、756件の相談や問合せに対してきめ細やかな対応を行いました。婚活登録者は、平成28年度に117人の新規登録があり、平成29年3月末現在で実登録者は556人となりました。また、市内企業・各種団体等からなる伊万里市婚活応援推進協議会と委託契約を結び、独身者の出会いの場の提供として年間12回のイベントの実施と、男女1対1の引き合わせを行った結果、平成28年度は325人の出会いがあり、75組のカップルが誕生しました。</p> <p>平成22年度からの7年間の累計では、408組のカップルが誕生し、152人がめでたく成婚されました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	17	移住・定住体験事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策	施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,000	5,607	2,789			2,818	1,393	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】 移住・定住の促進を図るため、移住希望者に対し、伊万里市の風土や日常生活を体験する場として、二里町八谷棚に市が賃貸住宅2棟を借り上げて移住体験住宅を整備しました。平成28年11月より利用を開始し、市外に居住する5世帯7名の方に移住活動のために利用していただきました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	18	地域おこし協力隊事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策	施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
543	353			300	53	190	P. 136	
【主要な事務事業の概要・成果】 本事業については、平成21年度より総務省が推進するもので、平成28年度3978人の隊員が全国で活動しているところです。制度概要は、都市地域から本市に生活拠点を移し、地方公共団体が「地域おこし協力隊」として委嘱し、隊員はおおむね1年～3年の間に地域おこし活動に従事していただくものです。本市においても、平成29年4月より活動していただく地域おこし協力隊員の募集を行い、応募者5名中2名の隊員を採用しました。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	01	男女協働参画推進事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 男女協働推進課				施 策	38	男女協働参画社会の形成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 136	
1,072	1,005				1,005	67		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>○男女協働参画社会の実現を目指し、市民と行政との協働により推進を図ることを目的として発足した男女協働参画懇話会「いまりプラザ（11期）」と連携し、積極的な啓発活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発フォーラムでの高校生によるデートDV防止紙芝居の上演（1回、参加者550名） ・成人式での新成人による男女協働参画推進紙芝居の上演（1回、参加者618名） ・出前講座の実施（4ヶ所、191名） <p>○平成28年度施行した「伊万里市男女協働参画を推進する条例」の周知のためフォーラムや講演会等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間記念フォーラムの開催（1回、参加者410名） ・小・中学生、その保護者を対象とした地域連携講座の開催（3回、580名） ・ワーク・ライフ・バランス講演会の開催（1回、131名） <p>○審議会等への女性の参画推進のための組織「いまり女性ネットワーク」には、各町と団体から推薦された女性40名が登録し、26審議会等へ延28名が委員として参画しています。</p> <p>女性の意識や能力向上のため、各種研修会等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修会（25名）、防災研修（32名）、DV防止研修（23名） ・LGBT研修（20名） <p>○第3次基本計画が平成29年度で満了するため、第4次計画策定に取り組み、市民意識調査（市民1500人、中学生3年全員573人、高校生2年生全員585人、事業所100社）を実施し、報告書を作成しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	02	女性自立支援相談事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課	政策経営部 男女協働推進課				施 策	38	男女協働参画社会の形成	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 136	
1,349	1,327				1,327	22		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>DV（配偶者等からの暴力）被害者の相談が年々増加し、その内容も深刻化していることから、平成23年4月に女性自立支援相談員を配置し、DV被害をはじめ女性が抱える家庭や子育てなどの悩みに対応する相談窓口を開設しました。6年目となる今年度の相談件数は492件で、うちDV相談は399件（81.1%）でした。</p> <p>また、DV被害者への的確な支援と二次被害防止のため、関係職員を対象としたDV被害者支援研修会（73名）の開催と庁内関係部署からなる庁内連絡会議を開催し情報共有を図りました。</p> <p>特に、緊急性が高い事案についての二次被害の防止と加害者対応については、関係課の適切で迅速な対応が必要なため、担当者による緊急会議を開催し、情報を共有し、連携した対応を行いました。</p> <p>「伊万里市DV被害者支援マニュアル」については、随時見直しを行うとともに、マニュアルの適用に即した適切な対応の徹底を図っています。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	01	地籍調査事業（単独）			5つの まちづ くり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		建設部 地籍調査課			施 策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 （千円）		決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
75,698		74,581	0	0	966	73,615	1,117	P. 138

【主要な事務事業の概要・成果】

地籍調査は土地に関する権利関係の明確化を促進するとともに、その成果については、新たな地積に基づき課税するほか、数値化された土地情報の利活用を図ることを目的として、昭和58年度から平成32年度までの38カ年計画で取り組んでいます。

平成28年度までの調査完了面積は222.68km²で、進捗率94.18%（222.68km²/236.45km²）です。

成果としましては、平成26年度に一筆地調査を行った黒川町黒塩の一部及び波多津町煤屋、内野、畑津、辻、木場の各一部並びに馬蛤潟の全部4.59km²の調査成果が国の認証を受けたので、佐賀地方法務局伊万里支局に送付し、平成27年度に一筆地調査を行った黒川町黒塩の一部及び波多津町畑津、辻、中山、木場の各一部4.47km²の面積測定及び地籍図等の作成を行いました。

また、平成28年度では、新たに波多津町辻、畑津、中山、木場、筒井、井野尾の各一部4.68km²の一筆地調査及び測量を実施しました。

この事業のうち、補助対象外である経費74,581千円を支出するとともに、地籍調査成果の閲覧及び資料の交付を行い、国県及び市の関係機関で49件、個人や業者で633件が利活用され、966千円の収入がありました。

○主な支出内容

- ・地籍調査員報酬8人（補助対象外） 8,463千円
- ・地籍測量補正業務委託料外1件 1,209千円

※決算額には、人件費63,666千円を含んでいます。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	02	地籍調査事業（補助）			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		建設部 地籍調査課			施 策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 138	
120,000	120,000	90,000	0	0	30,000	0		

【主要な事務事業の概要・成果】

成果としましては、下記の業務を行いました。

- 平成27年度調査区：4.47km²
 - ・調査地区：黒川町黒塩の一部及び波多津町辻、畑津、中山、木場の各一部
 - ・面積測定筆数：5,429筆
 - ・地籍図原図作成：236枚（1/500）

- 平成28年度調査区：4.68km²
 - ・調査地区：波多津町井野尾、筒井、辻、畑津、中山、木場の各一部
 - ・調査字数：28字
 - ・調査前筆数：5,205筆

この事業のうち、補助対象である経費120,000千円を支出しました。

- 主な支出内容

・地籍調査員報酬8人（補助対象）	15,782千円
・臨時雇賃金	1,014千円
・作業員賃金	3,497千円
・地籍測量業務委託料	92,178千円
・車借上料等	2,034千円

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	交通災害共済費
事務事業名	01	交通災害共済加入事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 市民課				施 策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
343	314				314	29	P. 142	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民の交通安全を推進するとともに、不慮の交通事故による被害者に対する救済事業の一環として伊万里交通災害共済制度を設けており、平成27年度までは損害保険ジャパン日本興亜(株)との契約に基づき実施していましたが、引き受け手がなくなったため、佐賀県市町総合事務組合の交通災害共済に関する事務の共同処理へ参加し、平成28年度から事業を開始しました。(県内20市町のうち唐津市を除く9市10町が参加)</p>								
区分	加入者	加入口数	保険料/口	保険料/円	保険料減 免人数	保険料減 免金額	保険料減 免口数	
H27	2,765	3242	900	2,840,476	100	63,826	143	
H28	2,611	2611	500	1,305,500	62	15,500	62	
差引	154	631	400	1,534,976	38	48,326	81	

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	01	交通安全指導員活動事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 総務課				施 策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,880	5,194				5,194	686	P. 142	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内における交通安全活動の推進を図り、市民の交通安全を確保するため、33名の交通安全指導員を置き、児童生徒の通学時や市内の各種イベント等における街頭指導に取り組みました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	02	交通安全啓発事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 総務課			施 策		33	交通安全対策の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 142
628		528				528	100	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成28年度は、「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」のスローガンのもと、関係機関・団体の協力を得て市民への交通安全啓発活動に取り組みました。</p> <p>具体的には、「飲酒運転の根絶」を最重点課題として、夏の運動における市長・警察署長参加の交通安全街頭キャンペーンや体験de交通安全in図書館の開催、秋の運動における事故ナシ(梨)飲酒運転ナシ(梨)キャンペーンによる啓発活動の実施など、飲酒運転「ゼロ」に向けた意識の醸成を図りました。</p> <p>また、高齢者の交通事故を防ぐため、運転免許証自主返納の運動を展開したほか、高齢者の交通安全教室を26老人クラブにおいて開催し、反射材普及運動(ピッカリ運動)を展開しました。</p> <p>このほか、新入学児童を交通事故から守るため、新1年生全員へ黄色いランドセルカバーを贈呈しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	03	交通安全運動団体支援事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 総務課			施 策		33	交通安全対策の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 142
750		750				750	0	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>「守ろう交通ルール 高めよう交通マナー」のスローガンのもと、伊万里市交通対策協議会による交通安全啓発活動(広報媒体を利用した啓発、年4回のキャンペーン、各地区(町)交通対策協議会における独自の飲酒運転「ゼロ」運動など)や交通安全施設の整備要望などの取り組みを支援しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	0208	全庁ネットワーク運用事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 情報広報課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 144 148	
108,776	106,172	9,337	9,300	1,428	86,107	2,604		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>高度化する行政事務を円滑に処理するため、全庁ネットワークシステム等の適正な維持管理に努めるとともに、技術部門のCAD・GISシステムの整備及び適正な運用に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全庁ネットワーク用サーバーの新規導入及び維持管理 ・全庁ネットワーク用端末等の新規導入及び維持管理 ・庁内電話システム機器の維持管理 ・GISシステムの調査研究 <p>また繰越明許分については、自治体情報セキュリティに係る攻撃リスク等の低減のための抜本的強化対策を施し、庁内ネットワークのセキュリティ対策の強化を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内ネットワークのインターネットからの分離 ・個人番号利用事務用端末において、二要素認証及びデータ持ち出し不可設定システムの導入 <p>【平成28年度決算額の内訳：現年 87,498千円、繰越明許 18,674千円】</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	05	基幹業務システム管理運営事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 情報広報課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 146	
88,592	88,305			20,178	68,127	287		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>住民記録や税の賦課徴収、国民健康保険、介護保険など住民生活に密接にかかわる情報を管理運用する基幹的な電算システムであり、安定稼働を最優先とし、制度改正への正確な対応及び業務の効率化に努めました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	06	社会保障・税番号制度システム構築事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 情報広報課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 146	
15,723	15,127	6,741			8,386	596		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>「社会保障・税番号制度」に対応するため、基幹業務系システム、自治体中間サーバー及び情報提供ネットワークシステムを用いて、国の機関や他自治体等との情報連携テストを行いました。また、自治体中間サーバー運用のため、負担金を支出しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費		
事務事業名	07	ケーブルテレビ基盤整備支援事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり		
担当部課		総務部 情報広報課			施 策		35	適正な情報公開と広報広聴の充実		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 146	
22,103		22,103	22,103			0		0		
【主要な事務事業の概要・成果】										
災害情報の伝達と行政情報提供の環境整備のため、ケーブルテレビのエリア拡張に伴う共通基盤の整備に対して補助を行いました。 ・実施主体 伊万里ケーブルテレビジョン(株) ・対象地区 波多津町木場、青葉台、筒井、井野尾、田代、板木、津留主屋 中山、畑津、内野 ・補助対象事業費 中継局の整備費 ・市補助率 対象事業費の1/2										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費		
事務事業名	02	大連市友好交流促進事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		政策経営部 国際戦略室			施 策		13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 148	
3,246		1,975			1,900	75		1,271		
【主要な事務事業の概要・成果】										
友好交流都市である中国大連市との友好交流の促進と、市民交流のみならず、経済的な交流へと発展させていくため、5月20日～24日に市長を団長とする代表団31名を派遣し、大連市長への表敬訪問や中日観光大連ハイレベルフォーラムへの参加を通して、今後の青少年交流の推進や両市における滞在型観光の在り方などについて、具体的な意見交換を行いました。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費		
事務事業名	03	大連市公務研修生受入事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		政策経営部 国際戦略室			施 策		13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書		
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 148	
1,048		1,041				1,041		7		
【主要な事務事業の概要・成果】										
友好交流都市である大連市から18人目の公務研修生となる李瑩氏を平成28年10月から受け入れ、公務研修のほか中国語教室の講師や、いまり秋祭り等のイベントを通じた市民との様々な交流を展開しています。(受入期間：平成29年9月末まで)										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費
事務事業名	05	国際戦略推進事業 (繰越明許)				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		政策経営部 国際戦略室				施 策	13	文化活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 150	
12,728	12,385	12,385			0	343		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>近年大幅に増加している訪日外国人観光客を本市に取り込み、地域経済の活性化に繋げることを目的として、以下の事業に取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外国人観光客受入人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなし研修 委託先：JAL（講座4回、のべ177人受講） ○消費拡大事業 <ul style="list-style-type: none"> ・消費税免税店登録奨励補助金の新設 新規登録店舗：1件 ○観光環境整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・観光パンフ等の多言語版作成 ・伊万里市駅ビル内サインの多言語化及びデジタルサイネージの設置 ○誘客・販路拡大事業 <ul style="list-style-type: none"> ・中国（大連、上海）、韓国、台湾、タイにて観光プロモーション等の実施 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	01	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課				施 策	37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 152	
1,862	1,853			1,746	107	9		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>市民と行政との協働による楽しいゆめのあるまちづくりの計画やアイデアを募集し、公募市民等からなる「伊万里市民まちづくり推進会議」が審査する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」を平成14年度から実施しています。</p> <p>平成28年度は、平成27年度からの継続事業として、特定非営利活動法人NPO栄町地域づくり会の「地域交流拠点施設を核とした高齢者支援活動事業～地域力創造を目指した地域ウェルネス拠点整備の研究～」、板木法行太鼓保存会の「板木法行太鼓保存育成事業」、伊万里2910プロジェクト実行委員会の「伊万里2910プロジェクト・お持ち帰りグルメ等の開発事業」、伊万里市観光ボランティアガイドの会の「温故知新 親子でふるさと探検・体験」、伊万里太鼓の会の「和太鼓ふれあい事業」の5事業、新規事業として、NPO法人のいちご会の「子育て支援事業」の1事業、計6事業を支援し、これらに対する補助金1,810千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金1,700千円 まちづくり基金利子 46千円</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	04	食を活かしたまちづくり推進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 152	
5,914	5,894	2,645		600	2,649	20		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>食に係る市民意識の高揚を図り食のまちづくりを推進するため、公募市民をはじめ関係機関や各種団体から推薦された委員33名からなる「伊万里市食のまちづくり推進委員会」の企画・運営により、様々な団体による伊万里の食を発信する多彩なイベント「食のまちづくりフォーラム」を開催し、224名の参加がありました。</p> <p>また、「伊万里ウオーク2016」実行委員会委員として、伊万里銘菓等の配付及び地元食材を使ったご汁の振る舞いを行い、参加者に好評を得ました。</p> <p>そのほか、食に関する情報をはじめ、各種団体の活動やイベント等を掲載した食まちだよりを3回発行しました。</p> <p>さらに、市内加盟飲食店を周遊し、飲食を楽しむイベント「伊万里GYUGYUバル」の開催支援や、伊万里市出身のシェフ吉武広樹さんとペイントアーティストさとうたけしさんのコラボによる「EAT&ART in 伊万里」を大川内山で開催し、伊万里の食と器の魅力を発信しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	05	地域の元気推進事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
4,155	4,140			4,100	40	15		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>この事業は、相互扶助の意識を向上させ、町（地区）公民館を単位として、地域の身近な課題は地域の特性を活かし、住民自らの手で解決する自主的・自立的な地域（コミュニティ）づくりを推進するため、平成19年度から実施しています。</p> <p>平成19年度にモデル地区として2地区、平成20年度に5地区、平成21年度に3地区、平成22年度に3地区が取り組みを開始し、初年度に組織の見直しとまちづくり計画書の策定をされました。平成23年度からは、市内全13地区で実践活動をされています。</p> <p>平成28年度は、その活動を支援するため、地域の元気づくり交付金4,140千円（1協議会あたり290千円～350千円：人口により相違）を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	06	さが未来スイッチ交付金事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
12,000	11,988	5,992		5,900	96	12		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>さが未来スイッチ交付金は佐賀県が平成28年度に創設した事業で、人口減少やこれに伴う地域の活力低下が顕著な地域を対象に、集落等の維持や活性化、あるいは地域コミュニティの充実強化に資することを目的に、市町が作成したさが未来スイッチ交付金事業実施計画に基づく事業に要する費用に対し、県が交付するものです。</p> <p>本交付金の交付対象は、人口減少率、高齢化率等の観点から、実質的に過疎化が顕著な地域を指し、平成22年10月1日から平成27年10月1日にかけての人口減少率がマイナスの「実質的過疎地域」に限定されています。</p> <p>平成28年度は、中里申相撲・中里浮立保存会の「中里申相撲・中里浮立保存伝承事業」ほか9事業に対し、11,988千円（うち、市5,996千円）を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	07	地域まちづくり拠点施設整備支援事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154	
10,000	10,000	10,000			0	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の過疎地域等自立活性化推進交付金を活用し、楠久・楠久津2地区の中心地にある旧銀行跡を「地域の文化伝承」「地域住民交流の拠点」となる「楠久・津歴史ふれあい館」として整備するとともに、地区の魅力を地域内外に発信し、交流人口の拡大につなげるため、地区の歴史、文化等を紹介するガイドブックを作成するための補助金として10,000千円を支出しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	01 04	市民センター管理運営事業 市民会館管理運営事業	5つの まちづ くり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	総務部 市民センター			施 策	13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 154 156	
91,250	89,331			14,018	75,313	1,919		
【主要な事務事業の概要・成果】								
市民の文化活動の拠点である市民センター並びに市民会館は、多くの市民の方々にご利用いただいております。施設設備の適正な維持管理と運営に努めました。								
○市民センター管理運営事業 71,297千円 ・利用件数：3,594件 ・利用人数：119,305人								
○市民会館管理運営事業 18,034千円 ・利用件数：1,567件 ・利用人数：24,961人								
※決算額には、人件費13,382千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	02	カルチャー入門講座開催事業	5つの まちづ くり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	総務部 市民センター			施 策	13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 156	
399	357			331	26	42		
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成28年度は、従来から継続している4講座【親子お菓子づくり教室、親子やきものづくり教室、茶道教室、男の料理教室】に加えて、カルチャー体験教室として指導者を募集し、4講座（初心者向けデコパージュ教室、三味線教室、冬の養生ランチ&スイーツ教室、ゆるヨガ教室）を開催しました。								
・受講者総数 156人								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	03	市民センター改修事業	5つの まちづ くり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	総務部 市民センター			施 策	13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 156	
2,368	1,938			1,900	38	430		
【主要な事務事業の概要・成果】								
市民センターは平成4年の施設建設から24年が経過し、老朽化による空調の不具合が生じていることから、ふれあいプラザの空調を改修するための設計業務を行いました。								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	05	市民会館改修事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	総務部 市民センター			施 策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,793	4,439			4,400	39	2,354	P. 156	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民会館大ホールの吊天井については、特定天井（高さ6m超、面積200㎡超の吊天井）に該当し耐震対策が必要となることから、改修するための設計業務を行いました。</p> <p>また、大ホール舞台の幕地が経年劣化により使用に不具合が生じていることから更新を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	01	伊万里港ポートセールス推進事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施 策		21	貿易の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,638	7,360	707		4,800	1,853	1,278	P. 156	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成9年4月に韓国・釜山港との国際コンテナ定期航路が開設した伊万里港においては、平成11年8月の佐賀県伊万里港振興会設立以来、官民一体となった積極的な集荷、航路誘致活動を展開した結果、コンテナ貨物の取扱量は順調に推移し、中国・韓国と4つの定期航路および神戸港との国際フィーダー航路を有する北部九州の国際物流港として着実に成長を遂げてきたところです。</p> <p>佐賀県伊万里港振興会の事業である国内外ポートセールスについては、近隣港との集荷競争が激化する中、水深13m岸壁およびガントリークレーンの供用による伊万里港の大幅な機能向上の機会を捉え、既存荷主や船社へのフォローアップに重点をおいたポートセールス活動を展開するとともに、福岡で伊万里港セミナーを開催したほか、輸出入バランスの改善に向け伊万里港を利用しコンテナを輸出する荷主に対する助成に引き続き取り組みました。また、伊万里港を利用する荷主の拡大のため、伊万里港を利用する可能性のある荷主の情報をデータベース化する企業情報調査に取り組むなど、コンテナ貨物の集荷活動に努めました。</p> <p>そのような取り組みを行った結果、平成28年の伊万里港のコンテナ貨物取扱量は、実入の輸出貨物が過去最高の8,048TEU（20フィートコンテナを1本を1TEUと換算する貨物の数）となり、輸出入貨物の合計は34,318TEUとなりました。</p> <p>市は、伊万里港振興会の事務局として国内外ポートセールスを行うなど、これらに要する経費として、7,360千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	02	伊万里湾開発総務事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課				施 策	23	港湾機能の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158	
893	893				893	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里港の七ツ島地区においては、臨港道路の整備や老朽化した港湾施設の対策等が行われています。 これらの港湾施設の整備を促進するため、日本港湾協会や佐賀県港湾協会など関係機関との調整を行うとともに、整備予算獲得に向けた提案活動などを実施しており、これらの活動にかかる経費として893千円を支出しました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	03	日本海側拠点港形成促進事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課				施 策	23	港湾機能の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158	
157	145				145	12		
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里港は平成23年11月に日本海側拠点港（国際海上コンテナ拠点港）として国に選定され、対岸諸国の経済成長を取り込むため、今後更にコンテナ取扱量を伸ばす取り組みが求められています。 現在埋め立てが進む「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」について、大規模な港湾機能を備えた産業用地化を進めるため、同用地の将来的な土地利用計画の検討にかかる関係機関との協議などを行ったところです。 これらの事業を円滑に推進するための経費として、145千円を支出いたしました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	24	ふるさと創生人材育成費
事務事業名	01	次代を創る研修事業				5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課				施 策	37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158	
638	378			378	0	260		
【主要な事務事業の概要・成果】								
時代の変化に柔軟に対応し、伊万里の明日を担う人材の育成の必要性が益々増大していることから、平成23年6月に次代を創る研修事業に関する実施方針を策定しました。 平成28年度は、「全国地域づくり人材塾」へ3名（うち市職員1名）、「生涯学習によるまちづくりを考える」へ2名（うち市職員2名）、「地域特産品のブランド化支援研修」へ2名（うち市職員1名）を派遣しました。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	26	ふるさと応援基金
事務事業名	01	ふるさと応援基金			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 財政課			施 策		39	効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158
1,397,074		1,397,073			1,397,073	0	1	

【主要な事務事業の概要・成果】

平成20年度から伊万里市へ共感やふるさとへの思いを持つ市民・市出身者をはじめ全国の伊万里ファンからの寄附金を財源として、寄附者のまちづくりに対する意向を具現化することにより、多様な人々の参加による個性豊かな活力あるふるさとづくりを推進しています。平成28年度は、ふるさと応援基金に1,397,073,210円（寄附金1,397,060,060円 利子13,150円）を積み立てました。

なお、寄附金の使途指定内訳は以下のとおりです。

(平成28年度寄附実績)

・歴史、文化を活かしたふるさとづくり	301,732,905 円	(17,434 件)
・市民によるまちおこし	163,765,801 円	(10,482 件)
・自然環境の保全	301,986,460 円	(19,572 件)
・市長おまかせ	629,574,894 円	(36,666 件)
計	1,397,060,060 円	(84,154 件)

(平成28年度充当事業)

・歴史、文化を活かしたふるさとづくり (伊万里津景観形成事業 ほか 8件)	59,000,000 円
・市民によるまちおこし (まちなか活性化団体支援事業 ほか 10件)	23,100,000 円
・自然環境の保全 (資源ごみ回収促進事業 ほか 2件)	5,200,000 円
・市長おまかせ (子どもの医療費助成事業 ほか 25件)	92,300,000 円
・寄附募集及び返礼品発送等に要する経費	832,378,049 円
計	1,011,978,049 円

款	02	総務費	項	02	徴税费	目	02	賦課徴收費
事務事業名	01	市税等賦課徴収事業			5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 税務課			施 策	39	効率的な行財政の運営		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
199,355	192,860	83,028		7	109,825	6,495	P. 160	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>自主財源の根幹をなす市税については、適正な課税と公平な徴収が求められています。そのため、個人市民税の未申告者対策など、課税客体の適正把握に努めました。</p> <p>現年度の調定額では、給与所得等の伸びから個人市民税において増加となりましたが、法人市民税については、年度前半における新興国経済の減速や英国のEU離脱決定等を背景に円高が進行した影響等により、前年度調定に比べ149,423千円(26.6%減)の大幅な減少となりました。固定資産税については、土地価格が下落する中、企業や太陽光発電事業者による償却資産の設備投資が好調であったことから増加となり、市税全体では、前年度調定に比べ35,377千円(0.5%増)の増加となりました。</p> <p>このような中、市税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者への電話催告等による納税勧奨や預貯金等の差押えなど早期滞納処分に取り組むとともに、ファイナンシャルプランナーの活用等による納税相談の充実を図りました。また、滞納累積事案では、差押えや捜索等による滞納処分の強化に取り組み、差押えした動産や不動産について、本市主催による期間入札会や不動産公売会、合同公売会及びインターネット公売を行うなど収納率の向上に努めました。その結果、滞納繰越分を含めた市税全体の収納率は前年度比1.0%増の95.9%となりました。</p>								

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	01 02	戸籍住民基本台帳事業			5つの まちづ くり			
担当部課	市民部 市民課			施 策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
145,155	132,197	10,514		29,761	91,922	12,958	P. 162 P. 164	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>戸籍法、住民基本台帳法、伊万里市印鑑条例等に基づき、戸籍や住民異動の届出による戸籍・住民票記載等、住民の身分・資格・居住関係の登録・記録事務及び戸籍謄抄本、住民票、印鑑登録証明等の申請受付交付を行う窓口業務として全体で123,836千円を支出しました。</p> <p>この内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年から開始した戸籍等の電算化に伴う、戸籍情報システムの維持管理及び適正な運用を図るため業務委託料3,499千円、システム借上料等として7,827千円を支出。 ・番号法に基づき、平成27年10月から開始した通知カード・個人番号カード関連業務の委任にかかる交付金として、地方公共団体情報システム機構に8,596千円を支出。 <p>※決算額には、人件費96,523千円を含んでいます。</p> <p>【平成28年度決算額：現年 123,836千円、繰越明許 8,361千円】</p> <p>※不用額には、平成29年度への繰越明許費4,337千円を含んでいます。</p>								

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	03	参議院議員選挙費
事務事業名	01	参議院議員選挙執行事業			5つの まちづ くり			
担当部課	選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局			施 策	施策体系外事業			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
21,482	19,253	18,785			468	2,229	P. 166	
【主要な事務事業の概要・成果】 平成28年7月10日執行の参議院議員通常選挙の管理執行経費として19,253千円を支出しました。								

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	基幹統計費
事務事業名	01	基幹統計事業			5つの まちづ くり			
担当部課	総務部 情報広報課			施 策	施策体系外事業			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,048	2,918	2,917			1	130	P. 168	
【主要な事務事業の概要・成果】 統計法に基づき指定された基幹統計のうち、区市町村が実施することとなっている調査として、5年毎の「経済センサス-活動調査」と毎年の「学校基本調査」を実施し、また次年度行われる工業統計調査の準備等を行い、2,918千円を支出しました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	04	社会福祉協議会支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
16,330	16,310					16,310	20	P. 172		
【主要な事務事業の概要・成果】 社会福祉協議会は地域における福祉活動の中核的存在であり、市の福祉行政とともに福祉の増進に取り組みられています。本事業では、法人の運営、福祉バス運行事業に対し16,310千円の補助を行いました。										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	05	民生・児童委員活動事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
22,388	22,086	12,193				9,893	302	P. 172		
【主要な事務事業の概要・成果】 地域住民の身近な相談相手となり、関係機関の福祉サービス事業へとつなげる役割を担い、また地域の社会福祉の増進に寄与する民生委員・児童委員の活動の支援を行いました。 また、平成28年度は民生委員・児童委員一斉改選が行われ、再任の方も含め162名の方にご就任いただきました。										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	08	小災害り災者支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
300	300					300	0	P. 174		
【主要な事務事業の概要・成果】 火災により住家が被害を受けた世帯に対し、見舞金を支給しました。 ・全焼の被害 3世帯 1世帯あたり100千円										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	12	社会参加促進事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部福祉課				施策	01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
150	150			119	31	0	P. 174			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>社会福祉事業の増進を図るため、その事業に取り組まれている団体に対し、各種大会や研修会等への参加費用の助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里市老人クラブ連合会 75千円 ・伊万里市母子寡婦福祉連合会 75千円 										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	13	地域福祉計画策定事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部福祉課				施策	01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
738	432				432	306	P. 174			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「みんなで助け合い、支えあう だれもが住みたいまち・伊万里をつくる」を基本理念とする地域福祉計画について、さらなる内容の充実を図るため、「第3次伊万里市地域福祉計画」を策定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画期間 平成29年度～平成33年度 										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	14	避難行動要支援者支援事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部福祉課				施策	01	地域福祉の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
5,223	2,670	2,611			59	2,553	P. 174			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成25年の災害対策基本法の改正により作成が義務付けられた避難行動要支援者名簿の情報管理等を円滑に行うため、「避難行動要支援者管理システム」を構築しました。</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	国民年金取扱費
事務事業名	01	国民年金取扱事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 市民課			施 策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,626	18,519	11,224			7,295	107	P. 174	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国民年金法に基づき、被保険者の老後だけではなく、障害者となった時や死亡の際の所得保障を行い、生活の安定を図るため、国民年金の加入勧奨、保険料の納付奨励や免除制度の周知及び口座振替制度の促進等の業務に18,520千円を支出しました。</p> <p>*決算額には、人件費16,300千円を含んでいます。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	02	手話通訳者・要約筆記者派遣養成事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,068	2,910	1,603			1,307	158	P. 176	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>聴覚障害者が通院等日常生活において円滑なコミュニケーションが取れるよう、手話通訳者または要約筆記者を派遣するとともに、福祉課に手話通訳専門員を配置し、庁内における各課窓口での対応を行いました。</p> <p>また、聴覚障害者等の福祉の増進のために、手話奉仕員の養成講座を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者、要約筆記者の派遣 33回 ・手話奉仕員養成講座修了者 7人 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	03	障害者日中生活支援事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,723	4,187	2,319			1,868	536	P. 178	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>障害者施設等において、障害者等の日中における活動の場を提供するとともに、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保することにより、障害者等の地域生活を支援しました。</p> <p>また、訪問入浴車により、居宅において入浴サービスを提供し、障害者等の身体の清潔の保持、心身機能の維持を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中一時支援事業利用者 19人 (938回) ・訪問入浴サービス利用者 2人 (145回) 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	04	障害者福祉ホーム支援事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策			03	障害者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,058	3,027	1,676			1,351	31	P. 178			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>障害者が地域で安定した生活ができるようにするため、障害者が入居している福祉ホームの適正かつ円滑な運営に必要な補助金を経営する法人に対して交付しました。</p> <p>・補助金交付施設（入居者） 5施設（11人）</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	05	障害者（児）日常生活用具給付事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策			03	障害者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
11,974	11,301	6,258			5,043	673	P. 178			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>主に在宅の重度障害者の地域生活を支援するために、介護・訓練支援用具等の日常生活用具を給付しました。</p> <p>・給付実績 376件</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費		
事務事業名	06	障害者生活支援センター管理運営事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策			03	障害者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
15,648	15,646	4,173		3,733	7,740	2	P. 178			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>障害者の自立や社会参加等を促進するため、障害者やその家族などからの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きの支援等必要な援助を行いました。</p> <p>・場 所 伊万里・有田障害者生活支援センター（伊万里市民交流プラザ内）</p> <p>・相談員 4名</p> <p>・委託先 社会福祉法人 東方会</p> <p>・相談支援件数 6,832件（伊万里市5,468件、有田町1,364件）</p>										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	07	身体障害者（児）補装具給付事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
17,516	13,928	13,137			791	3,588		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>日常生活の利便性の向上や、社会生活をより容易にすることを目的に、補装具交付事業を行い車椅子や義手、義足、補聴器等を交付しました。</p> <p>・交付件数 167件（身体障害者149件、身体障害児18件）</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費														
事務事業名	08	身体障害者更生医療給付事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり															
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実															
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				不用額 （千円）	決算書															
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178															
119,220	117,399	81,246			36,153	1,821																
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、身体障害者（18歳以上）の障害部位への加療により、障害が改善されるか機能の維持が可能な場合に医療の給付を行いました。医療内容は、人工関節置換術、人工透析、心臓手術などとなっています。</p> <p>医療費が高額になる、または長期間の治療に及ぶことが多く、更生医療を適用することにより、本人の自己負担を軽減しました。</p> <p>○決定件数</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・人工透析</td> <td>190件</td> </tr> <tr> <td>・心臓</td> <td>57件</td> </tr> <tr> <td>・整形</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>・肝臓</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>・免疫</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>・聴覚</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">計 276件</td> </tr> </table>									・人工透析	190件	・心臓	57件	・整形	22件	・肝臓	3件	・免疫	4件	・聴覚	0件	計 276件	
・人工透析	190件																					
・心臓	57件																					
・整形	22件																					
・肝臓	3件																					
・免疫	4件																					
・聴覚	0件																					
計 276件																						

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	09	身体障害児育成医療給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
2,622	2,191	1,888			303	431		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>身体に障害を有する18歳未満の児童、又は現在の状況をそのままにすると将来的に身体に障害を残すと認められる児童に対し、原則手術により、将来、生活能力を得させるために必要な医療の給付を行いました。</p> <p>○決定件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声・言語・そしゃく機能障害 13件 ・肢体不自由 3件 ・心臓機能障害 4件 ・聴覚・平衡機能障害 0件 ・その他内臓機能障害 6件 ・視覚障害 0件 <p style="text-align: right;">計 26件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	10	障害者介護・訓練等給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 180	
1,131,292	1,110,457	821,199			289,258	20,835		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>障害者のより充実した生活や地域における社会参加を支援するため、居宅介護や施設入所等の介護給付や就労継続支援等訓練のための給付などを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護 991件 ・療養介護 240件 ・生活介護 2,086件 ・短期入所 361件 ・施設入所 1,326件 ・自立訓練 35件 ・就労移行支援 191件 ・就労継続支援 2,353件 ・共同生活援助 604件 ・計画相談支援 1,213件 <p style="text-align: right;">計 9,400件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	11	障害児生活適応施設（ひまわり園）管理運営事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
20,590	20,590			16,106	4,484	0	P. 180	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>こどもハートフルセンターひまわり園の運営を、社会福祉法人 伊万里福祉会に委託し、心身の発達について支援を要する児童とその保護者に対し、日常生活に対応するため一人ひとりの成長に合わせた訓練や指導を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録児数 46人（月最大） ・延利用児数 1,752人 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	12	障害児通所給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
67,850	61,223	49,141			12,082	6,627	P. 180	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害児やその保護者に対し、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの利用支援を行う障害児通所給付費を支出しました。</p> <p>○利用者数（延人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援 512人 ・放課後等デイサービス 431人 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	13	障害支援区分認定事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,475	2,305			715	1,590	170	P. 180	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者総合支援法に基づき、障害支援区分の認定に係る審査判定業務を有田町と共同で行いました。認定調査によるシステムでの一次判定、審査会による二次判定を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 12回（月1回） ・審査件数 191件（伊万里市141件、有田町50件） ・審査会委員 15人（5人×3合議体） 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	14	重度障害者（児）医療給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課		市民部福祉課			施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
115,082	108,339	53,103			55,236	6,743	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>重度心身障害者の医療費を助成し負担軽減を図りました。 （所得制限あり、1人月額500円の定額負担あり）</p> <p>○対象者 ・身体障害者手帳1、2級 ・知能指数35以下 ・身障手帳3級かつ知能指数50以下</p> <p>○申請件数 30,363件 ○登録者数 1,495人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	15	重度障害者（児）手当支給事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課		市民部福祉課			施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
24,589	23,489	17,642			5,847	1,100	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>常時特別の介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、手当を支給しました。</p> <p>○受給者数 ・特別障害者手当 54人 ・障害児福祉手当 34人 ・経過福祉手当 1人</p> <p>○延受給者数 1,076人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	16	障害者相談事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 182	
1,803	1,788				1,788	15		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>福祉課に精神保健相談員を配置し、精神保健に関する相談を受け、必要に応じた適切な助言等を行うとともに、年間に全国で約2万人が命を落としている、自殺予防について広く普及啓発を行いました。</p> <p>また、障害者団体より推薦を受けた方に障害者相談員を委嘱し、障害のある人の相談に対し必要な助言等を行っていただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神保健相談件数 152件 ・障害者相談員対応件数 74件 ・自殺予防啓発番組有線テレビ放送（3月自殺対策強化月間） 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	17	障害者移動支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 182	
4,124	3,560	188			3,372	564		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>屋外での移動が困難な障害者（児）に対し、外出の際に必要な身体介護や見守り等の支援を行うことにより、地域における自立した生活及び社会参加の促進を図りました。</p> <p>また、公共交通機関を利用しにくい重度の心身障害者について、通院の際の利便性向上や社会参加の促進のため、タクシー券を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○移動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者 13人（利用回数 58回） ○タクシー券 <ul style="list-style-type: none"> ・支給額 10,000円／人（500円券×20枚） ・支給対象者 ①身体障害者1、2級 ②車イス常用者 ③療育手帳A ④精神障害1、2級 ・交付者数 414人 ・助成額 3,155,500円（6,311枚） 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	18	障害者自動車運転支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
510	200				200	310	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者の社会参加の促進を図り、その福祉の増進に資することを目的として、障害者が自動車運転免許を取得する際に、自動車操作訓練に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>また、重度障害者の地域社会への復帰を促進するため、障害者用自動車の改造に必要な経費の一部を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・免許取得 1件 ・改造 1件 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	19	障害当事者団体支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
637	637	55			582	0	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者（児）の福祉の増進と社会順応を図ることを目的に、障害当事者で組織された団体に運営費を補助するとともに、障害者の芸術文化活動に補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者福祉協会 会員 149人 ・手をつなぐ育成会 会員 100人 ・ふれあい障害者文化祭 出品 36団体 439人 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	20	障害福祉ボランティア団体支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
45	45				45	0	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者福祉の増進を図るため、手話通訳および手話に興味のある人で構成され、聴覚障害者等の福祉の増進を図る事業を行う伊万里手話の会に対し補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員 31名 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	21	特別支援学校留守家庭児童クラブ運営事業			5つのまちづくり	01		安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策	04		子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,593	18,489	8,849			9,640	104	P. 184	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里特別支援学校に通学し、その保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、伊万里特別支援学校の余裕教室で、適切な遊びや生活の場を与えることにより、健全な育成を図りました。（小学1年～高校3年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時間 月～金曜日：午後1時30分～午後6時 土・長期休暇：午前8時～午後6時 ・事業主体 伊万里市 委託先 運営協議会（伊万里特別支援学校保護者会・（福）桑梓舎） ・定員 20名（平均利用者16名） ・登録者数 36名 ・指導員 基準指導員6名、基準介助補助員3名 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	22	佐賀心理リハビリテーションキャンプ支援事業			5つのまちづくり	01		安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策	03		障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
40	40				40	0	P. 184	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>佐賀県若楠ふたばの会が主催する心理リハビリテーションキャンプは、脳性まひ等の障害がある子どもを対象に、マンツーマン形式で集団療法や生活指導や専門トレーナーが集中して訓練・指導を行うことから、生活訓練として効果が高いものと評価されています。</p> <p>本市住民がこのキャンプに参加しており、障害児の保護者の負担軽減のため、佐賀県若楠ふたばの会に対し、補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 平成28年8月17日（水）～8月22日（月） ・開催地 佐賀県波戸岬少年自然の家 ・主催 佐賀県若楠ふたばの会・佐賀県肢体不自由児協会 ・指導 九州大学大学院 人間環境学府・人間環境学府附属総合臨床心理センター ・参加者数 16組（伊万里市 4組）※親子で参加 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	02	シルバー人材センター支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 184	
9,050	9,050			223	8,827	0		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>高齢者の就業促進等に取り組んでいる伊万里市シルバー人材センターに対し、運営の支援を行いました。</p> <p>○高年齢者就業機会確保事業費補助金 9,050千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度伊万里市シルバー人材センター登録者数 264人 ・契約件数 4,005件（前年比183件の増） ・契約金額 80,371,495円（前年比約120万円の増） 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	03	緊急通報システム運用事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 184	
761	737				737	24		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>ひとり暮らし等の理由により緊急時の救急通報等を行う者が家庭にいない高齢者及び身体障害者の不安を解消するとともに、生活の安全を確保するために、必要な対応ができる環境を整えました。</p> <p>○平成28年度末の利用者数 49人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金 年収120万円未満 300円/月 40人 年収120万円以上 900円/月 9人 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	06	養護老人ホーム等入所措置事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 184	
153,983	153,510			20,529	132,981	473		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>おおむね65歳以上で、身体的、経済的また環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者について、入所判定委員会を経て、養護老人ホームへの入所措置を行いました。</p> <p>○平成28年度末措置（入所者数） 71人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入所施設名 伊万里向陽園、シルバーケア武雄、サリバン 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費			
事務事業名	08	敬老会開催事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり				
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策		02	高齢者支援の充実				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書				
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源						
6,539	6,517				6,517	22	P. 186				
【主要な事務事業の概要・成果】											
<p>敬老の日を中心に77歳以上の高齢者をお祝いする行事の開催を各町に委託し、また88歳の長寿者に対し祝金を支給しました。</p> <p>○敬老会該当者（77歳以上） 7,424人 ○祝金支給者（88歳） 355人</p>											

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費			
事務事業名	09	老人団体支援事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり				
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策		02	高齢者支援の充実				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書				
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源						
3,162	3,162	558			2,604	0	P. 186				
【主要な事務事業の概要・成果】											
<p>伊万里市老人クラブ連合会及び各町単位老人クラブに対し、それぞれに実施する健康づくり・介護予防、地域支え合い活動、清掃奉仕、スポーツ活動等の事業に対し、運営の支援を行いました。</p> <p>また、8月24日に伊万里市老人クラブ連合会との共催で「伊万里市老人福祉大会」を開催しました。</p> <p>○平成28年度老人クラブ会員数 4,616人（単位老人クラブ数 34クラブ）</p>											

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費			
事務事業名	12	公共老人施設管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり				
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策		02	高齢者支援の充実				
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書				
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源						
21,252	21,230			2	21,228	22	P. 186				
【主要な事務事業の概要・成果】											
<p>老人福祉センター及び老人憩の家の管理・運営を指定管理者制度により指定管理者が行っており、運営費として指定管理料を支払いました。</p> <p>○指定管理者 老人福祉センター：伊万里市社会福祉協議会 老人憩の家：九州産業株式会社</p> <p>○平成28年度延利用者数 32,637人 老人福祉センター 20,747人 波多津老人憩の家 3,429人 大川老人憩の家 3,090人 山代老人憩の家 5,371人</p>											

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	02	人権意識啓発事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
510	463	387			76	47	P. 188	
【主要な事務事業の概要・成果】 人権尊重思想の普及や高揚を目的として、以下の啓発活動を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ○ハートフルフォーラム2016 in伊万里 12月9日に伊万里市民センターで開催し、伊万里農林高等学校の協力を得て実行委員会を組織し、計画、運営しました。参加者は高校生を中心とした500名。 ○人権の花運動 波多津小学校が取り組み、6月8日に花苗贈呈式、10月28日に人権の花観賞会が開催されました。 ○街頭キャンペーン 12月4日に伊万里市農業祭の会場で啓発リーフレットやグッズなど100セット配布しました。 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	03	同和研修参加促進・地区活動支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,475	8,475				8,475	0	P. 190	
【主要な事務事業の概要・成果】 部落差別解消を目的として、地区住民が自主的・自発的意思に基づく運動を展開し、研修会等を企画し参加するなど行政の補完的な役割を担いました。 <ul style="list-style-type: none"> ○補助額 部落解放同盟佐賀県連合会伊万里支部 5,600,000円 全日本同和会佐賀県連合会伊万里支部 2,875,000円 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	04	隣保館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,865	13,784	7,429		10	6,345	81	P. 190	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>福祉の向上や人権啓発の住民の活動拠点として、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談事業 相談実績 109件（生活相談） ○地域福祉事業 回数 45回 （高齢者あいさつ声かけ巡回 43回、高齢者健康ふれあい昼食会 2回） ○広報・啓発活動 隣保館だより 年12回発行、人権ふれあいコーナーの設置 ○団体研修受け入れ 13団体 192名 <p>※決算額には、人件費1,173千円を含んでいます。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	06	臨時福祉給付金給付費
事務事業名	01	臨時福祉給付金支給事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課		市民部 福祉課			施策	01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
73,218	61,561	48,064			13,497	11,657	P. 192	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消費税率引上げによる影響を緩和するため、低所得者に対して臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給しました。</p> <p>(対象者) 平成28年度の市民税（均等割）が課税されていない方 ※ただし、課税されている方から扶養されている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外。</p> <p>(支給額) 対象者1人につき3,000円</p> <p>(支給実績) 支給決定者数 10,211人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	06	臨時福祉給付金給付費
事務事業名	02	経済対策臨時福祉給付金支給事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
192,519	127,017	127,017			0	65,502	P. 192	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消費税率引上げによる影響を緩和するため、低所得者に対して制度的な対応（軽減税率の導入）を行うまでの暫定的・臨時的な措置として経済対策臨時福祉給付金を支給しました。</p> <p>(対象者) 平成28年度の市民税（均等割）が課税されていない方 ※ただし、課税されている方から扶養されている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外。</p> <p>(支給額) 対象者1人につき15,000円</p> <p>(支給実績) 支給決定者数 8,375人（平成29年3月1日から3月31日分）</p> <p>※不用額には、平成29年度への繰越明許費65,471千円を含んでいます。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	07	年金生活者等支援臨時福祉給付金給付費
事務事業名	01	年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部福祉課			施策		01	地域福祉の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
261,263	217,956	217,956			0	43,307	P. 192	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい高齢者や所得の少ない年金受給者を対象に年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給しました。</p> <p>○対象者 「高齢者向け給付金」・・・平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち平成29年3月31日までに65歳以上になる方(昭和27年4月1日以前生)</p> <p>「障害・遺族年金受給者向け給付金」・・・平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち平成28年5月分の障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方（ただし、「高齢者向け給付金」を受給した方は除く。）</p> <p>○支給額 対象者1人につき30,000円</p> <p>○支給実績 支給決定者数 6,879人 （高齢者向け給付金：6,486人、障害・遺族年金受給者向け給付金：393人）</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	04	子育て支援センター管理運営事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,320	3,396	1,498		692	1,206	924	P. 196	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>「子育て支援センターぽっぽ」において、一時保育、休日保育を実施するとともに、ママの集いや誕生会など各種行事や、子育ての悩みに対する相談業務など、子育て中の保護者の支援を行いました。</p> <p>○平成28年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 84人 ・休日保育 381人 ・相談件数 84件 ・行事参加及び広場利用者数 9,247人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	08	子どもの医療費助成事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
129,818	113,024	46,479		13,300	53,245	16,794	P. 198	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>子どもの医療費を助成することにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、子どもの健康増進と福祉の増進を図りました。また、7月診療分より小中学生の通院費についても新たに医療費助成の対象としました。</p> <p>○保護者負担額</p> <p>(就学前児童)※現物給付 通院：1医療機関1月1回あたり上限500円×2回(3回目以降負担なし) 入院：1医療機関1月1,000円</p> <p>(小・中学校)※償還払い 通院：1医療機関1月1回あたり上限500円×2回(3回目以降負担なし)※7月診療分から 入院：1医療機関1月1,000円</p> <p>○平成28年度助成額実績 医療費扶助費(就学前児童)86,113,701円 (小・中学生)16,393,348円 ※小・中学生の通院費に係る医療費助成のうち13,300千円をふるさと応援基金から繰入。</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	10	ひとり親家庭等医療費助成事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 200	
30,947	30,383	15,193			15,190	564		
【主要な事務事業の概要・成果】								
母子家庭、父子家庭及び父母のない児童の養育者家庭の生活の安定と福祉の向上を図るため、医療費の個人負担分の一部を助成しました。								
○医療費の助成 医療を受けた日の翌月から起算して1年以内の保険診療分の医療費を受け付け、申請月の翌月末に助成しました。								
○平成28年度助成額実績及び受給対象者及び助成件数								
母子家庭 (母)・・・18,242,619円 633人 6,714件								
(児童)・・・10,543,207円 901人 6,931件								
父子家庭 (父)・・・1,138,150円 56人 355件								
(児童)・・・457,170円 88人 346件								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	11	ひとり親家庭等児童扶養手当給付事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 200	
332,200	311,691	104,476			207,215	20,509		
【主要な事務事業の概要・成果】								
児童が育成されるひとり親家庭の生活の安定と自立促進に寄与するため、支給要件に該当する児童を養育する父、母または養育者に対して、毎年4、8、12月に支給することにより、児童の健全育成を図りました。								
○支給額 前年所得により								
◎全額支給 42,330円、一部支給 9,990円～42,320円								
◎加算 ・第2子 5,000円								
8月改定以降 全額支給 10,000円 一部支給 5,000円～9,990円								
・第3子以降 3,000円 (1人あたり)								
8月改定以降 全額支給 6,000円 一部支給 3,000円～5,990円								
※平成28年度実支出額 310,812,590円								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	14	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 200	
2,820	2,750			2,700	50	70		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>小学校就学前児童のインフルエンザの発病及び重症化を予防するため、インフルエンザの予防接種を受けた幼児の保護者に対して、子育て支援の観点から接種費用の一部を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。また、予防接種費助成額を1,000円から2,000円に増額しました。</p> <p>○対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前の児童を養育している保護者 <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童が受診した2回目のインフルエンザ予防接種費 (助成額※2回目受診に要した費用(自己負担額)) ・児童1人に対して2,000円 <p>○平成28年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1,374件 2,748,000円 <p>※予防接種費助成のうち、2,700千円をふるさと応援基金から繰入。</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	17	病後児保育事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 202	
1,714	1,706	1,265		56	385	8		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>児童の病気回復期において、保護者の就労等により、自宅での保育が困難な場合に、一時的に子どもを預かることにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○名称 伊万里市病後児保育室すこやか</p> <p>○実施形態 病後児対応型 2人定員</p> <p>○開所日時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月～金曜日 8時～17時30分 ・土・日・祝日、8月13日～15日、年末年始は休み <p>○利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人あたり1時間につき200円(1時間に満たないときは1時間とする) <p>○平成28年度事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数 300人(新規登録者数 33人)、利用延人数 34人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	20	延長保育促進事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,403	6,810	5,216			1,594	593	P. 202	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年度から子ども・子育て新制度がスタートし、保護者の勤務時間等によって児童の保育必要量が標準時間と短時間に区分されることとなり、その時間を超える場合は延長保育となりました。</p> <p>このため、保育標準時間となる11時間を超えてさらに30分以上、及び、短時間については、8時間の保育時間を超えてさらに1時間以上の延長保育を実施する保育所に対して支援することにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○平成28年度事業実績（私立保育園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施園18園 ・1日あたり平均利用人数 保育標準時間：97人 保育短時間：15人 ・補助基準額 保育標準時間 年額 300,000円/園 保育短時間 年額 17,200円/保育短時間認定児童1人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	21	私立保育園整備促進事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
30,075	25,272	21,564			3,708	4,803	P. 202	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>増改築や大規模修繕などを実施する私立保育園の負担の軽減を図るため、平成28年度は、以下の2園に対し、補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里幼稚園 増築 市補助額 21,222千円(うち国補助 18,864千円) ・医王保育園 改築 市補助額 4,050千円(うち国補助 2,700千円) <p style="text-align: center;">計 25,272千円(うち国補助 21,564千円)</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	22	留守家庭児童クラブ管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課		教育委員会 教育総務課			施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
82,472	76,793	34,654		27,029	15,110	5,679	P. 202	
【主要な事務事業の概要・成果】								
留守家庭児童クラブについては、市内小学校14校19クラブで940人（通常利用638人）の児童に対して、年間291日間の運営を行い、児童の健全育成と保護者の子育てと仕事の両立を支援しました。								
児童クラブ名	のべ人数	3月末人数	定員	児童クラブ名	のべ人数	3月末人数	定員	
伊万里第1	104	68	70	黒川	51	42	35	
伊万里第2	46	26	35	波多津	23	8	25	
牧島	19	12	20	波多津東	16	5	20	
大坪第1	66	47	55	南波多	45	31	33	
大坪第2	43	37	40	松浦	39	20	35	
大坪第3	38	28	31	二里	87	57	70	
立花第1	89	60	70	東山代	102	74	70	
立花第2	41	31	35	若楠	46	30	35	
立花第3	44	35	35	山代西	20	14	25	
大川内	21	13	35	合計	940	638	774	

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	23	多子世帯給食費助成事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,609	1,501				1,501	108	P. 204	
【主要な事務事業の概要・成果】								
子育て世代の経済的負担を解消するため、平成27年度より小学1年生から満18歳に達する学年までに4人以上の兄弟姉妹がいる多子世帯の保護者に対して、小中学校に通う第4子以降の給食費全額を補助する事業を創設し、平成28年度は、38世帯43人に対して補助を行い、多子世帯の負担軽減を図りました。								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	02	生活保護レセプト点検・指導事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,724	4,265	3,082			1,183	459	P. 212	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>生活保護費の約6割を占める医療扶助について、適正な運営を図るためレセプト(診療報酬明細書)の点検を専門の業者に委託するとともに、医療扶助相談・指導員を配置し後発医薬品の使用促進や生活保護受給者への健康管理指導を行っています。</p> <p>この内レセプト点検、病状調査等により過誤調整件数等が332件あり医療費削減に繋がっています。</p>								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	03	生活困窮者自立支援事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策		05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,856	7,441	5,884			1,557	415	P. 214	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成27年4月からの生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活困窮者に対する包括的・継続的な相談支援体制を整備し、的確な支援を実施しています。</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者支援の中核として自立相談支援機関を設置しています。 主任相談支援員、相談支援員及び就労支援員(兼務)の2名を配置し、支援を行っていく中で個別支援プランを作成し、関係機関と連携して包括的支援を行っています。 経済的に困窮し、住居を失い又はそのおそれがある者に対して、住居確保給付金を支給します。 <p>委託先である社会福祉協議会へ7,441千円を支出しています。 平成28年度に新規相談件数32件、相談件数(延べ)326件。</p>								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	生活保護総務費		
事務事業名	04	生活保護自立支援事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,248	3,674	3,184			490	574	P. 214			
【主要な事務事業の概要・成果】										
生活保護制度を適正に運営するため、面接相談員や就労支援専門員を配置し、生活困窮者の面接相談に当たるとともに、生活保護受給者の中で就労できる人に対する就労支援を行っています。										
<ul style="list-style-type: none"> 面接相談件数：212件 就労支援専門員の支援により新規就労開始した者：19人（実人数） 										

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	生活保護総務費		
事務事業名	05	生活保護扶養義務調査事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
872	710	612			98	162	P. 214			
【主要な事務事業の概要・成果】										
生活保護法第4条に定める保護の補足性の要件を充足させるため、扶養義務者の資産能力等について十分な調査を行うとともに親子関係等、人間的連携を基に自立援助を促します。										
生活保護受給者の扶養義務者の実態を把握し文書による援助照会を行うとともに、遠隔地に居住する扶養義務者に対して訪問面接により援助要請を行っています。										
平成28年度の実績として、関西方面に5件、北部九州に3件訪問しました。										

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費		
事務事業名	01	生活保護費支給事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,242,722	1,166,375	910,215			256,160	76,347	P. 214			
【主要な事務事業の概要・成果】										
生活困窮する低所得者の最低限度の生活を維持し、自立を助長するため生活保護費等を支給しています。										
平成28年度の保護費については、月平均保護世帯数554世帯で月平均保護人員752人に対して生活扶助、医療扶助等を支給しています。また、自立や死亡により47世帯が生活保護廃止となり、傷病や預貯金の減、失業等により新たに64世帯が生活保護開始となっています。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	03	妊婦乳児健康診査事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
48,842	47,039			1	47,038	1,803	P. 216	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>妊婦健診は、母子保健法に基づく妊婦の健康管理を目的として公費助成を行っているもので、無料で受けられる妊婦健診票を妊婦486人、延6,778枚を発行し、延5,825人の受診がありました。14枚の平均受診率は85.9%です。</p> <p>乳児健診は、病気の早期発見と適切な保健指導や育児支援を受ける機会として開催しています。</p> <p>3か月児健診（集団健診）は市民センターで開催し、477人の受診があり受診率は98.6%でした。医療機関で実施している乳児個別健診は、383人の受診があり受診率は77.1%でした。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	06	むし歯予防指導事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
325	324			119	205	1	P. 218	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>幼児期のむし歯を予防するために実施しているフッ化物洗口は、市内23保育園の3歳以上の園児を対象としており、利用者は1,002人で97.1%となっています。</p> <p>さらに、むし歯予防の効果を上げるために1歳6か月児健診時に購入（半額を公費助成）されているフッ化物塗布券は、1歳6か月児健診時の塗布を含め歯科医院において延1,079人の利用がありました。</p> <p>また、むし歯予防の普及啓発のためむし歯予防教室を保育園等で24回、延1,368人に開催しました。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	08	3歳児健康診査事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,435	1,380			35	1,345		P. 218			
【主要な事務事業の概要・成果】										
3歳児健康診査は、幼児期の心身の健康な発育の支援と異常の早期発見を目的として毎月1回市民センターで開催しています。受診率は97.5%で、受診者543人のうち37名に精密検査を行い、要医療者に対しては適切な医療と療育に繋ぐことができました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	09	休日・夜間急患医療センター管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
15,663	15,655				15,655	8	P. 220			
【主要な事務事業の概要・成果】										
休日における内科・小児科などの救急患者に対して、迅速かつ適正な初期医療サービスを提供するとともに市民の医療不安を解消するため、また、平日の夜間における小児診療を行うため、伊万里休日・夜間急患医療センターの運営を伊万里・有田地区医師会へ委託し、315日間開所し、2,143人の利用がありました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	11	病院群輪番制病院運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,604	4,603			1,657	2,946	1	P. 220			
【主要な事務事業の概要・成果】										
入院が必要な重症患者の医療を担う病院群輪番制病院運営事業として補助金4,603千円を支出しました。										
○平成28年度輪番制病院開設 70日（患者数925人）										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	15	不妊治療エンゼルサポート事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	3,034	決算額 (千円)	2,314	財 源 内 訳				不用額 (千円)	720	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 220
【主要な事務事業の概要・成果】 人工授精や体外受精などの健康保険適用以外の不妊治療を受けている人に、治療費の一部を助成しているもので、補助金の支給件数は29件でした。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	18	伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実		
予算現額 (千円)	179,147	決算額 (千円)	179,106	財 源 内 訳				不用額 (千円)	41	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 222
【主要な事務事業の概要・成果】 伊万里・有田地区医療福祉組合が行っている伊万里有田共立病院事業に対し、その運営経費負担金として179,106千円を支出しました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	19	がん患者かつら購入支援事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	225	決算額 (千円)	165	財 源 内 訳				不用額 (千円)	60	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 222
【主要な事務事業の概要・成果】 抗がん剤治療の副作用に伴う脱毛により、かつらを購入するがん患者に対し、かつら購入に要する経費及びがん治療受療証明書取得に要する経費のうち、15,000円を限度として助成を行いました。 ○事業開始：平成26年7月から ○平成28年度助成者数 11名										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	21	子育て世代包括支援センター事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,295		4,224	2,816			1,408	71	P. 222
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うため、平成28年度に健康づくり課内に子育て世代包括支援センターを設置し、母子健康手帳の交付を433件（全体486件）行いました。また、全体の22.8%にあたるハイリスク妊婦111人についてはアセスメントによる支援計画書を作成し、継続した支援を行っています。</p>								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	01	予防接種事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策		06	保健活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
159,697		147,359	271			147,088	12,338	P. 224
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>妊娠安心風疹予防接種事業（県補助）を活用し、大人の風疹予防接種費用の助成を70件行いました。</p> <p>○定期予防接種接種率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ 100.5% ・麻しん風しん 93.6% ・日本脳炎 92.2% ・ジフテリア破傷風 75.4% ・65歳以上インフルエンザ 56.5% ・BCG 94.6% ・子宮頸がん 0.4% ・ヒブ 99.3% ・小児用肺炎球菌 98.8% ・水痘 91.5% ・高齢者肺炎球菌 53.0% 								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	03	狂犬病予防事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
918	884			884	0	34	P. 224	

【主要な事務事業の概要・成果】

犬の登録及び狂犬病予防注射を積極的に推進するとともに、保健福祉事務所と連携し、野犬の苦情に対処するため、地元区長をはじめ地域住民の協力を得ながら捕獲を行いました。

また、伊万里市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物に対する愛護意識の高揚を図るとともに、動物による人の生命、身体及び財産に対する侵害の防止に努めました。

・犬の登録数等

区 分	実績	前年度比
登録頭数	2,763	△ 158
うち新規	160	△ 46
狂犬病予防注射 接種頭数 (接種率)	2,551 (92.3%) ※県内第1位	△116 (+1.0%)

・犬、猫の引取り数

区 分	実績	前年度比
犬	20	△ 13
猫	114	25
計	134	12

*伊万里保健福祉事務所所管

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	01	環境衛生総務事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
49,060	48,285				48,285	775	P. 226	

【主要な事務事業の概要・成果】

地球温暖化対策については、市民一人ひとりの足元からの取組が肝要であるため、家庭での省エネ活動を市の広報紙に毎月掲載し、周知に努めました。

さらに、市民団体からの要請を受け、環境に関する出前講座に出向きました。(1回、参加者15名)

また、環境基本条例に基づき環境審議会を開催し、環境基本計画実施計画や企業との環境保全協定について報告・審議を行いました。

※決算額には人件費46,158千円を含んでいます。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	02	伊万里・有田地区衛生組合 運営負担金			5つの まちづ くり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
246,838	246,838					246,838	0	P. 226

【主要な事務事業の概要・成果】

火葬及びし尿等処理については、施設の運営管理を行っている伊万里・有田地区衛生組合に対し負担金を支出し、一部事務組合による適正かつ効率的な業務の共同処理に努めました。

(1)伊万里・有田地区衛生組合負担金

(単位：千円)

区分	計	組合運営 事務	し尿等処理		火葬場	
			運営	建設	運営	建設
伊万里市	246,838	13,675	138,371	0	24,470	70,322
有田町	135,046	6,288	76,521	0	11,252	40,985
合計	381,884	19,963	214,892	0	35,722	111,307

(2)業務量

①し尿等処理量

(単位：k0)

区分	計	し尿	浄化槽
伊万里市	36,196	30,069	6,127
有田町	17,091	16,638	453
合計	53,287	46,707	6,580

②火葬件数

(単位：件)

区分	計	12歳以上	12歳未満、死胎	一部	改葬遺骸
伊万里市	655	625	13	4	13
有田町	244	233	2	2	7
地区外	31	22	4	0	5
合計	930	880	19	6	25

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	03	大気環境測定事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
469	414				414	55	P. 226	

【主要な事務事業の概要・成果】

二酸化窒素による大気環境の汚染状況を監視するため、ガスパック法による測定を実施しました。

また、工業団地内の臭気濃度測定についても年2回実施し環境保全に努めました。

(1) 大気環境測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
自動測定局	5 (常時)	県設置(大坪、山代)、 電力会社設置(南波多、大川、日南郷)	SO2(二酸化硫黄)、NO2(二酸化窒素)等(9項目)
ガスパック法	6 (72)	国見台運動公園、牧島公民館、黒川公民館、松浦公民館、二里公民館、東山代公民館	二酸化窒素(NO2)の簡易測定

(2) 臭気濃度測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
臭気測定	2 (4)	ファームチョイス(日本水産)、スクレッティング	臭気濃度(臭気指数)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	04	公害監視事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
90		90				90	0	P. 226
【主要な事務事業の概要・成果】 山代町の公害対策委員会（久原区公害対策委員会、山代町東部六ヶ字公害対策委員会）に、工業団地内の環境パトロール、不法投棄の実態調査などの業務を委託し、公害の早期発見に努めました。								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	05	騒音・振動測定事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,202		1,063				1,063	139	P. 226
【主要な事務事業の概要・成果】 騒音規制法に基づく自動車騒音監視や住居地域、商業地域などの一般環境騒音測定を行い、騒音の状況把握に努めました。 また、工場や建設作業など、事業活動に伴い発生する騒音、振動については、届出段階での事前指導を行い、未然防止に努めました。								
・騒音監視・測定								
区 分	調査地点数	測 定 地 点						
自動車騒音	2	国道204号（瀬戸町早里）、県道黒川松島線（木須町下見上）						
一般環境騒音	4	栄町公民館（大坪町）、東八谷搦公民館（二里町）、中央駐車場（伊万里町）、魯山窯（立花町）						

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	06	病虫害防除・公衆トイレ管理事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,086		1,046				1,046	40	P. 226

【主要な事務事業の概要・成果】

春秋の市民大清掃等の際に、希望する地区等に対し消毒機の貸し出しや薬剤の提供を行い、病虫害等の予防駆除に努めました。

また、年間を通して、公衆トイレ（中央公衆トイレ、相生公衆トイレ）の管理・清掃を行い、衛生面の向上に努めました。

・病虫害駆除機材貸出等状況

貸出地区数	貸出台数	提 供 薬 剤 数
延べ 44 地区(施設)	延べ 105 台	ネオミサイル油剤 1 缶/180 スミチオン乳剤 100 本/1.80

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	07	水質・底質調査事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 228
1,325	1,165					1,165	160	

【主要な事務事業の概要・成果】

市内公共用水域の河川、海域の水質汚濁状況を監視するため、河川、海域の水質調査を実施するとともに、伊万里湾内の底質についても、汚染状況を調査しました。

さらに、工場等からの排水については、事業所ごとに立入調査を実施するとともに、水質基準等の遵守を指導し、公共用水域の水質保全に努めました。

また、若木ゴルフ場周辺地域水質保全協議会や伊万里湾環境保全対策協議会に負担金を支出し、ゴルフ場周辺の水質保全や伊万里湾の環境保全を図りました。

・水質・底質調査

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
河川	8 (32)	大井手井堰(有田川)、六仙寺橋(伊万里川) 外6地点	pH(水素イオン濃度)、大腸菌群数等 (17項目)
海水	4 (12)	伊万里湾内(名村造船所西側、福田地先、黒川湾内、ミセ北側)	pH(水素イオン濃度)、COD(化学的酸素要求量) 等 (15項目)
底質 (伊万里湾)	3 (3)	伊万里川・有田川合流点、漁港入口、名村造船所北側	総水銀、カドミウム、全窒素 等 (8項目)
事業所排水	13 (39)	名村造船所、SUMCO、九州内田鍛工、伊万里チキンフーズ 外9事業所	pH、カドミウム、ヒ素、鉛 等 (45項目)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費		
事務事業名	08	浄化槽設置促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	建設部 下水道課					施策	28	下水道等の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
26,293	25,559	17,240			8,319	734	P. 228			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>公共下水道等の整備が当分の間見込まれない地域において、その生活排水に起因する環境の悪化及び公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道と同等の浄化能力を有する浄化槽の普及促進を図り、快適な生活環境の推進に努め、専用住宅に浄化槽を設置する市民に対し、補助金25,494千円を交付しました。</p> <p>○平成28年度補助内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5人槽 332千円×29基＝ 9,628千円 ・ 7人槽 414千円×37基＝15,318千円 ・ 10人槽 548千円× 1基＝ 548千円 										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費		
事務事業名	04	健康相談事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 健康づくり課					施策	06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
183	172	57			115	11	P. 230			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>40歳から64歳までの方の心身の健康に関する個別の相談を120回、延422人に実施しました。</p>										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費		
事務事業名	06	健康診査事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 健康づくり課					施策	06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
33,141	30,141	1,183		4,919	24,039	3,000	P. 230			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>健康増進法に基づく健康診査を実施し、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療に努めました。</p> <p>各種検診の受診者数（受診率）は、30歳代健康診査203人、胃がん検診1,253人（7.1%）、肺がん検診2,642人（15.0%）、大腸がん検診2,793人（15.9%）、子宮がん検診1,737人（14.4%）、乳がん検診861人（7.9%）、前立腺がん検診346人（11.0%）、肝炎ウイルス検診332人でした。</p>										

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																					
事務事業名	01	清掃総務事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり																					
担当部課		市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進																					
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																						
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 232																						
2,246	1,902	70		98	1,734	344																							
【主要な事務事業の概要・成果】																													
<p>ごみの減量化やリサイクル、適正処理など、市民や事業者及び行政が一体となってごみ対策の在り方等を検討するごみ対策協議会を開催しました。</p> <p>また、美しい景観や衛生的な生活環境を維持するため、市民との協働により地域の美化活動を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動に取り組みました。</p>																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>会 議 名</th> <th>開催日</th> <th>参加者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ対策協議会（総会）</td> <td>5/26</td> <td>委員数 35人（出席 27人）</td> </tr> <tr> <td>ごみ対策協議会（視察）</td> <td>11/18</td> <td>委員数 35人（出席 13人）</td> </tr> <tr> <td>県内一斉ふるさと美化活動</td> <td>6/5</td> <td>28団体（参加者 441人）</td> </tr> <tr> <td>伊万里湾岸清掃</td> <td>7/18</td> <td>15団体（参加者 489人）</td> </tr> <tr> <td>リサイクルフェア</td> <td>9/22</td> <td>出店 21団体、来場者数 約1,000人</td> </tr> <tr> <td>環境美化功労者顕彰</td> <td>9/22</td> <td>個人 2人、団体 1</td> </tr> </tbody> </table>									会 議 名	開催日	参加者数等	ごみ対策協議会（総会）	5/26	委員数 35人（出席 27人）	ごみ対策協議会（視察）	11/18	委員数 35人（出席 13人）	県内一斉ふるさと美化活動	6/5	28団体（参加者 441人）	伊万里湾岸清掃	7/18	15団体（参加者 489人）	リサイクルフェア	9/22	出店 21団体、来場者数 約1,000人	環境美化功労者顕彰	9/22	個人 2人、団体 1
会 議 名	開催日	参加者数等																											
ごみ対策協議会（総会）	5/26	委員数 35人（出席 27人）																											
ごみ対策協議会（視察）	11/18	委員数 35人（出席 13人）																											
県内一斉ふるさと美化活動	6/5	28団体（参加者 441人）																											
伊万里湾岸清掃	7/18	15団体（参加者 489人）																											
リサイクルフェア	9/22	出店 21団体、来場者数 約1,000人																											
環境美化功労者顕彰	9/22	個人 2人、団体 1																											

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																												
事務事業名	02	下排水路・道路清掃事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり																												
担当部課		市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進																												
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																													
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 232																													
3,886	3,886				3,886	0																														
【主要な事務事業の概要・成果】																																				
<p>衛生的な生活環境を維持するため、地域や市民による実施が困難な市街地等の下排水路や道路等の清掃を実施しました。</p>																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>回数</th> <th>延べ従事者数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路等清掃業務</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 道路清掃</td> <td>28</td> <td>404人</td> <td>市街地 6 コース</td> </tr> <tr> <td> 公共下排水路清掃</td> <td>40</td> <td>526人</td> <td>市街地 6 コース</td> </tr> <tr> <td>東八谷裾地区下排水路清掃</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>公共下排水路 約1,000m</td> </tr> <tr> <td>白野地区下排水路清掃</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>公共下排水路 約1,250m</td> </tr> <tr> <td>立目地区道路清掃</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>環境センター付近 約4,000m</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	回数	延べ従事者数	備 考	道路等清掃業務				道路清掃	28	404人	市街地 6 コース	公共下排水路清掃	40	526人	市街地 6 コース	東八谷裾地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m	白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m	立目地区道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m
区 分	回数	延べ従事者数	備 考																																	
道路等清掃業務																																				
道路清掃	28	404人	市街地 6 コース																																	
公共下排水路清掃	40	526人	市街地 6 コース																																	
東八谷裾地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m																																	
白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m																																	
立目地区道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m																																	

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	03	市民清掃実施事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,428	1,106					1,106	322	P. 232		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>地域環境を保全し、環境美化に対する意識の向上を図るため、春・秋の一定期間を市民大清掃期間と定め、市民や事業所、行政が一体となって清掃活動を行いました。</p> <p>また、この活動において発生した地域で処分することが困難な汚泥等の処理を行いました。</p> <p>○市民大清掃</p>										
区 分		開催日	地区数	参加者数	汚泥回収量 (kg)					
春の市民大清掃		5/1～5/10	161	12,260	7,940					
秋の市民大清掃		11/6～11/15	162	11,561	6,327					
合 計			323	23,821	14,267					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	04	不法投棄防止・廃棄物回収事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,834	1,804	1,804				0	30	P. 234		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>佐賀県不法投棄防止対策支援事業を活用し、不法投棄の多発地帯2か所に監視カメラを設置し、不法投棄の発生防止に努めました。</p> <p>また、不法投棄防止のパトロールを行うとともに、発見した不法投棄物の回収を行いました。</p>										
<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄防止看板の設置 42 か所 ・不法投棄防止パトロール 24 回 ・不法投棄物の回収 12 回 ・廃棄家電の回収 										
区 分	エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	計					
台 数	1	34	1	0	36					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	05	資源ごみ回収促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 234	
2,584	2,084			2,000	84	500		

【主要な事務事業の概要・成果】

リサイクルの推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの集団回収活動（リサイクルサンデー）に取り組んだ地区（団体）に対し、資源ごみの回収量に応じて補助金を交付しました。

○ 実施団体数 183 団体（うち行政区 166 区）

○ 資源ごみ回収量 891.8 トン（前年比 △ 141.3 トン）

○ 回収量の内訳 (単位：トン)

紙類 (新聞、雑誌等)	金属類 (アルミ、スチール缶)	ビン類 (ビール瓶、一升瓶等)	計
807.2	51.0	33.6	891.8

○ 補助金等の単価 (kgあたり)

区 分	紙 類	スチール缶	アルミ缶	ビール瓶	一升瓶
市費補助金	2円	2円	10円	—	—
業者買取額	—	—	30円	5円	10円
計	2円	2円	40円	5円	10円

*計・・・実施地区、団体の収入額単価

*財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	06	ごみ集積所整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 234	
280	279				279	1		

【主要な事務事業の概要・成果】

家庭から排出されたごみの散乱や小動物による被害を防ぎ、ごみ集積所を衛生的に管理するため、地区が行うごみ集積所の整備に対し、事業費の3分の1（上限20千円）を補助金として交付しました。

○ 補助対象数 14 基（前年度比 △ 1 基）

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	02	環境センター管理運営事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 234	
51,991	51,016			3,509	47,507	975		

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）のうち、ビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイ等のリサイクルを行い、ごみの再資源化及び減容化に取り組みました。

また、環境センター周辺の各種環境調査を実施し、平成27年度をもって閉鎖した焼却施設及び最終処分場の適正な管理に努めました。

- ・ 再資源化（リサイクル）の状況

品 名	処理量 (トン)
ビン類	266.9
ペットボトル	97.7
発泡スチロール製トレイ	1.4
乾電池	8.0
蛍光灯	2.5
合 計	376.5

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	04	ごみ処理広域化推進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
271,563	271,563					271,563	0	P. 236

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的かつ適正に処理するため、さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合に対し、その運営経費に係る負担金を支出しました。

- ・ 構成市町のごみ処理量及び負担金額

市町名	ごみ処理量 (トン)	負 担 金	
		金 額 (円)	割合 (%)
伊 万 里 市	14,113.7	271,563,000	25.9
武 雄 市	11,794.1	216,065,000	20.6
鹿 島 市	7,903.9	134,993,000	12.9
嬉 野 市	6,441.1	118,914,000	11.3
有 田 町	5,416.2	101,056,000	9.6
大 町 町	1,605.9	32,190,000	3.1
江 北 町	2,455.4	46,970,000	4.5
白 石 町	5,064.1	92,504,000	8.8
太 良 町	1,698.5	36,272,000	3.5
合 計	56,492.9	1,050,527,000	100.0

※ 表中のごみ処理量は、さが西部クリーンセンターの処理量です。

※ 伊万里市の負担金（271,563千円）には、4市5町全体の交付税措置分（14,162千円）を含んでいますので、4市5町に占める実質的な伊万里市の割合は、24.8%となります。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	05 06	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,663	24,433			24,433	0	1,230	P. 236	

【主要な事務事業の概要・成果】

広域ごみ処理施設の建設に伴い、佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会（現：さが西部クリーンセンター対策協議会）との間で締結された地域振興策協定に基づき、地域振興事業を実施しました。

平成28年度は、松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備事業に係る立木補償調査業務を実施するとともに、佐賀県に対し開発許可申請を行い、平成29年2月21日付で許可を受けました。

1. 平成28年度実施事業

- ・実施設計業務委託 14,364,000 円（繰越明許）
- ・開発許可申請手数料 340,000 円
- ・立木補償調査業務委託料 9,728,640 円

【平成28年度：現年 10,069千円、繰越明許 14,364千円】

2. 松浦町スポーツ・レクリエーション施設の概要

- ・建設予定地 松浦町山形 地内（松浦公民館付近）
- ・敷地面積 約 9.7ヘクタール
- ・施設概要
グラウンドゴルフ場 8ホール×2コース
子ども広場 1面（1,000㎡）
多目的グラウンド 1面（120m×120m）
トリムコース 600m
駐車場 約220台

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金
事務事業名	01	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
150,035	150,009			150,009	0	26	P. 236	

【主要な事務事業の概要・成果】

広域ごみ処理施設の建設に伴い実施する地域振興事業の財源として、佐賀県西部広域環境組合から交付される地域振興策交付金150,000千円を受け入れ、基金に積み立てるとともに、基金の運用利子9千円を合わせて積み立てました。

○ 積立金額

- ・地域振興策交付金 150,000,000 円
- ・運用利子 9,205 円
- 合 計 150,009,205 円

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	02	勤労者福利厚生資金貸付事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 238	
70,000	70,000			70,000	0	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>勤労者の福祉向上を図るため、住宅ローン等の一般大口貸付の福利共済資金貸付の原資として50,000千円、生活資金貸付の福利厚生資金の原資として20,000千円を九州労働金庫に預託しました。</p> <p>○福利共済資金貸付件数 465件 (H27: 439件) // 貸付金額 2,070,098千円 (H27: 2,063,020千円)</p> <p>○福利厚生資金貸付件数 3件 (H27: 5件) // 貸付金額 6,730千円 (H27: 6,580千円)</p>								

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	04	伊万里の“いい職”説明会開催事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 238	
640	518	259			259	122		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里・有田地区及び近隣市町の高校2年生及び進路指導教諭、参加高校生の保護者、佐賀県、長崎県、福岡県内の大学生・短大生等を対象に市内企業のPR、就職情報の提供などを行うために、企業説明会を開催しました。</p> <p>参加企業：22社 参加人数：94人（高校生88人、進路指導教諭6人）</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	01	農業委員会事務局運営事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
43,249	42,488	5,356			37,132	761	P. 238	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業委員23名（公選18名、選任5名）との連携のもと、農地法に基づき、許可申請等が適正であるかの審議や農用地利用権設定の審査など、優良な農地の確保と農地の効率的利用の促進を図るとともに、農業委員会だよりにおいて、無断転用の防止を周知し、農地保護に関する啓発を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法許可申請件数 146件 ・農用地利用権設定件数 260件 <p>※決算額には、人件費31,721千円を含んでいます。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	03	遊休農地調査事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,183	1,166	1,166			0	17	P. 240	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内全域にわたり農地の利用状況調査を実施し、当該調査によって得られた情報を基に農地台帳の補正を行うとともに、遊休農地の農業上の利用の増進を図るため利用意向調査を行うなど、優良農地の確保及び農地の有効利用を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況調査日数 59日 ・調査員延人数 79人 ・遊休農地新規発生面積 12.7ha ・利用意向調査人数 89人 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	04	農地中間管理事業推進事務	5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	農業委員会事務局				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 242	
2,893	2,856			2,856	0	37		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業経営の規模拡大や所得向上のため、佐賀県農業公社が行う農地中間管理事業を活用し、農地集積・集約化に取り組む、担い手農家への農地の貸借調整を支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理事業推進員 1人 ・農地貸借成立面積 8.5ha 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	05	中山間地域農業集落活動支援事業	5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	産業部 農業振興課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244	
161,034	160,061	120,239		19	39,803	973		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>中山間地域における農業生産条件の不利を補うとともに、耕作放棄地の発生防止及び水源かん養や洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、協定集落に交付金を交付しました。</p> <p>○中山間地域等直接支払交付金（158,488千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定集落数 66集落（通常単価 48集落 8割単価 18集落） ・対象農地 田 902.3ha 畑 5.2ha 合計 907.5ha ・交付単価（通常） 田 急傾斜 21,000円/10a 緩傾斜 8,000円/10a 畑 急傾斜 11,500円/10a 緩傾斜 3,500円/10a ・負担割合 県3/4（国1/2、県1/4） 市1/4 <p>○推進事業（1,554千円）※うち県費1,372千円、市費182千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費 156千円 ・委託料（中山間管理システム保守点検等業務）363千円 ・公用車リース料 1,035千円 ・負担割合 県10/10以内（国10/10以内） <p>○平成27年度交付金返還金（19千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象集落数 1集落 ・対象面積 3,156㎡ 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	06	環境保全型農業取組支援事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244	
3,331	3,330	2,514			816	1		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>化学肥料や化学合成農薬の5割以上の低減や有機農業に取り組み、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等を行う農業者団体に対し交付金を交付しました。</p> <p>○環境保全型農業直接支払交付金（3,270千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 4件（4団体） ・対象面積 4,257a ・補助単価 7,680円/10a ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 <p>○推進事業（61千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県10/10（国10/10） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	07	新規就農給付金支給事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244	
28,623	23,373	23,373			0	5,250		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>新規青年就農者に対し、経営が不安定な就農直後の所得を確保するとともに、就農時における初期負担の軽減を行い、青年層の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図るため、給付金を給付しました。</p> <p>○青年就農給付金（経営開始型）（23,250千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 平成24年度承認分 5名（うち夫婦1組） 平成25年度承認分 1名 平成26年度承認分 8名 平成27年度承認分 3名（うち夫婦1組） 計17名（うち夫婦2組） ・給付金額 最大1,500千円/年（夫婦は2名で2,250千円） ・給付期間 最長5年間 ・負担割合 県10/10（国10/10） <p>○推進事業（123千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県10/10（国10/10） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	09	農業経営安定等支援事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 246	
9,962	9,958	8,358			1,600	4		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業経営の安定のためには、全ての農業者が経営所得安定対策（旧 戸別所得補償制度）へ加入し、米や転作作物に対する交付金を受けることが必要であり、当制度の円滑な普及促進を図るため、当制度の推進や生産調整の協議を行う生産組合や、当制度の事務を行う伊万里市農業再生協議会に対して支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地確認に係る傷害保険料 17千円 ・ 経営所得安定対策等推進事業費補助金（単独） 1,583千円（市内146生産組合） （農家数 3,599人、水田面積 3,009ha） ・ 経営所得安定対策等推進事業費補助金（補助） 8,358千円（伊万里市農業再生協議会） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	10	水田農業機械・施設等整備 支援事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 246	
8,282	7,555	5,809			1,746	727		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水田農業の担い手自らが経営発展に向けて策定した「効率的生産確立計画」の実現に必要な機械の導入に対して助成しました。</p> <p>○米・麦・大豆競争力強化対策事業 （低コスト・高品質化条件整備事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業主体 宿分機械利用組合 外4事業主体 ・ 事業内容 乗用田植機、トラクター、コンバイン ・ 事業費 17,613千円 ・ 補助金額 7,555千円（補助率：県1/3、市1/10） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	11	有害鳥獣対策事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,008	12,604				12,604	404	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>イノシシなどの有害鳥獣による農作物被害を軽減し農業経営の安定を図るため、駆除や被害防止対策を行う「伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会」や「伊万里市有害鳥獣捕獲隊」の活動に対して支援しました。</p> <p>○有害鳥獣対策事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駆除委託費 1,290千円 ・ イノシシ捕獲報償金 2,500円 × 3,685頭 = 9,212千円 ・ アライグマ捕獲報償金 1,000円 × 145頭 = 145千円 ・ 捕獲わな導入費 1,692,360円 × 1/2 = 847千円 ・ 伊万里市有害鳥獣捕獲隊活動等経費 1,000千円 ・ 伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得促進」 ・ 特別事業費補助金 50,000円 × 2名 = 100千円 <p>○伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会負担金 10千円</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	13	農地集積・集約化事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,300	2,300	2,300			0	0	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農地中間管理機構を活用した担い手への農地の集積を促進するために、農地の出し手に対し機構集積協力金を、中山間地域の農地の出し手・受け手それぞれに対し中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金を交付しました。</p> <p>○機構集積協力金（耕作者集積協力金、経営転換協力金）（278千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 農地の出し手 10件（個人） （耕作者集積協力金 9件、経営転換協力金 1件） ・ 対象面積 278a（耕作者集積協力金 212a、経営転換協力金 66a） ・ 交付単価 10,000円/10a（平成28年度単価） ・ 負担割合 県10/10（国10/10） <p>○中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金（2,022千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者 農地の出し手 31件（個人） 農地の受け手 13件（個人） ・ 対象面積 1,032a ・ 交付単価 10,000円/10a ・ 負担割合 県10/10 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	14	農業用設備等導入支援事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,615	11,615	11,569			46	0	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>次世代を担う経営感覚に優れた担い手の育成・確保を図るため、売上高の拡大や経営コストの縮減などの経営発展に意欲的に取り組む農業者が融資を活用して行う農業用機械・施設の整備等に対し、補助金を交付しました。</p> <p>○担い手確保・経営強化支援事業費補助金（11,523千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 1経営体 ・事業内容 米・麦の規模拡大、高付加価値化に必要な乾燥調製施設等 ・事業費 25,071千円 ・補助率等 事業費の2分の1以内又は融資額のいずれか少ない方の額 (上限額：個人15,000千円、法人30,000千円) ・負担割合 県10/10（国10/10） <p>○事務費（92千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県1/2（国1/2）、市1/2 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	02	園芸農業機械・施設等整備事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 伊万里梨課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
84,014	79,284	64,979			14,305	4,730	P. 248	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>収益性の高い園芸農業を確立するため、収量・品質の向上や省エネ・省力化等の取り組みに必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 H28伊万里施設苺長寿命化組合 外18事業主体 ・事業内容 軽量鉄骨ハウス、果樹棚、防鳥ネット施設、園芸ハウス等の長寿命化対策等 ・対象品目 胡瓜、梨、アスパラ、ぶどう、いちご、こねぎ、花き、かんきつ ・総事業費 146,126千円 ・補助金額 79,284千円 ・補助率 県1/2（1/3）、市1/10 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費		
事務事業名	04	タマネギべと病緊急特別対策事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 伊万里梨課				施策	15	農業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
868	400	334			66	468	P. 248			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成28年産のタマネギにおいて、大発生した「べと病」への対策として、防除効果が高い予防剤「マンゼブ剤」の散布を中心とした薬剤防除体系への転換を図るため、「マンゼブ剤」を共同購入・配布する事業実施主体を助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 伊万里市農業協同組合 ・事業内容 「マンゼブ剤」の購入への助成 ・対象品目 タマネギ ・総事業費 667千円 ・補助金額 400千円 ・補助率 県1/2、市1/10 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費		
事務事業名	05	施設園芸等被害対策事業 (繰越明許)			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 伊万里梨課				施策	15	農業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
21,917	4,258	3,136			1,122	17,659	P. 248			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成28年1月の大雪により農業生産を行うパイプハウスに倒壊被害が発生したため、被害を受けた農業者の負担軽減と農業経営の速やかな再開に向けて倒壊したパイプハウスの撤去及び再建に対して助成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 古賀 保博 外5事業主体 ・事業内容 パイプハウスの撤去、再建 ・対象品目 アスパラ、にら、こねぎ、花き ・総事業費 8,729千円 ・補助金額 4,258千円 ・補助率 県1/2、市1/10 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費																		
事務事業名	02	伊万里牛振興会支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり																			
担当部課	産業部 伊万里牛課			施 策		15	農業の振興																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
1,991	1,991	996		900	95	0	P. 248																			
【主要な事務事業の概要・成果】																										
伊万里牛ブランドの銘柄確立と販路拡大による生産振興を促進し、伊万里・西松浦地域における肉用牛の振興に寄与するため、伊万里市、有田町、J A伊万里、肥育・生産牛農家で組織する伊万里牛振興会に対して支援しました。																										
<ul style="list-style-type: none"> 伊万里牛振興会決算額 <table border="0" style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>共励会費</td><td>1,682千円</td><td>販売促進費</td><td>2,002千円</td></tr> <tr> <td>繁殖経営基盤強化費</td><td>829千円</td><td>視察・研修等助成費</td><td>40千円</td></tr> <tr> <td>事務費</td><td>20千円</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="3"></td><td style="text-align:right;">合 計</td><td>4,573千円</td></tr> </table> 負担額 伊万里市1,991千円 有田町406千円 J A伊万里1,600千円 その他576千円 										共励会費	1,682千円	販売促進費	2,002千円	繁殖経営基盤強化費	829千円	視察・研修等助成費	40千円	事務費	20千円						合 計	4,573千円
共励会費	1,682千円	販売促進費	2,002千円																							
繁殖経営基盤強化費	829千円	視察・研修等助成費	40千円																							
事務費	20千円																									
			合 計	4,573千円																						
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金																										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費		
事務事業名	03	死亡獣畜処理支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 伊万里牛課			施 策		15	農業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,060	1,060	530			530	0	P. 250			
【主要な事務事業の概要・成果】										
県内に死亡獣畜処理施設がなく県外施設（長崎県川棚町）で処理していることから、畜産農家の負担軽減と死亡獣畜の適正処理を図るためのため、死亡獣畜の搬送経費の一部を助成しました。										
死亡獣畜処理対策事業費補助金 1,060千円 <ul style="list-style-type: none"> 対象件数 牛87頭 豚19頭 計106頭 補助率 県1/3 市1/3 ※上限 1頭当たり10千円 										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	04	繁殖雌牛導入対策事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 伊万里牛課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,120	1,120				1,120	0	P. 250	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内の農家における繁殖雌牛の増頭や改良に対する取組を推進し、肉質や増体に優れた肥育素牛の生産拡大を図るため、優秀な繁殖雌牛を導入し、市内の繁殖農家に一定期間貸し付ける伊万里市農業協同組合等に対し、補助金を交付しました。</p> <p>繁殖雌牛導入対策事業費補助金 1,120千円 70千円×16頭 補助対象経費の1/10以内（上限70,000円/頭）</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	05	畜産業機械・施設等整備支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 伊万里牛課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
91,615	86,927	85,664			1,263	4,688	P. 250	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>○佐賀県畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金 80,863千円 畜産クラスター協議会が実施する施設整備事業に要する経費を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 骨太有明鶏クラスター協議会 ・事業内容 ウインドレス鶏舎新設 2棟 ・総事業費 174,666千円 ・補助金額 80,863千円 ・補助率 国1/2以内 <p>○肥育素牛生産拡大施設等整備事業補助金 6,064千円 繁殖農家の経営規模拡大等を促進することにより肥育素牛の生産拡大を図るため、農業者が組織する団体等が行う肥育素牛生産拡大施設等整備事業に要する経費を補助しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 吉野繁殖牛組合、福野生産牛組合 ・事業内容 繁殖雌牛の増頭に係る畜舎の改築 ・総事業費 11,385千円（吉野）、3,853千円（福野） ・補助金額 3,924千円（吉野）、2,140千円（福野） ・補助率 県1/2（1/3）以内、市1/10以上 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	04	農地・水保全管理支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
121,418	121,416	90,641		1,104	29,671	2	P. 252	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成19年度から5カ年事業として開始され、農村地域における農地、農業用施設などの資源や農村環境の良好な保全と質的向上及び、農業用施設の長寿命化を図ることを目的に、地域ぐるみで取り組む組織に支援する事業で、平成24年度より2期目がはじまり、取組組織へ交付金として119,786千円を支出しました。</p> <p>その外、事務費として802千円、過年度分交付金返還金として828千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持活動組織 71組織 ・資源向上活動 <ul style="list-style-type: none"> 共同活動組織 70組織 長寿命化組織 44組織 <p>補助率（負担率） 国50%、県25%、市25%</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	07	小規模土地改良支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,417	2,165	0	0	0	2,165	252	P. 252	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国・県の制度事業に適合しない小規模な土地改良事業について、9箇所の農業用施設の改修に認可を行い、補助金2,165千円を支出し、施設整備による質的向上が図られました。</p> <p>平成28年度 14地区、16箇所の要望を受理し、9地区、9箇所の認可 内訳 農道舗装 3地区、3箇所 農道改良 2地区、2箇所 水路改良 4地区、4箇所</p> <p>箇所数による認可率56.2%</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	08	ため池整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,213	25,212	15,312	5,900	2,850	1,150	1	P. 252	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>県営事業によりため池等整備事業を実施し、県に対して負担金9,900千円（市負担6,600千円、地元負担3,300千円）納入しました。</p> <p>この結果、ため池の決壊を未然に防止し、農業用水の確保、農業経営の安定、国土の保全を行うことができました。また、ため池等整備事業における計画概要書作成業務委託料3,888千円および、ため池詳細点検業務委託料11,424千円を支出しました。ため池詳細点検業務委託においては、調査したため池の安全性について確認できました。</p>								
【県営事業負担金】								
<ul style="list-style-type: none"> ・権現、野添、清水の3地区を実施、事業費 66,000千円 ・負担金 9,900千円（負担率 国55%、県30%、市10%、地元5%） 								
【ため池等整備事業計画概要書作成業務委託】								
<ul style="list-style-type: none"> ・鞍谷地区を実施 ・委託料 3,888千円（県100%） 								
【ため池詳細点検業務委託料】								
<ul style="list-style-type: none"> ・西谷（松浦町上原）、長（大川町宿）、瀬戸の首（南波多町笠椎）地区の3地区を実施 ・委託料 11,424千円（県100%） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	10	中山間地域農業基盤・環境整備促進事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,690	11,690	0	3,000	3,269	5,421	0	P. 254	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>県営事業により中山間地域総合整備事業を実施し、県に対して負担金を納入しました。農業生産基盤や生活環境基盤等の整備を総合的に実施するため、平成19年度～平成28年度までに西部地区を実施し、また、平成28年度～平成32年度までの事業計画により東部地区を県営事業で実施しています。中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりに貢献できました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ・実施地区：伊万里西部地区（東山代町1地区・二里町1地区の計2町2地区） 事業費 生活環境基盤 16,800千円（負担金額3,360千円） ：伊万里東部地区（黒川町1地区・南波多町2地区・大川町1地区・松浦町1地区の計4町5地区） 事業費 農業生産基盤 34,200千円（負担金額5,130千円） 生活環境基盤 16,000千円（負担金額3,200千円） 								
<ul style="list-style-type: none"> ・補助率（負担率） 農業生産基盤 国55%、県30%、市10%、地元5% 生活環境基盤 国55%、県25%、市10%（20%）、地元10%（0%） ※生活環境基盤については市道整備のため（ ）書きの割合を適用しています。 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	11	農業用排水路施設等整備事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
31,522	31,328	25,672	2,700	1,103	1,853	194	P. 254	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業用ため池の老朽化による自然災害の未然防止、また、有田川に掛かる農業用堰の起立用駆動エンジンの更新、油圧ユニットの修繕を行い農業生産の維持及び農業経営の安定を図る事ができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業基盤整備促進事業 上ノ間ため池整備工事（脇田町平山）7,008千円 補助率（負担率）国55%、市30%、地元15% ・農業基盤整備促進事業 野田地区農業用水路用地測量業務委託（黒川町長尾）1,339千円 ・農業基盤整備促進事業 野田地区用地購入費（黒川町長尾）189千円 補助率（負担率）国55%、市45% ・市単独事業 有田川2号堰起立用駆動エンジン更新工事（二里町川東）946千円 ・市単独事業 有田川4号堰油圧ユニット修繕工事（二里町長井手地内）712千円 <p>湿田状態にある圃場に暗渠排水管を布設し、圃場の乾田化を図ることで、畑作経営が可能となることから、2毛作の取り組みにおける営農者の収益向上が図られました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業基盤整備促進事業費補助金 暗渠排水 21,015千円 1,401 a 4地区 補助率 国100% ・事務費 119千円 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	13	ため池整備促進事業 (繰越明許)			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
24,843	23,502	23,502	0	0	0	1,341	P. 254	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成28年度に繰り越しした、ため池詳細点検業務委託料23,502千円を支出しました。ため池詳細点検業務委託においては、調査したため池の安全性について確認できました。</p> <p>【ため池詳細点検業務委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸次郎（大坪町上古賀）、長谷（立花町大堤）、大溜（大川町山口） 眉山（大川町井手口）、竹ノ下（大川町井手口）、大溜（大川町立川） 庵の脇（大川町立川）地区の7地区を実施 ・委託料 23,502千円（県100%） 								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	02	森林を守る交付金事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課				施策	16	林業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,000	977	733			244	23	P. 256	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>小規模で分散している森林を取りまとめて、効率的な林業生産活動を推進するため、施業集約化や森林経営計画の策定に要する経費を補助し森林整備の促進、並びに、経営の安定化を図りました。</p> <p>事業主体：伊万里西松浦森林組合 事業内容：森林情報の収集、森林調査、合意形成活動等 大川町地区28.87ha、南波多地区30.15ha、東山代町地区31.25ha 計 3地区90.27ha</p> <p>交 付 金：森林を守る交付金 977千円 財源内訳 国 489千円 県 244千円 市 244千円</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	03	森林・林業再生基盤づくり 交付金事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課				施策	16	林業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
143,087	143,026	140,152		711	2,163	61	P. 258	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>森林の整備・保全の推進、林業・木材産業の健全な発展及び木材利用の推進を図るため、森林・林業の再生の基盤となる施設・機械の整備に要する経費の一部を補助しました。</p> <p>○交 付 金：142,704千円 事 業 者：中国木材株式会社 事業内容：プレカット加工施設装置（柱加工機 1台、横架材加工機7台）導入 事 業 費：290,000千円 交 付 金：127,889千円【負担割合 県（国）1/2以内 事業者1/2】</p> <p>事 業 者：西九州木材事業協同組合 事業内容：フォークリフト導入 事 業 費：5,150千円 交 付 金：2,271千円【負担割合 県（国）1/2以内 事業者1/2】</p> <p>事 業 者：伊万里西松浦森林組合 事業内容：スイングヤーダ導入 事 業 費：18,000千円 交 付 金：12,544千円 【負担割合 県60%以内（国45%以内 県15%）市町15% 事業者25%】</p> <p>○付帯事務費：322千円 消耗品費、燃料費、通信運搬費 ほか</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	04	特用林産物生産基盤整備事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
84	84	84			0	0	P. 258			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>特用林産物（椎茸）の生産振興及び生産者の経営安定を図るため、機械設備の整備に要する経費の一部を補助しました。</p> <p>事業主体：板木椎茸部会 事業内容：椎茸スライサー 2台 事業費：252千円 補助金：84千円（県1/3 限度額500千円）</p>										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	05	間伐材搬出促進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,000	2,789				2,789	1,211	P. 258			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>間伐材等の伐採木搬出を行う経費の一部を補助するため、搬出量1㎡当たり2,000円の補助を行いました。</p> <p>・伊万里産木材利用促進事業費補助金 2,789千円 事業主体 株伊万里木材市場 349.383㎡×2,000円≒ 698千円 事業主体 伊万里西松浦森林組合 1045.425㎡×2,000円≒2,091千円</p>										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	07	林業者福利厚生支援事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,012	2,888			1,472	1,416	124	P. 258			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>森林の公益的機能の発揮と森林整備を行う伊万里西松浦森林組合に対し、森林整備担い手の通年雇用化を促進するため、社会保険制度等の加入掛金の一部助成を行いました。</p> <p>事業名 森林整備担い手育成事業 事業費 4,676,558円 補助金 2,887,726円</p>										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	04	治山事業費
事務事業名	02	農林地崩壊防止事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	16	林業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,946	2,636	1,301		668	667	3,310	P. 258	
【主要な事務事業の概要・成果】								
6月の豪雨により家屋裏の林地1個所が崩壊したため復旧工事を実施しました。								
○工事請負費 農林地崩壊防止事業 2,636千円								
駄路地区 農林地崩壊防止工事 木須町地内 L=15.5m								

款	06	農林水産業費	項	03	水産業費	目	01	水産業振興費
事務事業名	03	海域環境・生態系保全管理 支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	17	水産業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
846	801				801	45	P. 262	
【主要な事務事業の概要・成果】								
環境や生態系の維持や回復など、水産業と漁村の多面的機能の発揮に資する地域の活動に要する経費を補助しました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 交 付 先：佐賀県環境・生態系保全対策地域協議会 ・ 活動組織：波多津地区海環境を守る会 ・ 事 業 費：5,337千円 ・ 事業内容：種苗放流、漂流・漂着物の処理 ・ 補 助 金：801千円 								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 負担割合：国70%、県15%、市15% ※市補助金：5,337千円×15%=801千円 								

款	06	農林水産業費	項	03	水産業費	目	01	水産業振興費
事務事業名	04	漁業者経営安定化支援事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施 策		17	水産業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 262	
1,660	1,660	1,000			660	0		

【主要な事務事業の概要・成果】

漁業者の複合経営に係る経費に対し補助することで、漁家経営の安定と水産業の振興を図りました。

○事業主体 白磁（代表 松本一成）

○事業内容 地域で連携した6次産業化の推進による漁家経営の改善
（加工品の製造、品質向上）

- ・冷凍冷蔵庫 1台
- ・低温乾燥機 1台
- ・卓上包装機 1台
- ・真空包装機 2台 ほか

○事業費 2,020千円

○補助金 複合経営等漁家経営改善支援事業費補助金 1,660千円
内訳：県費補助：2,020千円×1/2=1,010≒ 1,000千円（限度額）
市費補助：2,020千円×1/3= 673≒ 660千円（限度額）

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	01	伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,214	2,214			1,200	1,014	0	P. 264	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伝統産業である伊万里焼の振興を図るため、伝統技術の継承や後継者育成などの事業に取り組む佐賀県陶磁器工業協同組合や伊万里・有田焼伝統工芸士会等の窯業団体に対し支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業費補助金 180千円 ・鍋島藩窯伝統技術保存事業費補助金 750千円 ・伝統的工芸品産業振興協会賛助会費 50千円 ・佐賀県陶芸協会賛助会費 10千円 <p>また、2016年に有田焼が創業400年を迎えることを機に、次の100年に向けた新たな市場開拓、産業基盤整備などに取り組むために組織された実行委員会に対し運営費を負担しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有田焼創業400年事業実行委員会運営負担金 724千円 <p>さらには、国際見本市「テーブルウェア・フェスティバル2017」において「伊万里鍋島焼」の情報発信を行い新たな販路開拓を行う伊万里鍋島焼協同組合に対し支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルウェア・フェスティバル2017出展事業費補助金 500千円 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	04	工場等設置奨励事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
82,134	82,134				82,134	0	P. 266	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>工場や設備等の新增設を奨励し、企業経営の安定化を支援するため、新たな設備投資が行われた3事業所に対して、工場等設置奨励金82,134千円を支出しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	06	市街地・商店街活性化イベント開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	19	商業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,290	1,290			1,000	290	0	P. 266	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>商店街や商工会議所等による、商店街への集客や賑わいを創出するためのイベント等の開催を支援しました。</p> <p>佐賀県商店街振興組合連合会補助金 200,000円 街づくり活動支援事業費補助金 90,000円 市街地賑わいづくり支援事業費補助金 150,000円 商店街活動強化事業費補助金 850,000円 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	07	まちなか活性化団体支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	19	商業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,000	8,000	4,000		4,000	0	0	P. 266	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「伊万里まちなか一番館」を拠点に、まちなかの交流人口を増やし、賑わいを創出するため、各種発表会、展示会、手作り雑貨等のワークショップなど、イベントの開催を行う伊万里まちなか活性化運営協議会に対し、支援を行いました。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	10	中小企業振興資金貸付事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
236,019	236,018	192		230,000	5,826	1	P. 266	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>市内中小企業の運営や設備投資に必要な資金繰りを円滑にするため、市内金融機関及び商工中金に対して中小企業振興資金貸付事業の原資として230,000千円を預託するとともに、当該貸付金の信用保証料の補填を行いました。</p> <p>貸付件数 46件（平成27年 27件） 貸付総額 206,060千円（平成27年 127,380千円）</p> <p>貸付残高 118件（平成28年12月末） 375,501千円 （平成27年 110件（平成27年12月末） 302,118千円）</p>								

款	01	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費		
事務事業名	13	創業支援事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課					施策	18	工業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
662	409			400	9	253	P. 268			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市内における開業率を引き上げるとともに、雇用を生み出し、経済の活性化を促進するため、「いまりMIRAI創業塾」の開催や専門家相談事業に対する支援を行いました。</p> <p>○いまりMIRAI創業塾 計5回 参加者：29名（1回以上受講者）うち、80%以上受講者（4回以上）17名 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費		
事務事業名	02	企業立地勸奨事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課					施策	18	工業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,267	1,238				1,238	29	P. 268			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>緩やかな景気の回復基調が続いている中で、新たな雇用機会を創出するための企業誘致の取り組みとして企業訪問等による積極的な立地勸奨を行うとともに、既存企業の事業拡張の促進を図るためフォローアップ活動に鋭意取り組みました。</p> <p>その結果、平成28年4月、木材の製材及び物流・販売の大手である中国木材㈱とプレカット工場の立地について市との二者協定を締結するとともに、5月には、農産物の生産、農産物加工品の製造及び販売を手掛ける(有)伊万里グリーンファームと県内で初のHACCP対応の新加工工場の立地協定を締結しました。</p> <p>また、7月には、辛子明太子の製造及び販売を手掛ける(株)かねは食品と冷凍保管・配送センターの立地について、市との二者協定を締結しました。</p>										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費		
事務事業名	03	ビジネス支援サービス等立地促進事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課					施策	18	工業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
829	765	382			383	64	P. 270			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点施策として「企業誘致の推進」に取り組むなかで、大学新卒者やU I Jターン希望者等の就職先と成り得る事務系企業の誘致を図るため、誘致の受け皿となるオフィススペースの確保が必要となることから、県の「さが創生オフィススペース創出事業」を活用し、既設物件を賃借するとともに、当該物件トイレの洋式・ウォシュレット化を行うなど物件環境の改善を図りました。</p>										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	04	次世代人材育成によるクラウド型企業誘致事業 (繰越明許)			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施 策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
40,000	40,000	40,000			0	0	P. 270	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年10月に本市が策定した「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、人口減少対策として、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立し、「まち」に活力を取り戻すことを目指すとしたところであり、「しごと」という基軸をもって多くの人が中心市街地に日常的に滞留するような流れを作り、まちなかに賑わいを取り戻すための施策展開の一つとして、当時、伊万里まちなか一番館の2階イベントスペースの新たな活用策について、施設の運営主体である伊万里まちなか活性化運営協議会と共に、協議、検討を進め、平成28年度に伊万里市次世代人材育成によるクラウド型企業誘致事業費補助金40,000千円を支出しました。</p> <p>伊万里まちなか活性化運営協議会では、この補助金を活用し、昨年9月に新たなしごと創りやICT活用人材の育成プロジェクトの拠点となる、「PORTO 3316 IMARRI」をオープンされ、農業や伝統産業、観光産業とICTなどの最新のテクノロジーの融合による新たなビジネスの創造、さらにはそれに伴う人材育成や都市部のIT企業との連携・誘致を目的に様々な事業を展開されました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	02	観光PR事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課				施 策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,939	2,739			2,700	39	200	P. 272	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>西九州自動車道が平成29年度に伊万里東府招ICまで開通することを見据え、様々なメディアを活用した情報発信により福岡都市圏等からの誘客を図りました。</p> <p>(主な支出内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光アドバイザーを活用したエージェント等への訪問 ・旅費等(首都圏、大阪、福岡都市圏等の旅行会社等への営業活動) 890千円 ○観光パンフレット等の増刷 1,290千円 ○広告料 (伊万里フェア開催告知用広告料、「わお!ハイウェイマップ」掲載料) 324千円 <p>※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金の繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	03	伊万里ブランド販売促進事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
8,016		7,927	3,634		4,216	77	89	P. 272

【主要な事務事業の概要・成果】

下記内容で伊万里ブランドの販売促進活動を展開しました。

- 伊万里フェアの開催
伊万里の食材を使った限定メニューを伊万里焼の器で提供する「伊万里フェア」をホテル内のレストラン等で開催しました。
 (1) ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
 (平成28年8月4日～8月30日)
 (2) 西鉄グランドホテル、ソラリア西鉄ホテル、レストランシップ「マリエラ」
 (平成28年8月1日～9月30日)
 (3) ANAクラウンプラザホテル福岡 (平成28年10月1日～12月31日)
 (4) ホテル日航大阪 (平成29年2月1日～3月31日)
- 伊万里牛カーニバル2016の開催
伊万里牛を使ったご当地グルメの食べ比べイベントを、いまり秋祭りと同様開催しました。
 期日：平成28年10月22～23日
 会場：市営中央駐車場及び伊万里駅前公園
- 福岡都市圏における伊万里焼のPR
大型商業施設内のショールームで、高級家具に伊万里焼のテーブルコーディネートを施し、伊万里焼の展示・販売を行いました。
 期日：平成28年9月3日～10月24日
 会場：IDC大塚家具福岡ショールーム (博多リバレインモール3～4階)

(主な支出内容)

- ・報償費：1,131千円 (フェア来場記念品 (青磁小皿、農産物) 等の購入)
- ・需用費：635千円 (フェアで使用する伊万里焼食器の購入)
- ・役務費：432千円 (フェア会場の展示用伊万里焼に係る保険料等)
- ・委託料：4,637千円 (伊万里牛カーニバル2016開催業務委託料)

※ 財源内訳の「国・県支出金」は、国庫補助金・地方創生推進交付金。

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金 (4,100千円) と諸収入 (動産総合保険金116千円)。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	04	グリーン・ツーリズム推進事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 274	
4,917	4,916				4,916	1		

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市内におけるグリーン・ツーリズムを推進する伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会の活動を支援し、グリーン・ツーリズムを目的とした交流人口の拡大を図るとともに、都市住民と農山村との交流による地域活性化を図りました。

(支出内容)

1. 都市農村交流支援員報酬 (1名分) 2,366千円 (197,200円×12か月)
2. グリーン・ツーリズム推進事業費補助金 2,550千円
 運営費：930千円
 代理人弁護士への追加着手金：1,620千円

※伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会が被告となり伊万里市が補助参加している損害賠償請求事件について、弁護士から協議会に対し追加着手金の請求があったため。

【農家民泊の実績】

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
簡易宿所の許可取得戸数	23戸	26戸	26戸
受入者数	860人	977人	475人

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	05	観光振興団体支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 274	
13,976	13,976	2,500		2,500	8,976	0		

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市の観光情報の発信や案内等を行う伊万里市観光協会等に対する支援を行いました。

(支出内容)

- ・物産観光振興協議会補助金 359千円
- ・観光協会補助金 3,425千円
- ・観光振興強化事業費補助金 10,000千円
- ・観光ボランティアガイドの会補助金 62千円
- ・つつじ祭り補助金 130千円

※ 財源内訳の「国・県支出金」は、国庫補助金・地方創生推進交付金。

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	08	どっちゃん祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施 策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 274	
2,000	2,000			2,000	0	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
(支出内容)								
・補助金：2,000千円								
(内容)								
・開催日：平成28年8月7日(日) 10:00~21:00								
・人 出：約28,000人								
・実行委員会決算額：2,227千円								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	09	いまり秋祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施 策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 274	
3,508	3,499			3,400	99	9		
【主要な事務事業の概要・成果】								
いまり秋祭振興会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
(支出内容)								
・手数料： 86千円 (総踊り用浴衣クリーニング代)								
・補助金：3,413千円								
(内容)								
・開催日：平成28年10月22日(土)、23日(日)								
・人 出：約50,000人								
・振興会決算額：3,853千円								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	10	イマリンビーチ管理運営事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,727	6,554			1,351	5,203	173	P. 274	

【主要な事務事業の概要・成果】

市民や観光客に身近なレジャー施設として親しまれているイマリンビーチの維持管理運営費を支出しました。

(主な支出内容)

- ・修繕料：128千円（修繕箇所：女子便器、看板、放送設備、女子便所ガラス）
- ・手数料：2,105千円（し尿汲取り手数料等）
- ・委託料：3,235千円
（管理業務及び樹木管理業務…2,818千円、安全ブイ設置撤去等業務…194千円、施設利用料収納事務…223千円）
- ・使用料及び賃借料：647千円（管理人室リース料594千円、AEDレンタル料53千円）
（内容）
- ・遊泳期間：平成28年7月3日（日）～8月28日（日）・利用者数：32,960人
- ①施設貸付料収入：1,325千円（休憩施設…318千円、コインロッカー…50千円
シャワー…884千円、自動販売機電気料…73千円）
- ②露店使用料収入：26千円

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	11	畑の中のレストラン開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課			施策		20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,089	1,089	544		500	45	0	P. 276	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市内でのグリーン・ツーリズムを体験する日帰りバスツアー「畑の中のレストラン」を開催する事業者に対し補助金を支出し、主に福岡都市圏からの誘客拡大を図るとともに、都市住民と農山村との交流による地域活性化を図りました。

(支出内容)

- ・補助金：1,089千円
- ※ 支出先はNPO法人九州ひまわり旅ネット（福岡市博多区綱場町）

(実績)

- 第1回
期 日：平成28年8月20日
参加者数：39人
内 容：梨狩り体験、伊万里牛のバーベキュー等
- 第2回
期 日：平成28年9月29日
参加者数：41人
内 容：アスパラガスの収穫体験、黒米竹筒ご飯作り等
- 第3回
期 日：平成28年11月23日
参加者数：41人
内 容：カキ焼き、酒蔵見学、大川内山散策等
- 第4回
期 日：平成29年2月18日
参加者数：38人
内 容：いちご狩り体験、伊万里梅園での観梅等
- 第5回
期 日：平成29年3月25日
参加者数：37人
内 容：ガイド付きフットパス体験（大川野コース）、伊万里温泉入浴

※ 財源内訳の「国・県支出金」は、国庫補助金・地方創生推進交付金。

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	公園緑化費
事務事業名	02	藩窯公園管理事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課		産業部 観光課			施 策	26	公園等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,678	3,651				3,651	27	P. 276	

【主要な事務事業の概要・成果】

秘窯の里大川内山の藩窯公園の維持管理に要する経費を支出しました。

(主な支出内容)

- ・ 修繕料：103千円（休憩施設トイレ修繕）
- ・ 委託料：3,262千円
 （藩窯公園管理業務委託…2,280千円、藩窯公園樹木管理業務委託…800千円
 白蟻駆除業務委託…30千円、罹病木伐採業務委託…152千円）

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	03	国道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
354	353				353	1	P. 278	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里港での貨物取扱の増加や工業団地への企業進出が進む中、西九州自動車道など広域的な高速交通体系とのネットワークを形成し、物流や観光、防災などに資する国道204号バイパス等市内主要幹線道路の早急な整備が求められています。</p> <p>これら道路整備の円滑な推進を図るため、地元や関係機関との調整を行うとともに、沿線市町で構成される広域的な整備促進団体を通じて整備予算獲得に向けた提案活動等を実施しており、これらの活動にかかる経費として353千円を支出しました。</p>								

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	04	西九州自動車道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,027	967				967	60	P. 278	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>物流や観光、防災などへの大きな効果が期待できる西九州自動車道は、福岡都市圏をはじめ九州主要都市との大幅なアクセス時間の短縮を実現する計画総延長約150kmの自動車専用道路です。</p> <p>伊万里市域では3区間で事業が進められており、国土交通省の事業計画では、平成29年度に唐津伊万里道路の南波多谷口IC～伊万里東府招ICが供用予定となっています。</p> <p>西九州自動車道の整備促進を図るため、市内には5つの期成会・協議会が組織されており、整備予算獲得に向けた合同での提案活動等が実施されています。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するための期成会等への支援に要する経費として、967千円を支出しました。</p>								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費		
事務事業名	02	道路管理事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備			
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				P. 282	
108,320	106,533	41,476			65,057	1,787				
【主要な事務事業の概要・成果】										
身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、市内全域の側溝整備、舗装、路肩等の維持補修工事や街路樹等施設の維持管理を実施しました。										
事業名：道路管理事業										
工 種 名		事 業 費		事 業 内 容						
側溝整備		23,281		25路線 L=769.7m（改修含む）						
一般補修		20,986		86路線 89箇所（側溝補修、路肩補修等）						
落石防止		1,419		1路線 1箇所						
舗装補修		11,119		21路線 A=2,264m ²						
局部改良		17,624		10路線 L=368.5m						
小計		74,429		143 路線（132）件						
原材料費		10,000		105 件（生コン、側溝、側溝蓋、アスファルト合材等）						
委託料		12,936		21件（街路樹管理業務、草刈業務等）						
用地購入費		3,006		13件 A=905.36m ²						
補償、補填及び賠償金		1,170		6件（電柱、立木）						
事務費		4,992		消耗品、燃料、修繕料、光熱水費等						
合計		106,533								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費		
事務事業名	03	道路管理事業 （社会資本整備総合交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備			
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				P. 282	
4,056	4,056	2,200	2,000		△144	0				
【主要な事務事業の概要・成果】										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、老朽化した市道施設の補修を実施しました。										
事業名：道路管理事業（社会資本総合交付金事業）										
路 線 名		事 業 費		事 業 内 容						
道路附属物修繕		4,012		道路照明灯更新 4基（LED化）						
事務費		44		消耗品費等						
計		4,056								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	02	市道改良事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,431	11,421	11,421			0	10	P. 284	
【主要な事務事業の概要・成果】								
地域に密着した生活道路の整備を進めるために、市単独事業により集落内の道路2路線の整備工事と1路線の物件移転補償を実施しました。								
事業名：市道改良事業（単独）								
路線名		事業費	事業内容					
市道上原5号線		7,784	測量 L=200m 用地 A=535.95㎡ 補償（立木等）					
市道東田代9号線		1,685	改良延長 L=18.2m 幅員 W=3.0m					
市道里・無通線		1,952	改良延長 L=54.0m 幅員 W=5.0m 用地 A=147㎡					
計		11,421						

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	03 05	市道改良事業 （道整備交付金）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
37,597	37,528	18,629	17,400		1,499	69	P. 284 286	
【主要な事務事業の概要・成果】								
「道整備交付金」を活用し、市道2路線の整備を実施しました。								
事業名：市道改良事業（道整備交付金）								
路線名		事業費	事業内容					
市道重橋・中山線		12,240	舗装 L=107.0m、幅員W=7.0m 補償費（電柱）一式					
市道重橋・中山線 （繰越明許）		21,678	舗装 L=235.0m、幅員W=7.0m					
市道東田代・相知線		3,389	改良延長 L=96.0m、幅員W=4.0m					
事務費		221	消耗品費等					
計		37,528						

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	04	市道改良事業 (辺地対策事業)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課				施 策	22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
27,801	27,801		28,000		△ 199	0	P. 284	

【主要な事務事業の概要・成果】

平成21年度から辺地対策債を活用し、周辺地域の発展と交通安全を図るため、市道竹の古場・世知原線の整備を実施しました。

事業名：市道改良事業（辺地対策事業）

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
市道 竹の古場・世知原線	27,739	改良工事（法面、橋梁）L=80.0m 幅員W=5.0m 補償費（電柱）一式
事務費	62	消耗品費等
計	27,801	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	02	交通安全施設整備事業 (単独)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課				施 策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,666	4,664				4,664	2	P. 286	

【主要な事務事業の概要・成果】

防護柵・区画線及び反射鏡等の交通安全施設の整備を実施しました。

事業名：交通安全施設整備事業（二種事業）

工 種 名	事 業 費	事 業 内 容
防護柵設置	1,726	12路線 L = 158.0m (ガードレール・ガードパイプ)
区画線設置	2,138	16路線 L = 3140.5m (外側線、中央線等)
反射鏡設置等	800	反射鏡N = 15基 防護柵等補修 (直営：原材料費)
計	4,664	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費		
事務事業名	03	交通安全施設整備事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		33	交通安全対策の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
64,898	64,898	35,199	29,300		399	0	P. 286			
【主要な事務事業の概要・成果】										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、市道2路線の歩道設置を行い、歩行者や高齢者、障害のある人達に配慮した道路環境の整備を実施しました。										
事業名：交通安全施設整備事業（社会資本整備総合交付金事業）										
路 線 名		事 業 費		事 業 内 容						
市道提川・川西線		21,015		改良延長 L=378m（暫定仕上） 幅員W=10.25m（歩道3.5m）						
市道府招・藤川内線		43,010		改良延長 L=300m（暫定仕上） 法面吹付A=1,517㎡ 幅員W=11.0m（歩道3.5m）						
事務費		873		消耗品費等						
計		64,898								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費		
事務事業名	02	橋りょう管理事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
30,320	30,300	16,498	9,800		4,002	20	P. 288			
【主要な事務事業の概要・成果】										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、平成25年に作成した伊万里市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、市道橋の補修詳細設計4橋、定期点検8橋を実施しました。										
事業名：橋りょう管理事業（社会資本整備総合交付金事業）										
路 線 名		事 業 費		事 業 内 容						
橋梁修繕補修		22,010		補修詳細調査設計 4橋（立花跨線橋外3橋）						
橋梁定期点検		8,012		定期点検 8橋（大黒大橋外7橋）						
事務費		278		消耗品費等						
計		30,300								

款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川管理費
事務事業名	03	排水機場保全対策事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 土木管理課			施策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,581	6,437	4,326			2,111	144	P. 290	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>長浜及び木須新田の排水機場は、平成9、10年に完成しましたが、経年劣化による故障等が発生している状況です。施設の有効利用を図るために、施設の機能保全対策を計画的に実施することにより、長寿命化及び維持管理コストの低減を図るものです。(H28～H32)</p> <p>平成28年度では、長浜排水機場のポンプ1基の補修工事を実施しました。</p> <p>【平成28年度】 排水機場設計業務 長浜排水機場ポンプ設備補修工事 N=1基</p>								

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費
事務事業名	01	煤屋川改修事業 (社会資本整備総合交付金)				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
80,521	42,382	12,349	26,200		3,833	38,139	P. 290	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>治水対策を基本に、総合流域防災事業により準用河川煤屋川の改修工事を実施しました。</p> <p>【全体計画】 事業年度 平成17年度～平成29年度 総事業費 565,500千円 事業内容 改修延長 L=840m、橋梁5基、用地購入11,431㎡、物件補償1戸</p> <p>【平成28年度事業内容】 工事請負費 2号農道橋上部工N=1式 護岸工 V=766㎡ 築堤 V=5,726㎡ 舗装工 A=544㎡ 落差工 1式</p> <p>※決算額には、人件費4,189千円を含んでいます。 ※不用額には、繰越明許費38,102千円を含んでいます。</p>								

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費		
事務事業名	03	河川局部改修事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,500	2,473				2,473	27	P. 292			
【主要な事務事業の概要・成果】										
河川局部改修事業は、治水安全度の低い河川の河道拡幅や護岸の整備を、危険性の高い箇所から年次的に行います。 平成28年度は小波瀬川の改修工事を実施しました。										
【平成28年度事業内容】										
河川名 普通河川 小波瀬川 右岸 (山代町久原地内) 工事内容 L=14.0m 護岸工 (練積ブロック)										
(全体計画) H24~H29 L=100m										

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費		
事務事業名	01	港湾関連施設管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,336	1,333			985	348	3	P. 292			
【主要な事務事業の概要・成果】										
小ロットでのコンテナ利用が可能となる荷さばき倉庫については、コンテナターミナルの機能として不可欠なものであり、施設管理者として適切な維持管理を行い、物流拠点としての機能維持と利便性の向上に努めました。 これらの事業に要する経費として、1,333千円を支出いたしました。										

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費		
事務事業名	02	港湾整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	政策経営部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,500	9,500		9,300		200	0	P. 292			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里港の海岸堤防等は、整備後40年以上が経過し、老朽化等による機能低下や背後地の開発による機能不足が著しくなっています。高潮等に対する危機管理対策として、これら海岸堤防等の改修工事が県営事業により実施されていることから、県営事業負担金として、9,500千円を支出いたしました。										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	01	都市計画道路整備事業 (大坪小学校線)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
76,543	75,946	34,835	28,500		12,611	597	P. 296	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>都市計画道路は、都市の健全な発展を促し人々が快適に生活を営んでいくうえで基本となる施設です。</p> <p>都市計画道路 大坪小学校線は、平成26年度より新規事業としてL=870.0m (W=12.0m)の事業認可を取得し着手しました。</p> <p>当年度については、支障となる建物の家屋補償1件を行い、また計画用地の一部を買収し、地盤の切下げ工事を行いました。</p>								
【平成28年度事業内容】								
建物補償調査業務 N=1件		委託料		1,677,240 円				
本工事(切土) L=44.0m		工事請負費		787,320 円				
用地購入 N=1件		公有財産購入費		26,088,609 円				
家屋補償 N=1件		補償、補填及び賠償金		34,792,400 円				
		事務費		877,431 円				
		合計		64,223,000 円				
※決算額には、人件費11,723千円を含んでいます。								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	02	都市計画道路整備促進事業 (大坪木須線・社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
32,525	32,525		29,200		3,325	0	P. 298	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>都市計画道路大坪木須線は、国道498号と国道204号を結ぶ市街地を取り囲む主要な外環状線と位置づけ、平成24年度から新たに県営事業として取り組むことになり、地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するもので、道路改良工事等(擁壁工、路体・路床盛土工、側溝工等)に対する負担金として32,525千円を支出しました。</p>								
【平成28年度事業内容】								
(本工事費) 道路改良工事(擁壁工、路体・路床盛土工、側溝工等) L=570m								
県営事業負担金 216,497千円×15/100=32,475千円								
都市計画道路大坪木須線建設促進期成会補助金 50千円								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	03	都市計画道路環境整備事業 (二里黒川線)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,871	10,871	5,896	4,800		175	0	P. 300	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>都市計画道路二里黒川線は、民家も隣接しておらず、夕暮れ時には真っ暗で歩行もままならず、道路利用者（歩行者・自転車）に対し、非常に危険な状況となっています。そのため、新たに道路照明灯を設置することにより、道路利用者（歩行者・自転車）の安全安心で快適な通行空間の創出を図りました。</p> <p>【平成28年度事業内容】</p> <p>(本工事費) 照明灯設置工 N=25箇所</p>								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	03	公園事業費
事務事業名	01	都市公園管理事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 土木管理課			施 策		26	公園等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,927	44,595			7,942	36,653	2,332	P. 300	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>都市公園では、利用者が休憩やレクリエーション、緑と触れ合う場として安全安心に利用できるように、定期的な巡回や遊具の点検、草刈、樹木管理を行うなど、適正な管理に努めました。</p> <p>市内には、都市公園38箇所及び公園緑地5箇所があり、これらに要する維持管理費用として、44,595千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (非常勤公園管理業務員報酬) 1名 1,983千円 ・賃金 (臨時雇賃金) 国見台、ファミリーパーク、係内 計9名 12,853千円 ・需用費 (消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料・飼料費) 4,977千円 ・役務費 (通信運搬費・手数料・自動車損害賠償保険料) 341千円 ・委託料 (公園管理業務・樹木管理業務・清掃業務) 14,593千円 ・使用料・賃借料 (土地借上料・下水道使用料) 922千円 ・工事請負費 (国見台公園トリムコース舗装工事外5件) 8,785千円 ・原材料費 (花苗、材料等) 97千円 ・備品購入費 (公園管理備品) 44千円 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金7,500千円を含みます。</p>								

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費
事務事業名	02	市営住宅管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 都市政策課			施策		27	居住空間の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 302	
52,243	50,319			22,803	27,516	1,924		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市営住宅9団地713戸を設置しており、市営住宅の入居申込みの受付及び決定、家賃算定、住宅使用料等の納付書発送及び収納、滞納者への訪問指導などを行い、入居者に安全で安心な住宅を提供するため、住宅の修繕、改修等を行いました。</p> <p>※決算額には、人件費27,516千円を含んでいます。</p>								
単位：(千円)								
費目	事業費	事業内容						
修繕料	9,909	市営住宅修繕(357件)						
委託料	4,624	樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外5件						
工事請負費	6,212	内部改修関連工事(2件)、その他営繕工事(9件)						
その他事務費	2,058	市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等						
計	22,803							

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費
事務事業名	03	空き家等管理促進事業 (社会資本整備総合交付金)			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 土木管理課			施策		27	居住空間の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 304	
9,964	9,828	4,860			4,968	136		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内に点在する空き家等から市民の生活と環境を守り、安全安心に暮らしができるように危険な空き家等である特定空家等の抑制と対策を行っています。</p> <p>平成28年度では、市内にある空き家等の状況を把握するため、伊万里市空き家等実態調査業務委託等を実施し、これに要する費用として、9,828千円を支出しました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 (空き家等対策研修旅費) 41千円 ・役務費 (通信運搬費) 2千円 ・委託料 (空き家等実態調査業務委託) 9,720千円 ・負担金、補助及び交付金 (県西部地区対策協議会会費、研修負担金) 65千円 								

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費
事務事業名	01	市営住宅改修事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 都市政策課			施 策	27	居住空間の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 304	
41,347	41,188	19,397	21,600		191	159		

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市営住宅ストック総合活用計画により、老朽化が著しい市営住宅について、社会資本整備総合交付金を活用し、立岩市営住宅（16戸）の内部改修工事と立花市営住宅（66戸）のガス管改修工事を行いました。

単位：千円

費目	事業費	事業内容
委託料	1,366	施工監理業務委託:2件
工事請負費	39,258	立岩市営住宅内部改修工事:16戸 立花市営住宅ガス管改修工事:66戸
補償費	462	内部改修工事に伴う一時移転補償:10戸
その他事務費	102	光熱水費、通信運搬費、使用料等
計	41,188	

款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
事務事業名	01	伊万里・有田消防組合運営負担金			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	31		消防・救急体制の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
823,359	823,359				823,359	0	P. 304	
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里・有田消防組合の運営負担金として823,359千円を支出しました。								
○運営負担金の内訳								
・人件費 735,307,000円								
・高規格救急車1台 外 87,404,000円								
・伊万里・有田消防組合設備負担金 648,000円								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	01	消防団運営事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	31		消防・救急体制の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
82,818	81,363	400		26,166	54,797	1,455	P. 306	
【主要な事務事業の概要・成果】								
消防団の運営及び活動が円滑に実施できるよう、団員の処遇、装備等の充実を図りました。								
・消防団員報酬 13,056,507円								
・消防団員退職報償金 21,066,000円								
・消防団員出動報償金 4,202,000円								
・消防団員用防火衣等 5,541,242円								
・消防団員福祉共済制度加入補助金 995,000円								
・消防団運営交付金 3,970,000円								
・消防団車両等管理交付金 339,000円								
・消防団ラッパ隊運営交付金 外 32,193,623円								
※財源内訳の「その他」には、ふるさと応援基金からの繰入金1,700千円を含みます。								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	02	防災活動事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,323	1,169	500			669	154	P. 308	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里市地域防災計画に基づき、国、県など関係機関との連携を図り、防災体制の充実に努めました。自然災害対策として、平成24年度から3か年をかけ、すべての行政区において作成された防災マップを活用した各行政区での防災訓練の実施を推進しました。</p> <p>また、黒川町において地震を想定した伊万里市防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚を図るとともに、伊万里市地域防災計画の具体的な運用と各防災関係機関の防災技術の向上及び相互協力体制の強化を図りました。</p> <p>さらに、「市民防災の日」の関連行事として「伊万里市防災講演会（地区防災委員研修会）」を開催し、中津市社会福祉協議会の吉田瑞穂氏による講演会により、地区防災会の活動強化を図りました。</p> <p>また、原子力災害対策として、佐賀県原子力防災訓練において、太良町への住民避難訓練を実施し、関係機関の相互連携強化と住民の防災意識の高揚に努めました。</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	04	防災行政無線施設整備事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
461,702	461,702		461,700		2	0	P. 310	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>災害時の避難勧告等の防災情報を市民に一斉にかつ迅速に伝達するため、平成28年度から30年度を工期とする防災行政無線整備工事に着手しました。</p> <p>○防災行政無線整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注業者 日本コムシス・港電気商会建設共同企業体 ・契約金額 874,790,280円 ・契約工期 平成28年6月29日から平成31年2月8日 ・平成28年度出来高 450,522,000円（無線機器及び鋼管柱等の工場製作費） <p>○防災行政無線整備工事施工監理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注業者 株式会社 建設技術研究所 佐賀事務所 ・契約金額 12,960,000円 ・契約期間 平成28年6月10日から平成31年2月8日 ・平成28年度出来高 6,642,000円 								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	02	学校適応指導教室運営事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,822	3,812				3,812	10	P. 314			
【主要な事務事業の概要・成果】										
不登校児童生徒の問題は、義務教育上重要な課題となっており、これに対応するため、平成7年度から生涯学習センター内に学校適応指導教室「せいら」を開設し、平成19年度からは市内全域での対応を充実させるため旧ポリテクセンター内に1教室(西教室)を増設しました。室長1名、指導員2名体制で不登校児童生徒への支援を行い、平成28年度には、通級者19名のうち5名が学校復帰を果しました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	03	スクールカウンセラー配置事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,990	2,989	996			1,993	1	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
教育相談の専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー3名を拠点校に配置し、全小学校で巡回相談を行っており、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについての相談や診断等の適切なカウンセリングを、1日4～8時間、1か月に1～3日程度実施しました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・拠 点 校：伊万里小、大坪小、滝野小 ・相談件数：延べ1,113件 										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	04	学力向上対策事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
580	580				580	0	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市学力向上対策推進委員会に、知能検査や漢字検定作成等の事業委託を行い、児童生徒の個性と能力に応じた基礎学習の定着・向上と教職員の指導力向上を図りました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	09	特別支援児童生徒サポート事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
28,206	27,185				27,185	1,021	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
LD（学習障害）やADHD（注意欠陥多動性障害）、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒が安心して充実した学校生活を送るため、その介助、援助を行う支援員を配置して学習・生活・自立を支援する事業で、支援員として28名を配置しました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	12	特色ある学校創造事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
300	300				300	0	P. 318			
【主要な事務事業の概要・成果】										
平成15年度から始めた本市独自の取り組みで、児童生徒の学力向上や豊かな心の育成を図るため、各学校が学校や地域の実態に応じて「画一・受身から、自立・創造へ」の教育転換を図り、児童生徒の創造性や主体性を引出して生き生きと学習する児童生徒の育成を目指して、特色ある学校づくりを推進するため、市内24小中学校のうち3校（大坪小、波多津小、東陵中）へ事業を委託しました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	16	教科書購入事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,025	9,013				9,013	12	P. 318			
【主要な事務事業の概要・成果】										
平成28年度の中学校教科書改訂に伴う教科書、指導書を採択し、各学校へ配布する等、学習指導の充実を図りました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	17	外国語指導助手（ALT）配置事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,009	5,847				5,847	162	P. 318	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成元年度から小中学校に外国語指導助手（ALT）を派遣し、小中学生の英語の学力向上と英語に対する関心を高めるとともに、国際感覚、実践的コミュニケーション能力の向上を図ってきた中で、平成23年度からは、学習指導要領の改訂に伴って、小学校5、6年生の外国語活動が週1回、年間35時間の必修となるなど、ALTが学校教育における英語活動の充実のために重要な役割を担っているところです。平成28年度は、3名（小学校2名、中学校1名）のALTで各学校を巡回して指導を行いました。</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	19	いじめ問題対策事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
899	438	15			423	461	P. 318	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年3月の伊万里市いじめの防止等に関する条例制定に伴い、いじめ防止対策を実効的に行うための専門機関として、市にいじめ問題対策委員会を、全学校にいじめ対策委員会を設置し、児童生徒が安心して生活し、健やかに成長することができる環境づくりに努めました。</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	20	小・中学校各種大会出場等支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
940	616			600	16	324	P. 318	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市立小中学校の児童生徒の技術の向上、豊かな心や協調性を育み健やかな成長に寄与する部活動の振興のため、学校代表として九州大会や全国大会に出場した児童生徒11組54名に、交通費及び宿泊費の一部を補助しました。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	21	きらきら伊万里っ子育成事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	10		学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,262		1,262			1,200	62	0	P. 318
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成30年度からの道徳の教科化を踏まえ、社会情勢や地域の特性等に応じた教材であり、これまであった「いのちの教育指導資料」の改訂版を伊万里市小中学校連合PTAに、「伊万里っ子しぐさカレンダー」の改訂版を伊万里市小中学校校長会に委託して作製し、教育内容の充実を目指すとともに、児童生徒の豊かな心の育成と学力向上を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金 900千円 教育振興奨励基金繰入金 300千円</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費
事務事業名	23	へき地教育研究事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	10		学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
390		390	390			0	0	P. 320
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>へき地教育に関する指導内容や指導方法等の工夫改善に関する調査研究を行い、へき地や小規模、小中一貫校という特性を生かした自ら考え行動する児童生徒の育成と教職員の資質の向上を図るため、県の委託を受け、小中一貫滝野校（滝野小学校、滝野中学校）において、「自ら考え、自ら行動する児童生徒の育成」をテーマに事業に取り組みました。</p>								

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
事務事業名	01	小学校管理事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
213,775	211,709			26,000	185,709	2,066	P. 320	

【主要な事務事業の概要・成果】

小学校16校において、児童の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として211,709千円を支出しました。

また、学校施設の長寿命化への対策として、牧島小学校、黒川小学校、大川小学校において、屋内運動場の改修工事を行いました。

学校名	屋内運動場		改修工事の内容
	屋根改修	床改修	
牧島小学校	実施		屋根の防錆・防水塗装
黒川小学校		実施	床半面の張替え及び全面の研磨塗装
大川小学校	実施	実施	屋根の防錆・防水塗装, 床全面の不陸調整・研磨塗装

※決算額には人件費24,922千円を含んでいます。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
事務事業名	03	小学校統合事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,798	4,763				4,763	35	P. 324	

【主要な事務事業の概要・成果】

波多津小学校と波多津東小学校の、平成29年4月の統合に向けた準備として、校歌や校章、校旗の作成を行いました。また、波多津東小学校の施設を新波多津小学校として使用するため、校門や道路標識における校名の変更、緞帳や校門における校章の変更等、学校施設の整備を行いました。

さらに、閉校する両小学校の歴史や思い出を永久的に遺すための各閉校記念事業に要する経費を補助しました。

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	01	小学校遠距離児童通学支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
6,144	5,571				5,571	573	P. 324			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>小学校への通学距離4km以上の遠距離通学児童9名及び学校統合により遠距離通学となった児童41名に対する通学費補助を行うとともに、黒川小学校にスクールバスを、南波多小学校に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学児童に係る通学費の負担軽減を図りました。</p>										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	小学校要保護・準要保護児童就学援助事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
20,329	18,081	53			18,028	2,248	P. 324			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>(対象児童数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童 6名 ・準要保護児童 339名 										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	04	小学校パソコン管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
27,261	26,305			5,100	21,205	956	P. 326			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、小学校の校務用パソコン及び電子黒板用パソコンその他維持管理等を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	中学校管理事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課			施策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
135,009	131,929				131,929	3,080	P. 326			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>中学校8校において、生徒の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として131,929千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費56,961千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	01	中学校遠距離生徒通学支援事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
16,239	15,650				15,650	589	P. 330			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>中学校への通学距離6km以上の遠距離通学生徒2名に通学費補助を行うとともに、自転車通学する生徒21名に安全装備費（ヘルメット代）補助を行いました。また、青嶺中学校にスクールバスを運行することにより、遠距離通学生徒に係る通学費の負担軽減を図りました。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
19,412	18,042	101			17,941	1,370	P. 330			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>(対象生徒数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護生徒 6名 ・準要保護生徒 228名 										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	04	中学校パソコン管理事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,058	24,904			1,000	23,904	154	P. 330	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、中学校の校務用パソコン及び電子黒板用パソコンその他維持管理等を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	07	中学校放課後等補充学習事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
592	516	308			208	76	P. 330	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>生徒の学力向上と学習習慣を促進し、基礎学力の定着と学習への意欲づけを図るため、地域の人材を活用し、放課後や夏季休業中に補充学習を3校（伊万里中、啓成中、東陵中）で実施しました。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	10	実践的安全教育総合支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
750	750	750			0	0	P. 332	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>生徒自らが、自然災害や事件・事故から身を守ることができるように、主体的に行動する態度や安全で安心な社会づくりに貢献する意識等を育成するため、県の委託を受け、東陵中学校において、新たな防災教育の指導方法や教育手法等の実践研究を行うとともに、学校の安全管理体制や地域住民・保護者・関係機関との連携体制の構築に取り組みました。</p>								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	01	小中一貫校整備事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育総務課				施 策	10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
16,753		16,753		12,500		4,253	0	P. 332
【主要な事務事業の概要・成果】 南波多小学校と南波多中学校について、平成30年4月から施設一体型の義務教育学校として統合するため、校舎の建設工事及び既設校舎の改修工事のための実施設計を行いました。								

款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
事務事業名	01	公立幼稚園管理運営事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 教育総務課				施 策	10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
51,088		49,960			5,317	44,643	1,128	P. 332
【主要な事務事業の概要・成果】 幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、少子化の時代を迎え、幼児の教育や子育て支援の充実を図るうえで幼稚園の役割は、ますます大きなものになってきています。 このため、集団生活や自然体験等を取り入れるなど、幼児が身近な人たちとの関わりを深め、愛情や信頼感を育むための教育を進めるとともに、開園時間終了後や長期休業中の預かり保育事業を実施して、保護者の子育て支援に努めました。平成28年度は、黒川幼稚園で56名、波多津東幼稚園で12名の園児に対し、幼稚園教育を実施しました。また、園児数の減少に伴い、2園を統合することとなり、波多津東幼稚園の閉園記念事業に要する経費を補助しました。 ※決算額には人件費33,086千円を含んでいます。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	02	カブトガニ保護促進事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策			14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,816	1,685			1,500	185	131	P. 336			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>カブトガニの保護活動を充実させるため、牧島のカブトガニとホタルを育てる会が「伊万里湾カブトガニの館」を運営していますが、平成26年2月にリニューアルした「伊万里湾カブトガニの館」の運営費補助金として1,562千円を支出し、平成28年度は4,863名の入館者がありました。</p> <p>また、カブトガニ研究調査業務委託として16千円を、伊万里市カブトガニを守る会補助金として16千円をそれぞれ支出しました。</p> <p>平成27年10月に伊万里湾カブトガニ繁殖地として国の天然記念物に指定されたことから新たな説明看板を設置いたしました。その製作業務委託料として40千円を支出しました。</p> <p>さらに8月21日に国指定天然記念物の記念大会として日本カブトガニを守る会の総会が伊万里で開催され、約40名の保護団体関係者、研究者が参加しております。その総会用パンフレットの印刷費として51千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	06	市美術展開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習センター			施 策			13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
75	75				75	0	P. 338			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>文化芸術振興基本法の基本理念に沿い、本市の文化芸術の振興を図るため、5月11日から5月29日まで「伊万里市美術展」を市民センター文化ギャラリーで部門別の3期に分けて開催しました。絵画部門（54点）、書部門（57点）、写真（74点）/工芸（41点）部門にレベルの高い作品が数多く出品され（合計226点）、優れた作品の発表・鑑賞の機会として好評を得ました（延べ入場者数1,284人）。</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	09	同和问题講演会開催事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		12	人権教育と啓発の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
576	451	362				89	125	P. 338		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>同和问题に対する市民の意識高揚を図るため、8月の同和问题啓発強調月間において同和問題講演会を開催し、その経費として451千円を支出しました。</p> <p>○期 日 8月26日(金) ○会 場 市民センター文化ホール ○講 師 社会人落語家 切磋亭琢磨 氏 ○参加者 480人</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	10	同和教育集会所管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		12	人権教育と啓発の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,620	3,592	542				3,050	28	P. 340		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>同和问题の早期解決を目的に、同和教育集会所において、料理教室や粘土教室等の交流事業を行い、その経費として3,592千円を支出しました。</p> <p>○施設利用人員 720人 ○料理教室 6回/年 ○粘土教室 12回/年</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	12	社会人権・同和教育団体支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,440	1,440	480			960	0	P. 340	

【主要な事務事業の概要・成果】

市民の人権意識の浸透による「人権文化の創造」をめざして、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決を図るため「市人権・同和教育推進協議会」との協働で、地域に密着した各種研修講座を開催し、その経費として市人権・同和教育推進協議会に対し、委託料1,440千円を支出しました。

事業名	実施回数	参加者数
指導者育成講座	9	309
地区巡回講座	42	1,131
P T A等研修講座	36	1,360
企業・職場研修講座	23	1,063
各種団体等への研修講座	31	1,346
合計	141	5,209

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	13	市民音楽祭開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習センター			施策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
117	117				117	0	P. 340	

【主要な事務事業の概要・成果】

自らが学び習得した文化芸術の成果を人前で発表する機会を提供することは、市民の文化意識の高揚や文化芸術の振興を図るうえで極めて重要であることから、市民に定着している「市民音楽祭」を12月4日に市民センター文化ホールで開催しました。市内を中心に活動する16団体、236人が出場し、吹奏楽やバイオリン、箏、ハーモニカなど多彩な演奏や歌を披露しました（入場者数約350人）。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	14	市内遺跡確認調査事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策			14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,072	1,071	727			344	1	P. 340			
【主要な事務事業の概要・成果】										
埋蔵文化財は、地域の歴史を正しく理解するための貴重な歴史的財産です。このため、開発事業との調整を図り、埋蔵文化財の保護を円滑に進めるために、公共や民間の開発について調整を行い、12件の確認調査を実施し、これらに要した経費として国等の補助事業を活用して1,071千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	15	窯跡保存対策事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策			14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
81	67				67	14	P. 342			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市内には約80ヶ所の窯跡が所在しています。この貴重な文化財を保護するため窯跡保存対策業務として、松浦町所在の餅田窯跡において盗掘坑の埋戻しをボランティアを募って実施しました。また、大川町所在の焼山中窯跡に侵入禁止柵を設置し盗掘防止策を実施しました。これらに要した経費として67千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	20	博物館基本計画研究事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策			14	文化財の保護と活用		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
97	93				93	4	P. 342			
【主要な事務事業の概要・成果】										
平成20年度に伊万里市博物館・美術館の基本構想を策定し、これに沿った基本計画策定のための研究事業として、平成28年度は、現行の歴史民俗資料館のソフトを拡充した企画展「伊万里のいきもの展」を7月24日から8月31日まで33日間開催しました。 県内外の博物館や学校、個人などが収蔵する標本約150点などを展示し、期間中に1,103名の入館者があったほか、関連行事として実施した「伊万里のいきもの探検隊」では9名の参加者があり、また1月29日に「伊万里の野鳥探検隊」を行い、14名の参加がありました。これらに要した経費として93千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	21	史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,409	2,311	1,297		1,000	14	98	P. 342	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>大川内山にある史跡大川内鍋島窯跡の将来的な保存・整備・活用を図り、地域活性化に資するため、史跡地内の日峯社下窯跡と陶工屋敷跡について、国県の補助金を活用して遺構の範囲や性格さらに歴史的変遷を確認する発掘調査を実施しました。</p> <p>調査の結果、日峯社下窯跡の調査では焼成室1室分を確認し、物原ではマウンド状の堆積を確認しました。また物原から初期鍋島の陶片が約40点出土しました。</p> <p>また、陶工屋敷跡について発掘調査の基礎資料となる地形測量を行ったほか、発掘調査の正確性と調査内容を充実させるため、学識経験者3名を調査指導委員として依頼し、延べ2回の調査指導会議を開催し指導を受けました。さらに発掘調査の成果を広く知っていただくため現地説明会を延5回開催し、これらに要した経費として総額2,311千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	22	伊万里未来プランナー養成事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
285	217			200	17	68	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>ふるさとづくりの推進とまちづくりの担い手となる人材を輩出するための事業を平成28年度から本格的に取り組みました。個人の意識を高めることがまちづくりにつながるということに焦点を置いた講座内容とし、5講座の開催に延べ71名が参加しました。講座全5回の8割(4回)以上参加した人は9人でした。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	23	自治区活動促進事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,200	2,200			2,200		0	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>一般財団法人自治総合センターの助成事業を活用し、大川町立川区における屋外放送設備一式の更新の整備を行ったことで、生活情報や災害発生時における的確な情報伝達が可能となり、コミュニティ活動の活性化に繋がりました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	01	青少年育成総務事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
47	42				42	5	P. 344	

【主要な事務事業の概要・成果】

複雑・多様化する青少年問題及びいじめ問題への対応と青少年施策の調査審議を行い、各関係機関の現状や問題点等について情報を共有し、連携強化を図るために、11月24日に青少年問題対策連絡協議会を開催しました（会長：教育長、副会長：社会教育委員副委員長、外委員13人）。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	02	青少年相談事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,758	1,754				1,754	4	P. 344	

【主要な事務事業の概要・成果】

青少年や保護者等からの悩み相談に適切に対処するため青少年相談室の充実に努め、年間152件の相談に応じました（相談員6人の交替勤務）。また、電話相談案内カード4,000枚を作成し、市内小中学校等に配付しました。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	03	青少年育成市民会議支援事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
953	953			400	553	0	P. 344	

【主要な事務事業の概要・成果】

青少年健全育成のため、青少年育成市民会議が主催する「伊万里サマーキャンプ」（7月29日～8月3日 沖縄県）での海洋研修、平和学習、地元子ども会との異文化交流活動のほか、「チャレンジキャンプ」（8月19日～22日 山代町久原）での自然体験学習活動、親子のふれあいを深める場としてLOVE伊万里21世紀のつどい事業「スタミナ焼肉オリエンテーリング」（3月19日 都川内ダム周辺）を支援しました。また、熊本県菊池市との青少年交流事業として実施された市子ども会連合会のジュニアリーダー研修（10月8日～10日 菊池市）への事業支援を行いました。

○サマーキャンプ参加者 小学5・6年生7人、中学生1人、高校生1人、指導者7人 計16人

○チャレンジキャンプ参加者 小学4～6年生11人、指導者等22人 計33人

○スタミナ焼肉オリエンテーリング参加者 55チーム・225人、伊青連等協力者31人 計256人

○菊池市との青少年交流事業参加者 小学5・6年生9人、中学生5人、高校生5人、大学生1人、指導者8人 計28人

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費					
事務事業名	04	放課後子ども教室開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり					
担当部課		教育委員会 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進					
予算現額 (千円)	681	決算額 (千円)	627	財 源 内 訳				不用額 (千円)	54	決算書			
				国・県支出金	400	地方債		その他		一般財源	227		P. 344
【主要な事務事業の概要・成果】													
放課後子どもプランの一環として、子どもたちに安全安心な居場所を設け、地域住民との勉強やスポーツ、文化活動などの交流活動を推進するため、7公民館（伊万里・大坪・立花・大川内・牧島・黒川・山代）で「放課後子ども教室」（8教室）を開催し、延べ1,956人の参加がありました。													

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費					
事務事業名	02	伊万里塾開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり					
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進					
予算現額 (千円)	420	決算額 (千円)	420	財 源 内 訳				不用額 (千円)	0	決算書			
				国・県支出金		地方債		その他		一般財源	420		P. 346
【主要な事務事業の概要・成果】													
地域の伝統文化を活かしたまちづくりにつながる学習と実践活動の場として、中央公民館と11地区（波多津・松浦除く）公民館で「伊万里塾」を開設することで、講座開催数112回、延べ2,328名の市民の参加があり、市民の郷土意識を高めることに繋がりました。													

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費					
事務事業名	04	自治公民館新改築支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり					
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進					
予算現額 (千円)	800	決算額 (千円)	800	財 源 内 訳				不用額 (千円)	0	決算書			
				国・県支出金		地方債		その他		一般財源	800		P. 348
【主要な事務事業の概要・成果】													
自治公民館（大川内町：平尾公民館）の改築に係る費用を補助することで、コミュニティ活動の活性化が図られました。													

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	05	子ども伊万里塾事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
600	594			500	94	6	P. 348	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>将来本市で活躍する人材を早い段階から育成するための事業を子ども伊万里塾実行委員会と市内4地区(大川内、牧島、黒川、二里)で、学校・家庭・地域が連携して、下記のとおり本格的に取り組むことができました。</p> <p>(1) 子ども伊万里塾実行委員会の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども観光ガイド育成講座(11講座開催) 8人参加 ・子ども史跡探訪ツアー 25人参加 ・社会教育研究大会 153人参加 <p>(2) 各地区の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「せいらサマースクール」 16講座 延べ499人参加 ②「黒川キラリッ子スクール」 12講座 延べ256人参加 ③「二里公民館<<夏の寺子屋>>」 10講座 延べ114人参加 ④「牧島っ子夏休み地域子ども教室」 6講座 延べ79人参加 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	01	図書館管理運営事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
114,887	114,445			14,261	100,184	442	P. 348	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>図書館は、年齢や性別を問わず、知識や情報を誰にでも提供する生涯学習の拠点であると同時に、生活を豊かにするための市民のオアシスとなっています。</p> <p>市民図書館は開館20周年を過ぎ、次の10年に入っても世代を超えた読書の推進と、課題解決型の図書館サービスを提供しています。併せて、継続的に職員の資質向上を図りながら、より多くの市民が利用しやすい読書環境の充実に努めています。現在導入している新コンピュータシステムを活用し、引き続き詳細にわたるデータ管理とインターネットを活用した新しいサービスを提供しています。</p> <p>施設の維持管理等に73,597千円を支出し、そのうち新コンピュータシステムの賃貸借料等に3,946千円、自動車図書館運転等業務委託料に3,226千円を支出しました。また、自動車図書館「ぶっくん2号」の更新費用として備品購入費13,857千円を支出しました。</p> <p>※決算額には人件費40,848千円を含んでいます。</p> <p>※財源内訳の「その他」には、ふるさと応援基金からの繰入金13,900千円を含みます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	02	図書館資料収集事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,000	17,990			3,141	14,849	10	P. 350	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>近年、インターネットの劇的な普及により、情報化社会は新たな展開を見せ始めていますが、このような中で図書館は、知識の集積である資料の構築と電子化に対応した迅速な情報や的確な資料の提供により、市民の仕事や暮らしをより豊かにする施設として、その役割を一段と高めています。</p> <p>市民図書館の利用状況としては、個人登録者数41,949人、団体登録964団体、利用人数96,796人、貸出点数468,150点となっています。また、資料貸出以外の図書館利用状況としては、調査相談(レファレンス)が12,494件、予約の受付件数が10,514件、展示コーナー等の利用日数は296日間に渡り、図書館が主催した講演会などの参加者数は4,382人、市民が主体となって行った会議や研修会、講演会などの参加者数は10,500人となっています。これらは市民図書館が市民の生涯学習の拠点として、また、情報収集の拠りどころとしての利用が定着していることを示しています。</p> <p>平成28年度は図書館資料として、新たに本館用蔵書に7,672冊、自動車図書館ぶっくん用として1,886冊を購入し、加えて雑誌、視聴覚資料の購入を行いました。この経費として17,990千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」には、ふるさと応援基金からの繰入金3,000千円を含みます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	03	ブックスタート事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
654	654			654	0	0	P. 350	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>少子化社会の到来により、子育て支援のあり方は多様化し、その必要性はさらに高まっています。そのような中、市民図書館では乳幼児期の心の成長には言葉かけが必要であることを認識し、平成16年度からブックスタート事業を開始しました。</p> <p>これは、毎月3ヶ月児健診の際、当事業の主旨を保護者に説明した上で絵本を手渡し、あわせて赤ちゃんと保護者にボランティアや図書館職員が読み語りをを行うというものです。平成28年度は12回実施して482人(98.5%)の参加があり、昨年度からはプレゼントする絵本を2冊に戻したことから、好評を得ています。この事業では、配布用の絵本の経費等として654千円を支出しました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	04	家読推進事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
559	475			475	0	84	P. 350	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市では平成19年6月から、親と子が読書を通して会話を増やし、心を通い合わせ、親子・家族の絆を深めることを目的とする「家読（うちどく）」に取り組んでいます。

平成28年度は、うちどくの効果や影響力を広く啓発するために、うちどく推進講演会を開催しました。講師には佐賀大学准教授の竜田徹氏を招き、大学で主宰している読書会について話してもらいました。この講演会には40名の参加がありました。その講師謝礼19千円と、旅費及び諸経費を含め、合計55千円を支出しました。

加えて、第1回となる「伊万里市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール」を開催して、児童生徒が自ら課題を解決し、資料にまとめた作品のコンクールを行いました。初年度にもかかわらず、44点の作品が出品されました。また、コンクールを始めるにあたり、図書館職員と学校教員が東京・上野で開催された研修を受講して、作品制作や審査の方法を学んできました。この指導者2名が体験講座を受講するため旅費128千円を支出しました。その他にコンクール開催に係る諸経費を293千円を支出しました。

※財源内訳の「その他」には、ふるさと応援基金からの繰入金100千円を含みます。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	01	歴史民俗資料館管理運営事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,580	2,516			12	2,504	64	P. 352	

【主要な事務事業の概要・成果】

歴史民俗資料館では、平成28年度に企画展として「伊万里のいきもの展」や「第17回市民所蔵品展 伊万里古陶磁研究会のあゆみ」を行いました。

これらの企画展以外の期間は伊万里市の歴史や文化、自然に関する常設展を行い、それぞれの事業とも、郷土の歴史や伝統文化、自然などに対する市民の関心を高めることができました。歴史民俗資料館の平成28年度の入館者総数は2,072名となり、これに伴う施設の管理運営に要する経費として2,516千円を支出しました。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費		
事務事業名	02	陶器商家資料館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,259	1,254				1,254	5	P. 352			
【主要な事務事業の概要・成果】										
陶器商家資料館では、市重要文化財の旧犬塚家住宅である建物の公開と併せて「古伊万里」などの古陶磁器や商家に関する文書や調度品などの展示を行い、平成28年度の入館者は2,786名を数え、施設の管理運営に要する経費として1,254千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費		
事務事業名	03	鍋島ギャラリー管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,020	2,910			396	2,514	110	P. 352			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里・鍋島ギャラリーでは、世界に誇る鍋島焼や古伊万里の美に接し、郷土の歴史や伝統文化に対する理解を深めるため、所蔵する優品の常設企画展として「珠玉の鍋島、黄金の古伊万里 色鍋島、金襴手古伊万里展」を5月29日まで開催した後、6月11日から11月6日まで「磁器400年 藍鍋島 鍋島染付の世界展」を、11月12日から1月9日まで「鍋島焼 徳川将軍家への献上磁器展」を、2月4日以降は「鍋島焼の逸品と輸出古伊万里展」をそれぞれ開催しました。これらの期間中に市所蔵の鍋島焼や古伊万里など延べ168件256点を展示公開し、平成28年度は2,332人の入館者があり、施設の管理運営に要する経費として2,910千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	01	保健体育総務事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,955	3,533				3,533	422	P. 354			
【主要な事務事業の概要・成果】										
市民のスポーツ推進を図るため、各町3名ずつ計39名に委嘱しているスポーツ推進委員に対して、各種スポーツの見識を深め、指導技術を向上させることを目的として、毎月の研修会の開催や九州内の研究大会等への参加を推進しました。 また、関係団体の代表者や学識経験者により組織され、本市のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議していただくために設置している「伊万里市スポーツ推進審議会」を3月に開催しました。										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費	
事務事業名	02	ニュースポーツ大会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	68	決算額 (千円)	66	財 源 内 訳				不用額 (千円)	2
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
							66		P. 356

【主要な事務事業の概要・成果】

市民が気軽にスポーツを楽しみ、心身の健康を維持する機会を創出するため、スポーツ推進委員等を指導者として各町でのペタンク、ソフトバレーボール等の各町ニュースポーツ教室や市民グラウンド・ゴルフ大会などの各種大会を開催しました。

特に、小中学生を対象としたニュースポーツ大会では、運動部に所属していない児童生徒の参加を積極的に呼びかけ、スポーツの楽しさや仲間意識の醸成など、生涯スポーツの推進に大きく寄与しました。

大 会 名	参加チーム数等	参加者数
第19回市民グラウンド・ゴルフ大会	76チーム	496
教育長杯第7回小学生スポーツ・チャレンジ・ゲーム	5校 10チーム	79
第10回市民ソフトバレーボール大会	22チーム	106
教育長杯第9回中学生ニュースポーツフェスティバル	6校	64
第29回市長杯争奪市民ゲートボール大会	20チーム	128
伊万里スポーツデイ（第6回伊万里市民ペタンク大会）	8チーム	27
伊万里スポーツデイ（第16回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル）	—	76
伊万里スプリングスポーツデイ（第24回伊万里さわやかスポレク祭）	—	186
伊万里スプリングスポーツデイ（第17回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル）	—	63

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	03	競技スポーツ大会開催事業	5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策	11	スポーツの振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
328	322				322	6	P. 356	

【主要な事務事業の概要・成果】

各競技団体と連携し、小・中・高校の野球大会や、国見台陸上競技選手権大会など各種スポーツ大会を開催しました。
特に、国見台陸上競技選手権大会は、52回目を数える歴史ある大会であり、延べ3,000名を超える参加者がありました。

大会名	参加チーム数等	優勝チーム
第39回市長旗争奪高等学校野球大会	5校	春季：伊万里高等学校 秋季：敬徳高等学校
市長旗争奪第38回中学生野球大会	7校	青嶺中学校
市長旗争奪第43回少年野球大会	11チーム	大川少年野球
第52回国見台陸上競技選手権大会	延べ3,099名	
第43回市民早朝ソフトボール大会	一部 14チーム 二部 21チーム	一部：立花クラブ 二部：木須東
第44回市民軟式野球選手権大会	15チーム	山代連合
第39回市長旗争奪 ママさんナイターバレーボール大会	一部 5チーム 二部 4チーム	一部：大坪 二部：いまり啓成B

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	04	市内一周駅伝競走大会開催事業	5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策	11	スポーツの振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
234	230				230	4	P. 356	

【主要な事務事業の概要・成果】

各町におけるスポーツの普及振興ならびに市内の長距離選手発掘のため、11月27日(日)に、市内一周(全12区間60.3km)をコースとする「第63回市内一周駅伝競走大会」を開催しました。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費	
事務事業名	05	競技スポーツ全国大会等出場支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	963	決算額 (千円)	466	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						400	66	497	P. 356

【主要な事務事業の概要・成果】

競技スポーツの全国・九州レベルの大会に出場した団体・個人（13件48名）に対し、出場に要した経費の一部を助成しました。

助成を行った大会	開催地	対象人員
【全国大会】		
スズキワールドカップ2016第27回エアロビック選手権大会	東京都	1
2016ジャパンパラ水泳競技大会	神奈川県	1
第61回男子全日本実業団ソフトテニス選手権大会	愛媛県	4
第1回全日本中学女子軟式野球大会	京都府	2
第16回全日本中学生男女ソフトボール大会	大阪府	19
第21回全日本女子相撲選手権大会	大阪府	2
第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	東京都	2
第28回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会	三重県	2
第14回全国ホープス選抜卓球大会	鳥取県	2
第39回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会	東京都	1
【九州大会】		
第14回全九州女子相撲選手権大会	熊本県	1
第38回全九州レディースバドミントン選手権大会	宮崎県	2
2017 DUNLOP SRIXON CUP 全国選抜ジュニアテニス選手権兼ワールドジュニアテニス2017九州地区予選大会	沖縄県	9
計		48

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費	
事務事業名	06	ウォーキング大会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	300	決算額 (千円)	300	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
							300	0	P. 356

【主要な事務事業の概要・成果】

市民が気軽に参加できる健康づくりの場を創出するとともに、市外の方に本市の魅力を発信するため、市内外から500名に参加いただき、『魅力あふれる夢のまち 伊万里ウォーク2016』を開催しました。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	07	スポーツ団体支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,748	2,748				2,748	0	P. 356	
【主要な事務事業の概要・成果】								
市体育協会、各町体育協会、市スポーツ少年団に対し、その活動に要する経費の支援を行い、子どもから大人までスポーツに親しむ環境づくりを行いました。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	08	県民体育大会出場支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
817	817				817	0	P. 358	
【主要な事務事業の概要・成果】								
佐賀・小城・多久地区を中心に開催された「第69回県民体育大会」に出場する選手、チームに旅費等の出場経費を支援しました。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	09	スポーツ合宿誘致事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,888	2,888			2,600	288	0	P. 358	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>競技力の向上を図るとともに市外の方へ伊万里をPRするため、市内の体育施設を使用し、かつ市内の宿泊施設に宿泊して行う高校から大学までのスポーツ団体の合宿に対し、宿泊費の一部を助成しました。その結果、28団体延べ2,384人を誘致しました。</p> <p>特に、高校陸上合宿「伊万里アスリート・アカデミー」では、夏（8月）と冬（1月）の実施が定着し、年々参加者も増えており、経済効果が上がっています。</p> <p>【助成要件】 2泊以上の宿泊で、のべ宿泊者数が20人以上の場合 【助成内容】 1名あたり1,500円/泊（1団体上限150,000円）</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	10	ハーフマラソン大会開催事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,500		2,500			2,500	0	0	P. 358
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>毎年1月の成人の日に開催していた新春古伊万里ロードレースが平成27年で50回目を迎え、また、市制施行60周年を迎えることを記念して、新たに日本陸連公認コースによる大会へリニューアルしたハーフマラソン大会を開催しています。</p> <p>3回目となる『伊万里ハーフマラソン2017』では、全国各地から3,446人のエントリーがあり、大きな賑わいを見せました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金からの繰入金</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	01	体育施設管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
32,552		31,870			10,727	21,143	682	P. 358
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>本市スポーツ施設の核となる国見台運動公園をはじめ、市内各地の体育施設の管理を行うとともに、国見台野球場のスコアボード改修など維持補修を行い、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p> <p>・平成28年度 体育施設利用者数 218,778人 ※財源内訳の「その他」には、ふるさと応援基金からの繰入金500千円を含みます。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	02	散弾銃射撃場環境調査事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
912		861				861	51	P. 360
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>散弾銃射撃場の鉛問題の対策を検討するため「伊万里市散弾銃射撃場環境対策検討委員会」を開催し、今後の対策の指針となるアクションプランを策定しました。</p> <p>また、射撃場内および場外の土壌調査、水質（表流水・地下水）調査を継続して行いました。</p> <p>さらに、排水タンクの堆積物除去作業を地元協議会役員の下、継続して行いました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	03	体育施設耐震改修事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,481	12,198		12,400		△ 202	283	P. 360	
【主要な事務事業の概要・成果】 緊急防災・減災事業債を活用し、国見台武道館の耐震補強工事を行いました。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	01	学校給食センター管理運営事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 体育保健課 学校給食センター				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
171,558	169,184				169,184	2,374	P. 360	
【主要な事務事業の概要・成果】 学校給食は、学校教育の一環として位置づけられ、適切な栄養の摂取による健康の保持増進、健全な食生活を営むことができる判断力や望ましい食習慣の養成などのために実施するものです。 このため、「伊万里産米を使用した完全米飯」や「ふるさと食材伊万里の日」を通して、地元食材を積極的に採用するなど、栄養バランスのとれた給食の提供や食事マナーの指導に努めるとともに、衛生管理の徹底を図りながら、安全で魅力ある学校給食に努めました。給食実施日は、年間192日、給食数は1日あたり5,400食でした。 決算額には、人件費82,844千円を含んでいます。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	02	学校給食センターPFI事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 体育保健課 学校給食センター				施策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
165,889	165,887				165,887	2	P. 362	
【主要な事務事業の概要・成果】 PFI方式により整備した学校給食センターの維持管理及び給食の配送業務について、包括的かつ長期的な事業契約に基づき、安全で適正な運営と業務の効率化を図り、その経費として165,877千円を支出しました。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費
事務事業名	03	学校給食運営委員会支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課 学校給食センター			施策		10	学校教育の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
168		168				168	0	P. 362

【主要な事務事業の概要・成果】

給食内容の決定や給食費の取りまとめ、学校給食用物資の購入等を行う市学校給食運営委員会（委員73名で構成）の適正かつ円滑な運営を支援するため、補助金168千円を支出しました。

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費
事務事業名	02	農業用施設災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,948	12,426	10,207	500	444	1,275	10,522	P. 364	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災17件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度発生災害施設件数17件【水路6件、道路9件、ため池2件】 ・ 28年度施工件数11件【水路3件、道路7件、ため池1件】 ・ 29年度繰越件数 6件【水路3件、道路2件、ため池1件】 ・ 工事請負費 12,231千円 (22,550千円) ・ 事務費 195千円 (398千円) ・ 補助率(負担率) : 国92.1%・96.8%、市3.95%・1.60%、地元3.95%・1.60% <p>※但し、支弁人件費266千円(268千円)を除く。 ※()は全体額</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費
事務事業名	03	農業用施設災害復旧事業 (補助、現年)(繰越明許)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,935	1,935	1,766	0	96	73	0	P. 364	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年に発生した国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災6件のうち、繰り越した2件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度発生災害施設件数6件【水路3件、道路2件、ため池1件】 ・ 28年度施工件数(明許繰越)2件【道路1件、水路1件】 ・ 工事請負費 1,901千円 ・ 事務費 34千円 								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	農地災害復旧費
事務事業名	01	農地災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
42,110	23,632	16,920	1,900	1,800	3,012	18,478	P. 364	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国の農地災害復旧事業に該当した被災37件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 28年度発生災害農地件数37件【田35件、畑2件】 ・ 28年度施工件数24件【田22件、畑2件】 ・ 29年度繰越件数13件【田13件】 ・ 工事請負費 23,231千円 (41,386千円) ・ 事務費 401千円 (724千円) ・ 補助率(負担率) 国81.2%・92.4%、市9.4%・3.8%、地元9.4%・3.8% <p>※但し、支弁人件費492千円(492千円)を除く。 ※()は全体額</p>								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	農地災害復旧費
事務事業名	02	農地災害復旧事業 (補助、現年) (繰越明許)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,900	7,900	6,680	500	718	2	0	P. 366	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成27年に発生した国の農地災害復旧事業に該当した被災22件のうち、繰り越した9件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 27年度発生災害農地件数22件【田16件、畑6件】 ・ 28年度施工件数(繰越明許)9件【田4件、畑5件】 ・ 工事請負費 7,765千円 ・ 事務費 135千円 								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	01	土木施設災害復旧事業 (単独、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策	32	防災の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 366	
23,385	22,176		20,800		1,376	1,209		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>土木施設災害復旧事業（単独、現年）は、国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施するものです。</p> <p>平成28年度は、梅雨前線豪雨等により被災した河川19箇所、道路34箇所の合わせて53箇所の復旧工事を実施しました。</p>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	02	急傾斜地整備事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策	32	防災の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 366	
12,015	12,015	6,008		3,004	3,003	0		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>県の補助による急傾斜地崩壊防止事業は、斜面の勾配が30°以上で崖高5m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が5戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>平成28年度は、瀬戸町中通1地区、波多津町野林地区、二里町大里2地区、松島町木須第2地区の崩壊防止工事を実施しました。</p> <p>【平成28年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中通1地区 延長 L=9.0m、モルタル吹付工 A=109㎡ ・野林地区 延長 L=14.0m、モルタル吹付工 A=244㎡ ・大里2地区 延長 L=11.5m、植生マット A=99㎡ ・木須第2地区 延長 L=15.0m、もたれ式擁壁工V=54m³ 								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	03	急傾斜地整備促進事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,000	1,000		400	500	100	0	P. 368	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>県営急傾斜地崩壊対策事業は、斜面の勾配が30°以上で崖高10m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が10戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>平成28年度は、大川内町市村2地区の崩壊防止工事に対する負担金として1,000千円を支出しました。</p> <p>【平成28年度事業内容】 市村2地区 延長 L=45.0m 擁壁工、確定測量</p>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	04	土木施設災害復旧事業 (補助、現年)			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 道路河川課			施策		32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,631	10,631	6,922	4,100		△ 391	0	P. 368	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、異常気象により被災した公共土木施設の機能回復を行い、利用者の安全と機能を確保するものです。</p> <p>平成28年度は、梅雨前線豪雨等により被災した河川3箇所、道路2箇所の復旧工事を実施しました。</p> <p>【平成28年度事業内容】</p> <p>(河川) 水野川左岸 L= 5.0m 渚川右岸 L=28.0m 寺田川支流右岸 L= 6.0m (道路) 金石原・中通線 L= 5.0m 川内野2号線 L= 6.0m</p>								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	01	水道公営企業費
事務事業名	01	水道事業繰出金				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 財政課				施策	24	上水道の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
113,023		112,685		80,300		32,385	338	P. 370
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成28年度は、上水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、高度浄水施設等整備事業に係る出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。								
【繰出金の内訳】								
①負担金補助及び交付金 32,107千円								
②投資及び出資金 80,578千円								
計 112,685千円								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	02	工業用水道公営企業費
事務事業名	01	工業用水道事業繰出金				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		政策経営部 財政課				施策	18	工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
538,407		538,321				538,321	86	P. 370
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成28年度は、工業用水道の整備に対して、第2工業用水道事業、第3工業用水道事業及び第4工業用水道事業に係る企業債償還利子補助金、企業債償還元金出資金に対する出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。								
【繰出金の内訳】								
①負担金補助及び交付金 141,609千円								
②投資及び出資金 396,712千円								
計 538,321千円								

会計名	国民健康保険特別会計	5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部長寿社会課・健康づくり課 総務部税務課	施策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 国民健康保険事業の推進

国民健康保険は、地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として、国民皆保険体制を支える大きな柱となっており、伊万里市国民健康保険においても、市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、必要な医療サービスを提供しながら保健事業の推進を図るとともに、保険税の収納率向上やレセプト点検、第三者求償事務などの保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努めました。

なお、国民健康保険加入状況は、7,835世帯、12,993人であり、前年度に対して303世帯減少し、被保険者数も655人減少しました。

<被保険者数調べ>

(単位：戸、人、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減	伸び率
国 保 世 帯 数	7,835	8,138	△ 303	△ 3.72
市全世帯に占める割合	33.90	35.60	—	—
被保険者数	12,993	13,648	△ 655	△ 4.80
市全人口に占める割合	23.20	24.30	—	—

※国保世帯数・被保険者数は年度平均の数値

(1) 医療費等の状況

診療報酬明細書（レセプト）の定期的な点検や被保険者への医療費通知等の実施により医療費の適正化に努めるとともに、滞納処分強化や専門家による納税相談等により保険税の収納率向上に努めた結果、平成28年度単年度の収支は219,710千円の黒字となりましたが、平成27年度までの累積赤字913,392千円があったことから、平成28年度において、歳入総額は7,684,832千円、歳出総額は8,378,514千円で、差し引き693,682千円が不足しましたので、平成29年度から繰上充用を行いました。

歳入の面では、総収入のうち、保険税の収入済額は1,394,853千円で歳入総額の18.2%を占め、うち現年度課税分の収入済額は1,300,644千円で、一世帯当たりでは166,004円、一人当たりでは100,103円が納付されたことになり、収納率の向上等の効果により、前年度に比べて、一世帯当たり9,506円、一人当たり6,787円と、それぞれ増額になりました。

また、保険税以外の収入としては、国庫支出金1,740,620千円（22.7%）のほか、共同事業交付金1,751,123千円（22.8%）、前期高齢者交付金1,589,814千円（20.7%）が主なものとなっています。

一方、歳出の面では、総支出のうち保険給付に要した額は4,438,754千円で歳出総額の53.0%を占め、一世帯当たり566,529円、一人当たり341,627円を給付したこととなり、前年度に比べ一世帯当たり16,726円、一人当たり6,155円それぞれ減少し、給付費全体では6.5%減少しました。

減少の理由としては、医科入院の件数が約400件減少したほか、高価なC型肝炎新薬の薬価引き下げなどが主な要因と考えられます。

また、高額療養費支払資金貸付事業は、93件で13,136千円の貸付実績となり、1件当たりの平均は、141,247円となっています。

<国民健康保険給付費の内訳>

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度	平成27年度	増減額	伸び率	歳出総額に占める割合
療養給付費	3,780,222	4,031,273	△ 251,051	△ 6.2	45.1
療養費	30,048	32,254	△ 2,206	△ 6.8	0.4
審査支払手数料	13,545	13,679	△ 134	△ 1.0	0.2
高額療養費	589,883	645,543	△ 55,660	△ 8.6	7.0
移送費	0	0	0		0.0
出産育児一時金	22,596	21,381	1,215	5.7	0.3
葬祭費	2,460	2,400	60	2.5	0.0
合 計	4,438,754	4,746,530	△ 307,776	△ 6.5	53.0

(2) 保険税の収納率向上

保険税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者へ自主納付を促すため、職員及び民間事業者による電話催告の強化や給与・預貯金の差押えなど早期滞納処分に取り組みました。

また、税の滞納累積事案については、国税局OBの滞納整理指導員による滞納整理の方策等について指導を受けながら、預貯金など債権の差押えや家宅搜索、自家用車のタイヤロック等による滞納処分の強化に取り組み、差押えた動産・不動産については、本市主催の不動産公売会や期間入札会、他自治体の合同公売会やインターネット公売を行うなど、収納率向上に努めました。

さらに、納税が困難な方へ生活再建の提案を行うファイナンシャルプランナーによる相談や夜間・休日の納税相談、短期保険証及び資格証明書の交付時における呼出し等により、納税相談の機会を設け収納率の向上に努めた結果、現年度課税分の収納率は対前年比2.1%増の95.0%となり、また滞納繰越分を合わせた全体の収納率は対前年比2.9%増の80.1%となりました。

(3) 生活習慣病予防対策

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、40,269千円支出しました。

(特定健康診査)

対象者数8,901人 受診者数4,357人 受診率45.7% (H29年6月27日時点)

(特定保健指導)

動機づけ支援277人 積極的支援78人

特定保健指導修了者数 81人 特定保健指導修了者率 22.8% (H29年6月27日時点)

会計名	介護保険特別会計	5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 長寿社会課 市民部 健康づくり課	施策	02	高齢者支援の充実
【主要な事務事業の概要・成果】				
<p>施策2 高齢者支援の充実</p> <p>1. 介護予防の充実</p> <p>生活習慣病の予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及に努めるとともに、要支援や要介護状態になる恐れのある二次予防事業対象者に対し、運動機能の向上等の介護予防サービス利用につなげました。</p> <p>また、地域で住民主体での介護予防活動を支援するために、いきいき百歳体操教室を開催しました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防総務事業 1,663千円 ・二次予防通所サービス事業 延214人 364千円 ・健康相談事業 187回、3,429人 595千円 ・認知症予防事業 507千円 ・高齢者閉じこもり予防教室開催事業 316回、5,704人 138千円 ・訪問型介護予防事業 557回、609人 90千円 ・健康教育事業 160回、3,973人 423千円 ・健康づくり普及啓発事業 154千円 ・ロコモ予防体操教室事業 延191人 219千円 ・高齢者生きがいづくり講座開催事業 延886人 573千円 ・介護予防支援サービス事業 延8,851人 35,643千円 (要支援認定者の介護予防サービス計画作成) ・地域介護予防活動支援事業 994千円 (いきいき百歳体操) 教室7か所、実193人 出前講座 16回、延619人 市民公開講座 290人 				
<p>2. 生活支援の充実</p> <p>高齢者の生活支援として、地域包括支援センターによる総合相談等の包括的支援や日常生活を安心して過ごせるよう各種在宅サービスの提供を図りました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・包括的支援総務事業 17,016千円 (高齢者総合相談、虐待相談対応等) 総合相談 延2,457件 ・高齢者成年後見制度利用支援事業 報酬助成3件 406千円 ・高齢者紙おむつ給付事業 実149人 1,430千円 ・配食サービス事業 実10人、延1,346食 583千円 ・愛の一声運動推進事業 実342人、延3,237人 1,295千円 ・介護保険住宅改修理由書作成支援事業 4件 8千円 ・見守りサポーター派遣事業 実3人、利用延139時間 121千円 				

3. 介護サービスの充実

介護保険制度に基づく本市の介護保険事業は、「安心して健やかな暮らしづくり」を基本理念とした第6期介護保険事業計画（平成27年度～平成29年度）に基づき、被保険者の適正な要介護認定をはじめ、介護保険制度の市民等への周知徹底を図るとともに、円滑な介護サービス給付体制の整備や、適正な給付に努めるなど、介護サービスの充実に努めました。

なお、平成28年度末の要介護認定者数は次のとおりです。

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成27年度	512	542	695	597	433	356	296	3,431
平成28年度	426	597	660	636	425	410	299	3,453
増 減	△ 86	55	△ 35	39	△ 8	54	3	22

[歳 入]

介護サービス費等に対する財源として、介護給付費と地域支援事業（介護予防事業）に対する国等の負担割合は、国25.0%、県12.5%、市12.5%、第1号被保険者負担分22.0%、第2号被保険者負担分28.0%となっています。また、地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）に対する国等の負担割合は、国39.0%、県19.5%、市19.5%、第1号被保険者負担分22.0%となっています。

(1) 第1号被保険者保険料

現年分の第1号被保険者（65歳以上）の保険料については、特別徴収1,099,052千円（収納率100.1%）、普通徴収86,986千円（収納率88.3%）の納付があり、全体収納率は、99.1%となりました。

また、滞納繰越分については、9,598千円（収納率27.4%）の納付がありました。

(2) 負担金等

第1号被保険者保険料を除くその他の収入については、給付費等に係る国庫支出金として、国庫負担金1,014,916千円、国庫交付金31,576千円、調整交付金382,323千円、県支出金として、県負担金799,547千円、及び県補助金15,788千円を受け入れました。

また、一般会計からの繰入金827,975千円（事務費等分を含む）のほか、第2号被保険者の保険料である支払基金交付金1,504,723千円、認定審査会共同設置による有田町からの認定審査会負担金13,555千円、前年度繰越金198,248千円等を受け入れました。

[歳 出]

(1) 被保険者の適正な要介護認定

有田町と共同設置している介護認定審査会に係る運営費用や、介護認定調査に係る主治医意見書手数料等を支出しました。

- ・介護認定審査会運営事業 14,952千円
- ・介護認定調査事業 23,541千円

(2) 介護保険制度の市民等への周知徹底

介護保険制度に関する制度の仕組みやサービスの利用方法等を記載した活用ガイドブックの作成費用を支出しました。

- ・介護保険趣旨普及事業 578千円

(3) 円滑な介護サービス給付体制の整備

介護保険給付及び認定業務に係る一般事務経費や、介護保険事業計画等の策定のために、医療関係者や介護保険事業者、被保険者代表等からなる介護保険運営会議の運営費、地域密着型サービス運営委員会運営費等の支出を行いました。

・介護保険総務事業	75,280千円
・介護保険事業計画策定事業	2,025千円

(4) 介護サービスに伴う適正な給付

居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスに伴う給付費をはじめ、それらのサービスに要した費用が著しく高額である場合の高額介護サービス費の支給のほか、居宅介護住宅改修費や、居宅介護福祉用具購入費などに要した費用に伴う給付費等を支出しました。

・居宅介護サービス給付事業	2,051,994千円
・地域密着型介護サービス給付事業	772,393千円
・施設介護サービス給付事業	1,573,802千円
・居宅介護福祉用具給付事業	2,903千円
・居宅介護住宅改修給付事業	8,121千円
・居宅介護サービス計画給付事業	216,711千円
・介護予防サービス給付事業	297,269千円
・地域密着型介護予防サービス給付事業	4,334千円
・介護予防福祉用具給付事業	2,584千円
・介護予防住宅改修給付事業	13,256千円
・介護予防サービス計画給付事業	38,546千円
・高額介護サービス給付事業	112,936千円
・高額介護予防サービス給付事業	110千円
・高額医療合算介護サービス給付事業	20,229千円
・特定入所者介護サービス給付事業	237,755千円
・特定入所者介護予防サービス給付事業	420千円
・介護給付審査支払事業	6,976千円
・介護給付費点検・指導事業	265千円
上記の計	5,360,604千円

なお、介護保険事業特別会計の平成28年度決算額は、歳入総額6,023,886千円、歳出総額5,796,248千円であり、差引227,638千円を翌年度へ繰り越しました。

会計名	立花台地開発事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 都市政策課	施策	27	居住空間の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

平成2年度より立花台地開発事業（第2期）に着手し、平成9年度より分譲を開始し、現在も順調に分譲が進んでおります。

平成28年度では、これまで日照不足等のため分譲が進まなかった南側山林の条件付き入札を行い、民間による開発分譲を行うことで、山林の売却益が収入となり、合わせて長期にわたり売れ残っていた区画1.2.3の分譲にもつながりました。工事費、維持管理費等の支出7,269千円に加え、今年度から公共下水道事業特別会計へ50,000千円の貸付した一方、12区画の分譲及び山林の売却益、使用料等により93,200千円の収入があり、また、今年度から前年度からの繰越金159,194千円と合わせて195,125千円の黒字となりました。

立花台地第2期開発事業分譲状況

(区画)

種別	全区画	H27まで	H28に分譲	分譲済	分譲残
宅地	152	134	12	146	6
行政業務地	4	3	0	3	1
計	156	137	12	149	7

支出

工事請負費	150 千円
委託料	1,891 千円
雑費（電気代、消耗品）	78 千円
人件費	5,150 千円
計	7,269 千円

会計名	公共下水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 下水道課	施策	28	下水道等の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

(1) 収支の状況

平成28年度の歳入総額は、1,921,664千円で前年度に比べて2.0%の減、歳出総額は2,141,900千円で0.6%の増となりました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は220,236千円の赤字となり、翌年度へ繰り越すべき財源の1,444千円を差し引いた実質収支221,680千円を平成29年度から繰上充用しました。前年度との比較による歳入の主な増減事由については、一般会計繰入金が増、建設事業においては、浄化センターの機械設備更新に伴う事業費を次年度へ繰越したことにより、国庫支出金が増、起債がそれぞれ減となりました。

また、前年度との比較による歳出の主な増減事由については、総務管理費で地方公営企業法適用に係る業務委託料の増加などにより13,183千円が増、建設事業費で浄化センター更新工事費等の減少などにより、11,519千円の減、公債費では、元金償還金が増、利子償還金が増、繰上充用金が増となりました。

(2) 主な事務事業

平成28年度建設事業による総事業費は、152,631千円であり、これにより脇田町、大坪町栄町、東山代町長浜などを供用開始し、平成28年度末現在処理面積1,055ha、処理人口30,045人で普及率53.74%となりました。

処理場については、平成19年度から耐用年数が過ぎ老朽化した機械設備の改築更新工事を実施しており、平成28年度より2年間の継続費を設定し、脱水機施設の機械、電気設備更新工事を行っています。

普及促進については、供用開始予定地区の個別訪問による説明に取り組み、平成28年度末での水洗化人口は29,210人、水洗化率97.22%となりました。

また、市街地の下水道管渠、雨水渠、排水路等の機能維持を図るため、雨水渠清掃業務委託、下水道伏越管及び管渠清掃委託、公共汚水樹設置工事、汚水管補修工事等を実施し、これらに要する経費として15,448千円を支出しました。

浄化センターの運転管理業務については、年間3,548,032m³（1日平均9,721m³）の汚水処理を行いました。また、年間1,557tの汚泥が発生し産業廃棄物として専門業者に委託処分しました。これらの経費として195,458千円を支出しました。

【平成28年度決算額2,141,900千円】

※決算額には、人件費75,128千円を含んでいます。

建設事業の主な内容は次のとおりです。

区 分	決算額	説 明
管 渠（補助）	22,590千円	管路長寿命化調査、長寿命化計画策定業務委託
管 渠（単独）	59,157千円	長浜地内汚水管理設工事外10件
処理場（補助）	66,976千円	浄化センター汚泥資源化システム基本設計業務委託 浄化センター機械、電気設備更新工事
事 務 費	3,908千円	通信運搬費など
合 計	152,631千円	

会計名	農業集落排水事業特別会計	5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 下水道課	施 策	28	下水道等の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

(1) 収支の状況

平成28年度の歳入総額は、132,215千円で前年度に比べて0.1%の減、歳出総額は123,499千円で3.4%の減となり、歳入総額から歳出総額を差し引いた8,716千円を平成29年度へ繰越しました。

前年度との比較による歳入の主な増減事由については、一般会計繰入金が26,190千円の減、起債が18,800千円の増、管渠・処理場の更新工事に係る補助金が1,360千円の増、前年度からの繰越金が4,485千円の増となりました。

また、前年度との比較による歳出の主な増減事由については、農業集落排水費において、井手野地区の管渠・処理場の更新工事に係る建設事業費の増加などにより2,610千円の増、公債費で、元金償還金が1,394千円の増、利子償還金が1,336千円の減、繰上充用金が7,044千円の減となりました。

(2) 主な事務事業

農業集落排水施設の機能維持と農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため、井手野地区と宿地区の汚水処理場等運営費に要する経費として24,016千円を支出しました。また、平成25年度から処理場の長寿命化を図るための最適整備構想に着手しており、平成28年度は井手野地区の処理場施設等の機能保全を行うための更新工事として8,003千円を支出しました。

井手野地区では、整備済戸数260戸のうち水洗化戸数241戸、接続率(戸数)92.69%となり、水洗化人口717人、水洗化率(人口)は92.64%となりました。

宿地区では、整備済戸数389戸のうち水洗化戸数307戸、接続率(戸数)78.92%となり水洗化人口871人、水洗化率(人口)は80.57%となりました。

【平成28年度決算額123,499千円】

※決算額には、人件費4,154千円を含んでいます。

会計名	市営駐車場特別会計	5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課	施 策	19	商業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

中心市街地や商店街を訪れる来街者の利便性の向上を図るため、5ヶ所の市営駐車場を運営しており、適正な管理運営を行う経費として8,314千円を支出するとともに、駐車場使用料等として34,206千円の収入がありました。

【利用実績】

中央駐車場	14,184台	(平成27年度	15,678台)
船屋町駐車場	660台	(平成27年度	684台)
駅前東駐車場	447台	(平成27年度	496台)
駅前駐車場	12,990台	(平成27年度	14,847台)
駅前広場駐車場	3,897台	(平成27年度	3,537台)

合 計

平成28年度 32,178台 (平成27年度 35,242台)

会計名	後期高齢者医療特別会計	5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 長寿社会課 市民部 健康づくり課	施 策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要・成果】

4. 後期高齢者医療制度の推進

佐賀県後期高齢者医療広域連合とともに、高齢者が安心して医療給付が受けられるよう健全運営に努めました。

(1) 後期高齢者健康診査事業

後期高齢者健康診査事業を次のとおり実施しました。

後期高齢者健康診査事業（事業費2,694千円） (単位：回、個所、人、%)

区分		実施回数	実施個所数	受診者数	対象者数	受診率
健康診査	集団方式	24	9	262	5,598	25.0
	個別方式	6月～2月	26	1,138		

(2) 後期高齢者医療滞納対策及び財政状況

市民への制度周知・理解の促進を図るため、広報紙により制度の周知を図るとともに、滞納者への電話催告を行うなど、保険料の滞納防止・収納率向上に努めました。

平成28年度の歳入総額は1,396,885千円で、内訳は後期高齢者医療保険料423,921千円(30.3%)、使用料及び手数料100千円(0.0%)、一般会計繰入金946,502千円(67.8%)、繰越金750千円(0.1%)、諸収入25,612千円(1.8%)となっています。

現年度分保険料については、特別徴収で293,393千円(収納率100%)、普通徴収で127,525千円(収納率98.5%)の納付があり、合計収納率は99.5%でした。

一方、歳出総額は1,396,579千円で、内訳は、総務費13,277千円(1.0%)、後期高齢者医療広域連合納付金1,356,942千円(97.2%)保健事業費4,492千円(0.3%)などとなっており、歳入歳出差し引き306千円は、翌年度に繰り越しました。

会計名	水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	水道部 管理課	施策	24	上水道の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

【総括事項】

上水道においては、有田川浄水場更新事業として、平成25年度から着手している有田川浄水場の浄水処理方式の高度化に向けた大規模更新工事を実施するとともに、老朽化した有田川取水・導水施設の耐震化に向けた更新工事並びに災害時の被害軽減と水道水の安定供給を図るため、老朽管の布設替や配水管の耐震化・改良・移設工事等を実施しました。

簡易水道においても、老朽管の布設替に伴う管路舗装復旧工事を実施しました。

また、簡易水道の安定的な財政基盤を構築する目的で、平成29年3月末で上水道と市営の簡易水道7事業の統合を行いました。

(1) 工事等の状況

上水道は、原水設備改良費では、老朽化した導水管の布設替に伴う撤去(竜門ダム線 延長190.0m)を行うとともに、災害時においても原水の安定した取水が可能となるよう有田川取水ポンプ場の更新事業に着手しました。

浄水設備改良費では、有田川浄水場の更新事業として、取水施設の一部改造や場内配管の布設、各施設の機能調整並びに総合試運転を行い、暫定的に一部供用を開始しました。

配水設備改良費では、配水管の耐震化(漁港線 延長236.5m)、配水管の改良(桃川宿分線外1路線 延長330.6m)、県及び市の事業に伴う配水管の移設(川内線外1路線 延長40.3m)及び老朽化した配水管の布設替(奥野線外4路線 延長2,403.1m)等を行いました。

拡張事業費では、花房地区の送水ポンプ場及び配水池を新設し、送水管延長1,722.6mと配水管延長1,443.6mを整備しました。

簡易水道は、配水設備改良費において、滝川内線の管路舗装復旧を行いました。

(2) 配給水の状況

本年度の給水戸数は20,376戸、年間総配水量は5,804,168^m³、年間総有収水量は5,026,812^m³で、前年度に比べ給水戸数は344戸(1.71%)の増、年間総配水量で3,986^m³(0.07%)の増、年間総有収水量で35,336^m³(0.71%)の増となりました。なお、有収率は86.61%で、前年度に比べ0.55ポイント増加しました。

また、民営の簡易水道施設等を含めた水道普及率につきましては98.12%で、前年度に比べ0.01ポイント上昇しました。

(3) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は1,371,205,578円となり、給水収益及び他会計補助金が増加したため、前年度に比べ15,502,515円(1.14%)の増となりました。

一方、収益的支出は1,348,354,887円となり、委託料や修繕費等が増加したため、前年度に比べ34,636,694円(2.64%)の増となりました。

この結果、当年度純利益は22,850,691円となり、前年度からの繰越利益剰余金381,175,313円、その他未処分利益剰余金変動額50,000,000円を合わせ、当年度未処分利益剰余金は454,026,004円となりました。

このうちから、減債積立金に10,000,000円を、建設改良積立金に10,000,000円を積み立て、また、資本金には50,000,000円を組み入れることとし、残額の384,026,004円を翌年度へ繰り越します。

(4) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は663,109,440円、資本的支出は1,310,930,353円となり、収支差引不足額647,820,913円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額51,766,623円、減債積立金10,000,000円、建設改良積立金40,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金546,054,290円で補てんしました。

会計名	工業用水道事業特別会計	5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	水道部 工業用水道課	施策	18	工業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 工業用水の安定供給

工業用水道事業の使命である良質で低廉豊富な工業用水の安定供給に努めました。

平成28年度の給水状況については、第1工業用水道が株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか2事業所に対し、前年度に比べ165,930m³ (14.07%)減の年間1,013,350m³の給水を行いました。

第2工業用水道は、原水となる坑内水の湧水量が減少している状態にあり、平成14年7月から引き続き運転を休止しています。

第3工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか4事業所に対し、前年度に比べ176,834m³ (5.80%)増の年間3,225,090m³の給水を行いました。

第4工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか8事業所に対し、前年度に比べ512,148m³ (20.40%)増の年間3,022,128m³の給水を行いました。

工業用水道全体では、中国木材株式会社伊万里事業所などの需要増により、前年度に比べ523,052m³ (7.76%)増の年間7,260,568m³の給水を行いました。

この結果、86,266,106円の純損失が生じ、前年度繰越欠損金1,550,263,540円を加えた当年度の未処理欠損金は1,636,529,646円となりました。

○平成28年度工業用水道建設改良事業の主な内容

(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
第3工業用水道 原水設備改良事業	3,046	六仙寺導水ポンプ場導水ポンプ用インバータ更新工事
	6,070	都川内ダム ダム管理処理装置更新事業負担金
	17,107	都川内ダム 長寿命化計画策定事業負担金

社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

消費税率(国・地方)が、平成26年4月1日から5%から8%へ引き上げられたことに伴い、消費税収の引上げ分については、その用途を明確にし、社会保障財源化することとされており、地方団体においても、地方消費税収の引上げ分を全て社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

以上の趣旨を踏まえ、平成28年度伊万里市一般会計決算における社会保障施策経費への充当状況について、下記のとおり報告します。

【歳入】・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 396,021 千円

【歳出】・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 7,598,137 千円

(社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費) (単位：千円)

区 分		決算額	財 源 内 訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国支出金	県支出金	その他	地方消費税 (引上分)	その他
社会 福祉	障 害 者 福 祉 費	1,336,195	601,630	353,918	0	37,598	343,049
	高 齢 者 福 祉 費	174,739	0	0	20,530	15,232	138,977
	児 童 福 祉 総 務 費	531,891	122,759	78,043	40,383	28,713	261,993
	児 童 手 当 給 付 費	1,043,686	719,431	156,069	0	16,612	151,574
	保 育 所 費	541,764	2,244	1,866	129,621	40,303	367,730
	扶 助 費	1,166,375	888,362	21,853	0	25,302	230,858
	小 計	4,794,650	2,334,426	611,749	190,534	163,760	1,494,181
社会 保険	国民健康保険特別会計繰出金	609,710	65,539	222,113	0	31,811	290,247
	介護保険特別会計繰出金	827,975	5,298	2,649	0	80,996	739,032
	後期高齢者医療特別会計繰出金	946,502	0	149,531	0	78,719	718,252
	小 計	2,384,187	70,837	374,293	0	191,526	1,747,531
保健 衛生	保 健 衛 生 総 務 費	241,800	0	0	2	23,883	217,915
	予 防 費	147,359	0	271	0	14,528	132,560
	健 康 増 進 費	30,141	174	940	5,497	2,324	21,206
	小 計	419,300	174	1,211	5,499	40,735	371,681
合 計		7,598,137	2,405,437	987,253	196,033	396,021	3,613,393